

独立行政法人国際協力機構
インドネシア国

海上交通保安能力向上プロジェクト
フェーズ2
(ドマイ VTS 運用官育成)

業務完了報告書
第 I 巻

平成 29 年 5 月
(2017 年)

独立行政法人
国際協力機構 (JICA)

2800261
一般財団法人日本航路標識協会

基盤
JR
17-071

(改ページ)

目 次

第 I 卷		頁
第 1 章	業務の背景とこれまでの経緯	1
1.1	これまでの経緯	1
1.2	業務の背景	1
1.3	業務の概要	1
第 2 章	業務の実施方針	2
2.1	業務実施の基本方針	2
2.1.1	主要な課題に対する認識	2
2.1.2	研修実施の基本方針	3
2.2	業務の実施方法	4
2.2.1	研修等の進め方	4
2.3	実施方法とその工程	8
2.3.1	ステップ 1 における作業	8
2.3.2	ステップ 2 における作業	10
2.3.2	ステップ 3 における作業	24
2.4	成果の達成状況	25
第 3 章	今後の課題、措置等の提言	26
別添資料		
1.	Dumai VTS Sub-Center Standard Operatio Procedure (Draft) 英語版	---
2.	Dumai VTS Sub-Center Prosedur Operasi Standar (Konsep) インドネシア語版	---
3.	Vessel Traffic Service Sub-Center Dumai User's Manual (Draft) 英語版	---
4.	Vessel Traffic Service Sub-Center DumaiPetunjuk Penggunaan (Konsep)インドネシア語版...	---
第 II 卷		
5	Text Book-2 (1) “Vessel Traffic Services (VTS) Standard Phrase” (Module-1a)	第 II 卷
6	Text Book-2 (2) “Vessel Traffic Services (VTS) Standard Phrase” (Module-1b)	第 II 卷
7	Text Book-2 (3) “Marine Traffic Management” (Module-2)	第 II 卷
8	Text Book-3 “Equipment” (Module-3)	第 II 卷
9	Text Book-4a “Nautical Knoeledge Semanship” (Module-4a)	第 II 卷
10	Text Book-4b“Nautical Knoeledge Natical Chart” (Module-4b)	第 II 卷
11	Text Book-5 “Communication Co-ordination” (Module-5)	第 II 卷
12	Text Book-6 “VHF Radio” (Module-6)	第 II 卷
13	Text Book-7 “Personal Attributes” (Module-7)	第 II 卷
14	Text Book-8 “Emergency” (Module-8)	第 II 卷

参考資料

DECISION OF THE DIRECTOR GENERAL OF SEA TRANSPORTATION

1. NUMBER: UM.008/12/16/DJPL.13 REGARDING THE ENACTMENT OF STANDARD OPERATIONS AND PROCEDURES OF VESSEL TRAFFIC SERVICE (VTS) BATAM
 - 1.1 Laws Number 17 Year 2008 regarding Shipping (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2008 Number 64, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 4849);
 - 1.2 Government Regulation Number 51 Year 2002 regarding Shipbuilding (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2002 Number 95, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 4227);
 - 1.3 Government Regulation Number 61 Year 2009 regarding Harbor (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 151, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 5070);
 - 1.4 Government Regulation Number 5 Year 2010 regarding Navigation (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 8, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 5093);
 - 1.5 Presidential Decree Number 65 Year 1980 regarding Ratification of International Conventional for The Safety of Life at Sea, 1974;
 - 1.6 Presidential Regulation Number 47 Year 2009 regarding The Formation and Organization of State Ministries as last amended by Presidential Decree Number 91 Year 2011;
 - 1.7 Minister of Transportation Regulation Number KM 60 Year 2010 regarding Organization and Working Procedures of Ministry of Transportation;
 - 1.8 Minister of Transportation Regulation Number PM 26 Year 2011 regarding Shipping Telecommunication;
 - 1.9 Minister of Transportation Decree Number 173/AL.401/PHB-84 regarding enactment of The IALA Maritime Buoyage System for Region-A in the navigational aids order in Indonesia
2. IALA Recommendation V-103 on Standards for Training and Certificate of VTS Personnel
 - IALA Model Course 103/1
 - IALA Model Course 103/2
 - IALA Model Course 103/3
 - IALA Model Course 103/4
 - 2.1 IALA Recommendation V-119“The implementation of VTS”
 - 2.2 IALA Recommendation V-127“Operational Procedures for VTS”
 - 2.3 IALA Recommendation V-134“IALA Risk Management Tool for Ports and Restricted Waterways
 - 2.4 IALA Guideline 1014“Accreditation of VTS Training Courses”
 - 2.5 IALA Guideline 1017“ “Assessment of Training for VTS”
 - 2.6 IALA Guideline 1026“AIS as a VTS Tool”
 - 2.7 IALA Guideline 1027“Simulation in VTS Training”
 - 2.8 IALA Guideline 1032“Aspects of VTS Personnel relevant to AIS”
 - 2.9 IALA Guideline 1045“Staffing Levels at VTS Centers”
 - 2.10 IALA Guideline 1055“Preparing for a Voluntary IMO Audit on VTS Delivery”
 - 2.11 IALA Guideline 1056“On the Establishment of VTS Radar Services”
 - 2.12 IALA Guideline 1070“VTS role in managing Restricted or Limited Access Area”
 - 2.13 IALA Guideline 1071“Establishment of a VTS beyond Territorial Seas”
3. Vessel Traffic Services Manual 2016 Edition 6 (IALA)
4. Los Angeles – Long Beach Vessel Traffic service (VTS) User Manual (Marine Exchange & USCG)
5. Great Barrier Reef and Torres Strait Vessel Traffic Service (REEFVTS) AMSA
6. CANADA/U.S Cooperative Vessel Traffic Service (Canada & U.S. Coastguard)

第1章

業務の背景とこれまでの経緯

1.1 これまでの経緯

本業務の端初となったのは、我が国が2009年より2期にわたって実施した無償資金協力によるインドネシア国(以下「イ国」)の運輸省海運総局(以下「DGST」)に対するマラッカ・シンガポール海峡のVTS(Vessel Traffic Service)システム整備プロジェクトである。このプロジェクトの実施に際しては、長期専門家の派遣や無償資金協力によるソフトコンポーネント、運用者研修など数多くの支援が実施されてきた。

これら支援の経緯を概観すると、2012年1月からイ国海上交通安全向上プロジェクトが開始され、シンガポール国の対岸に位置するバタム島にVTSセンターが竣工した。このVTSセンターは4箇所のレーダー局と3箇所の船舶自動識別装置基地局(以下「AIS基地局」)ほか気象観測設備等を持ち、シンガポール海峡のほぼ全域をカバーする大型のVTSシステムである。このような施設の運用には多くの専門知識が必要とされ、その運用体制を強化するため、組織の形成・拡充の支援及び運用者に対する基礎研修(VTS運用官育成研修)が実施された。さらに、2013年には国際航路標識協会(以下「IALA」)が勧告しているVTS運用者育成モデルコースに準拠した研修を実施し、運用能力及び技術のレベルが保証されたIALA認証のライセンス(V103/1)をDGST職員15名に取得させた。

この研修の終了とほぼ同時期にはバタムVTSの組織が発足し、VTSの基本業務である船舶動静監視と情報提供が開始されたが、VTSは本来、船舶交通と相互に関与する業務を目的としたものであり、これらに対応するため、2014年には「VTS運用体制拡充支援」を実施した。その内容は具体的な運用手順を解説したハンドブックの作成、新任運用者を持続的に育成していくためのOJT実施要領の制定、また、海運関係者に業務を周知するためのユーザーマニュアル及び広報用ビデオの作成支援などである。これら一連の研修及び業務支援に当協会はすべて関わってきた。

1.2 業務の背景

バタムVTSシステムの構築とこれに伴う諸支援に続き、同様の無償資金協力により、スマトラ島中央部のドマイ及びその周辺地域にドマイVTSシステム(ドマイVTSサブセンター)の建設が進められ、2016年6月に完成した。バタムVTSの場合と同様、今後、同システムを国際基準に則った運用体制を確保するためVTS運用者の育成は喫緊の課題であり、日本とイ国との海洋分野での連携・協力を深めていく必要があるため、イ国における海上交通安全能力確保を目的とする技術支援の継続事業「海上交通安全能力向上プロジェクト・フェーズ2」(以下「本プロジェクト」)が実施されることになった。これが本業務「ドマイVTS運用官育成」の背景である。

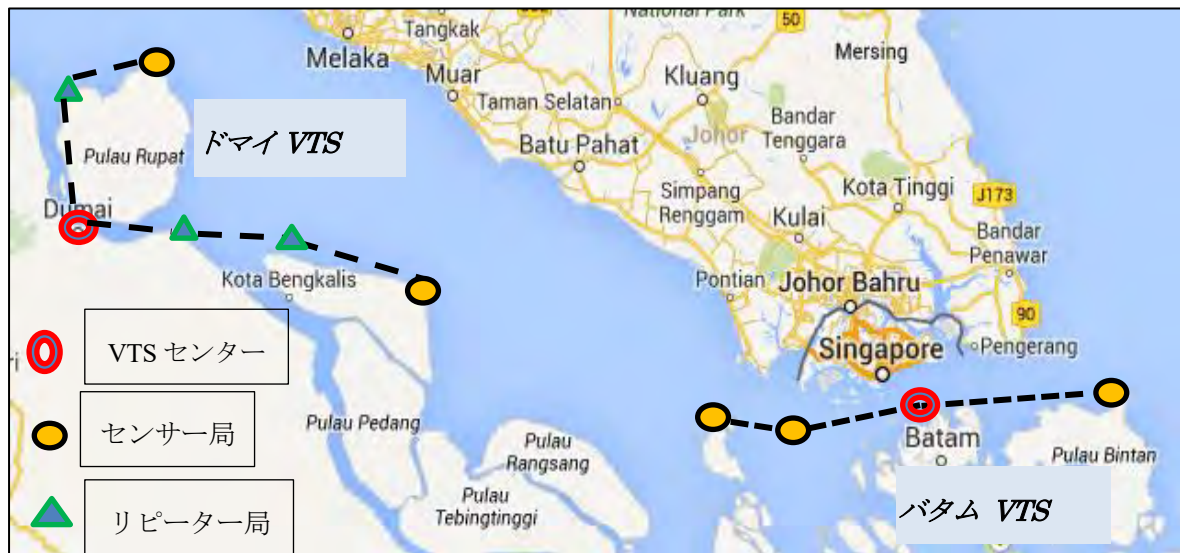
1.3 業務の概要

ドマイVTSシステムは本来、マラッカ海峡を監視海域として計画されたものである。このため、マラッカ海峡のほぼ中央部に位置するドマイ市にVTSサブセンターを置き、海峡に面したタンジュン・メダンにレーダー局、タンジュン・メダン及びタンジュン・パリットにAIS基地局センサー局を配置し、これらをリピーター(中継局)3局で一体化するシステムとなっている。したがって、イ国スマトラ地区の主要港であるドマイ港及びその周辺海域はタンジュン・メダンレーダー局の監視エリアには含まれていない(現在、ドマイ港近傍にレーダー局の増設が検討中であると聞く)。

この業務では、ドマイVTSの責任海域にドマイ港及びその周辺海域を含めた標準運用要領書(Standard Operation Procedure、以下「SOP」)等の作成支援を行なうものであり、幾分かの将来計画

を含むものとなった。これに伴って、現有運用卓の画面には表示できていないドマイ港の電子海図を新たに作成しインストールした。(注：現在、この海域の電子海図は市販されておらず、既刊の紙海図をベースに日本で電子化したものである)。

Batam VTS を含む周辺海域のシステム構成を第1図に、ドマイ港を含む周辺海域の地勢を第2図に示す。



第1図：DGSTが運用する Batam VTS 及びドマイ VTS のシステム位置図

この業務では、VTS システム運用の部内の指針となる SOP の作成、船舶及び海事関係者に対するドマイ VTS の周知及び利用についてのガイドとなるユーザーマニュアルの作成から始め、これらドキュメントに基づく運用体制の構築指針、さらにはIALA が推奨する VTS 運用官育成基礎モデルコースである V-103/1 に準拠したプログラムによる VTS 運用官の研修を実施し、国際規格の運用者資格の取得に至る企画とした。

第2章 業務の実施方針

2.1 業務実施の基本方針

2.1.1 主要な課題に対する認識

以下に述べる基本方針に従い業務の実施に努めた。

- 1) イ国の慣習、慣例を尊重し、本業務が円滑かつ効果的に進捗するよう努める。特に、イスラムの礼拝日である金曜日には VTS 職員の祈祷の時間 (11AM~2PM) を配慮したタイムスケジュールとした。
- 2) 主管庁である DGST 及び海上交通安全能力向上プロジェクト長期専門家 (以下、「長期専門家」という。) と意思の疎通を図り、イ国の社会的実情などの聴取と調査を実施し、また「VTS ドマイ・サブセンター」には有能な女性職員が配属されていることを踏まえ、ジェンダー主流化促進



第2図：ドマイ港を含む周辺海域の地勢

の観点から相手運用機関のニーズと実情を総合的に反映させる。(下線部注: DGST は積極的に女性職員を雇用しており、特段の留意は不要と判断した)

- 3) この業務は、前述のとおりドマイ VTS の SOP 及びユーザーマニュアルの作成支援を行うとともに、VTS 運用官の能力向上を図るための VTS 運用官育成研修を実施するものである。

SOP は、ドマイ VTS が提供するサービスの内容・提供方法、サービスエリア、関係機関との連携等を定める部内規則集のため、本来は主務官庁が公文書として作成すべきものである。ユーザーマニュアルもまた VTS ユーザーに対するドマイ VTS の業務内容、責任海域及び利用手続き等の周知を目的とするガイドラインであり、これらはドマイ VTS を円滑かつ効果的に運用するために必要不可欠な文書であるとともに主管庁は、海事関係者に向けて公文書(例えば、Notice to Mariner など)により公示すべきものでもある。したがって、作成支援にあたっては主務官庁である DGST の意向を十分に把握しておく必要があり、細部についてはドマイ地区を管轄する管理本部である「DUMAI NAVIGASP」(以下「ナビガシ」)の担当者からの意見聴取と頻繁な協議を実施しながら支援作業を実施した。

- 4) 一方、運用官育成研修は、IALA の教育・訓練機能である WWA (World-Wide Academy) が推進する「研修及び能力向上(Training and Capacity Building of IALA)」活動の一環として位置付け、IALA が認証する研修である IALA 勧告 V-103/1 運用要員基礎研修(VTS Operator Basic Training, 以下「V-103 研修」)に準拠した研修とした。研修科目等は IALA の同勧告が推奨する内容に準拠し、VTS の基本・基礎事項からスタートし、以降、順次前述の V-103 勧告が推奨するシラバスに沿った講義、実習を実施し、系統的な運用スキルのレベルアップを図った。

2.1.2 研修実施の基本方針

以下に示す 3 つの基本方針に基づき、本業務を円滑かつ効果的に実施した。

1) 知見、知識の活用

第 1 章で述べたとおり、日本航路標識協会(JANA)はマラッカ・シンガポール海峡船舶航行安全システム無償資金協力の第 1 期事業のコンサルタントとして、また、海上交通保安能力向上プロジェクトの業務に従事した経験及び業務を通して得た知見、知識及び IALA 会員としての組織力を本業務に活用し、系統的で理解容易な実効性の高い研修等の業務が実施できた。

また、当協会は IALA 会員として VTS に係る研修制度の実現に貢献してきた経験を活し、これまでもイ国における VTS の運用能力向上のための研修業務に従事してきた。これらの事業遂行を通じ、システム全体及び各サイトにおける機器構成、機能の性能等の詳細及びソフト面に係る分野について、効果的な実施方法、研修員の知識、適性のレベル等を十分に把握しており、これらのノウハウを本業務の SOP 等の作成支援及び研修において十分に活用できた。

2) イ国 DGST 及びプロジェクト専門家との意思疎通

DGST 及び長期専門家と緊密な意思疎通を図り要望等を反映させ、イ国カウンターパートの主体

性確保に努めた。特に、ドマイ地区を管轄するナビガン職員の意向は成果品に十分反映されている。

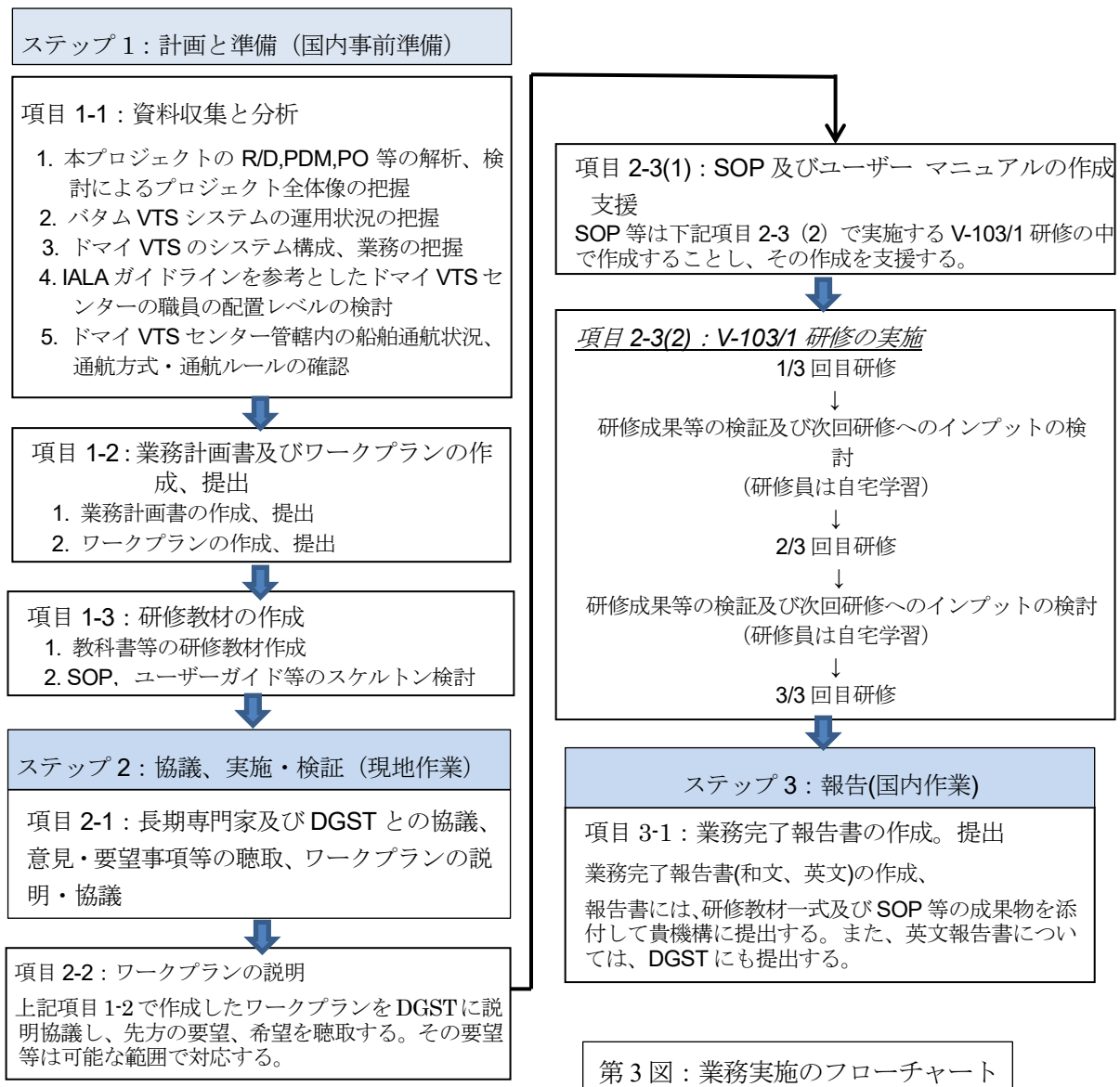
3) 業務従事者に対する安全対策の確立

JICA 等から発出される最新の安全情報の収集に努めるとともに、安全を確保するための万全な対策を講じた。特に、この業務の内容及び業務従事者の身元保証はナビガン経由で地元入国管理組織及び警察組織に提出し、周知を依頼した。この措置により、途中、イ国陸軍関係者による突然の事情聴取があったものの特段のトラブルもなく業務を円滑に実施できた。

2.2 業務の実施方法

2.2.1 研修等の進め方

業務指示書及び前項の基本方針に基づき、国内事前準備作業から業務終了までの全体工程を「ステップ1：計画と準備（国内事前準備）」、「ステップ2：協議・実施・検証（現地作業）」、「ステップ3：報告（国内作業）」の3段階に分けて実施した。（第3図の「業務実施のフローチャート」参照）



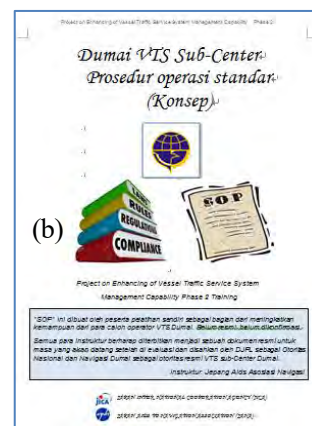
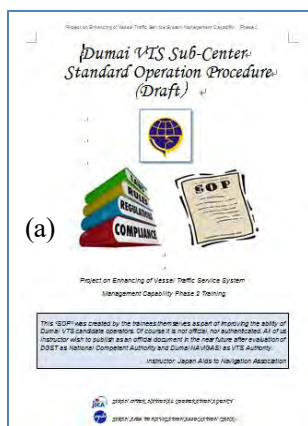
第3図：業務実施のフローチャート

第3図のステップ1に続くステップ2のける実施計画の概要は以下のとおりである。

1) SOP の作成支援

ドマイ VTS の名称は“サブセンター”と呼称されるとおり、“バタム VTS”の”下部”という位置付けとなっているため、バタム VTS の既存 SOP を改定する案とドマイ VTS の SOP を独立したものととして新たに作成する2案が考えられた。長期専門家を通じて当局の意図を確認したうえで、独立した SOP の作成支援を行なった。本業務の実施に際し使用したテキストは、Text Book-1 (1) “How to edit Dumai VTS Standard Operation Procedure” (第2巻に添付) を使用した。なお、本業務の成果品は以下のとおりである。(第I巻の巻末に別添資料として添付)

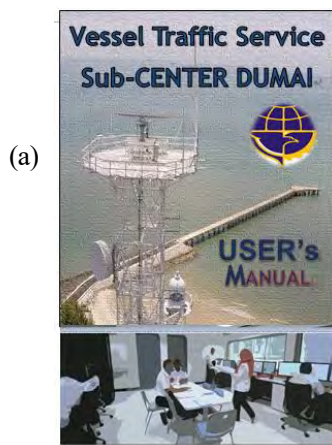
- a. Dumai VTS Sub-Center Standard Operatio Procedure (Draft) 英語版
- b. Dumai VTS Sub-Center Prosedur Operasi Standar (Konsep) インドネシア語版



2) ユーザーマニュアルの作成

これは、船舶、代理店、港湾管理者など外部の関係者に配布し VTS 責任海域における共通のルール等を周知するためのものである。前項と同様ドマイ VTS サブセンター独自のものとして作成支援を行なった。本業務の実施に際し使用したテキストは、Text Book-1 (2) “How to edit Dumai User’s Manual”である。なお、本業務の成果品は以下のとおりである。(第I巻の巻末に別添資料として添付)

- a. Vessel Traffic Service Sub-Center Dumai User’s Manual (Draft) 英語版
- b. Vessel Traffic Service Sub-Center DumaiPetunjuk Penggunaan (Konsep)インドネシア語版



3) V-103/1 に準拠した基礎モデルコースの研修

上記 1)及び 2)に定める業務内容を踏まえつつ、国際航路標識協会（以下「IALA」という）の勧告 V-103/1 に準拠した基礎モデルコースの研修を実施した。本業務の実施に際し使用したテキストは、以下のとおりである。（いずれも第 2 巻に添付） また、業務担当者一覧は以下の表のとおりである

- a. Text Book-2 (1) “Vessel Traffic Services (VTS) Standard Phrase” (Module-1a)
- b. Text Book-2 (2) “Vessel Traffic Services (VTS) Standard Phrase” (Module-1b)
- c. Text Book-2 (3) “Marine Traffic Management” (Module-2)
- d. Text Book-3 “Equipment” (Module-3)
- e. Text Book-4a “Nautical Knowledge Semanship” (Module-4a)
- f. Text Book-4b “Nautical Knowledge Natical Chart” (Module-4b)
- g. Text Book-5 “Communication Co-ordination” (Module-5)
- h. Text Book-6 “VHF Radio” (Module-6)
- i. Text Book-7 “Personal Attributes” (Module-7)
- j. Text Book-8 “Emergency” (Module-8)

赤石 節雄	業務主任、総括 SOP 及びユーザーマニュアル作成支援 モジュール 2 (Traffic Management) モジュール 5 (Communication Coodination) モジュール 7 (Parsonal Attiribute) モジュール 8 (Emergency Situation)	日本航路標識協会 (JANA)
Diana Purwaningrum	モジュール 1 (Laguage)	バタム国際大学 (UIB)
野田 正三	モジュール 3 (Equipment)	日本航路標識協会 (JANA)
井上 一規	モジュール 4a(Nautical Knowledge) Ship Operation	東京海洋大学
西田 英夫	モジュール 4b(Nautical Knowledge) Chart Knowledge	日本水路協会 (JHA)
重松 良蔵	モジュール 6 (VHF Radio)	日本航路標識協会 (JANA)

4) 研修の実施

研修は、IALA の教育・訓練機能である WWA (World-Wide Academy)が推進する「研修及び能力向上 (Training and Capacity Building of IALA)」活動の一環として位置付け、所定のシラバスに沿った講義及び実習を実施した。なお、第 3 ステージでは WWA から Kevin Gregory 氏を招聘し、以下の項目について 2 日間に及ぶ特別講義を実施した。



- a. Introduction to IALA and its Academy
- b. IALA Training and Accreditation process
- c. International Obligations relating to VTS
- d. Introduction to Navigation
- e. Introduction to Risk
- f. Nautical Publication and MSI

また、本研修ではイ国における先行 VTS 組織であるバタム VTS おける実習及びドマイ VTS の責任海域の実情を知るための海上視察を企画し実施した。

5) 現地における事前準備

研修の実施に先立ち、以下のとおり業務を円滑に開始するための準備作業を実施した。

- a. ジャカルタにおいて DGST カウンターパート及び長期専門家に対し研修の全体計画を説明し、承認を得た。
また、技術系アシスタントとの雇用契約を実施した。
- b. バタム移動し、基礎英語及び IMO の標準海事慣用語 (Standard Marine Communication Phrases) を担当するインストラクターの派遣を依頼していたバタム国際大学 (UIB: University International BATAM) を訪問し、雇用契約を実施した。
- c. バタム VTS センターを訪問し、前項で述べた VTS センターにおける実習の内容についてタウフィック所長と打合せを実施し、承諾を得た。
- d. ドマイ市内には研修で使用する教材の調達可能な店舗が少ないため購入できないものは、消費財が豊富なバタム島において購入した。
- e. ドマイに移動し、ドマイ管区ナビガシ事務所において研修計画の説明、研修への協力依頼及び前述の業務従事者の安全対策について協議を実施した。
- f. 研修場所であるドマイ市のホテル(Grand Zuri) において、会議室等の予約を実施した。
- g. 事務アシスタントとの雇用契約を実施した。
- h. 研修に使用する各種機材の調達を実施し、ドマイ VTS センターの倉庫に保管するよう依頼した。



2.3 実施方法とその行程

2.3.1 ステップ 1 における作業


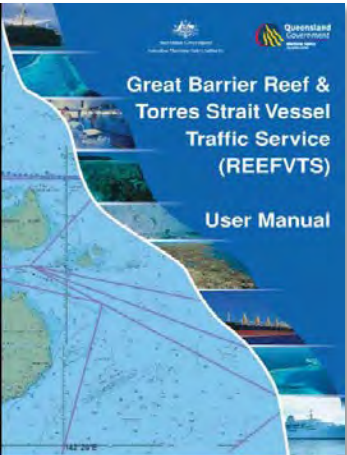

9 月初旬から 10 月中旬までの約 1 か月余、国内において現地調査のための準備を実施した。特記仕様で指定されている各種報告書を精読の上プロジェクトの全体像を把握するとともに既存システムの機能を分析、派遣中の 2 名の長期専門家からプロジェクト内における本業務の位置付けと現状を確認した。

- 1) 国内における本準備期間中、以下に示す VTS 関連の報告書、文書を収集精査し、背景、目的、期待される成果などの把握に努めた。特に“Project for Enhancing of the Vessel Traffic System Management Capability phase 2”については、これまでも当協会が従事してきた以下の実績から、細部に及ぶことも把握でき、業務全体を円滑に進める上で極めて有効であった。

- “インドネシア国においてマラッカ及びシンガポール海峡への船舶通航業務の導入に向けた開発プロジェクト” 基本設計業務報告書
- “インドネシア国におけるマラッカ及びシンガポール海峡の船舶通航業務の強化に関する見直し検討”報告書
- “インドネシア共和国における船舶通航業務の管理能力強化に関するプロジェクト”に対する技術協力の 検討記録
- VTS の運用を開始するための支援として実施したソフトコンポーネント完了報告書”
- インドネシア国”海上交通安全能力向上プロジェクト(VTS 運用官育成研修)”業務完了報告書
- インドネシア国”海上交通安全能力向上プロジェクト(V T S 運用体制拡充支援)”業務完了報告書

- 2) 世界の主たる VTS 運用機関である、我が国の海上保安庁（Japan Coast Guard）、米国の沿岸警備隊（United States Coast Guard）及び豪州海上安全庁（Australian Maritime Safety Agency）並びに IALA が発行する数多くの文献類を収集分析し、イ国の支援のために適したものを選定した。参考とした文献類の一部は以下のとおりである。

- 各国が出版しているユーザーマニュアル
- 各国が出版している SOP 作成に活用可能なドキュメント
- VTS の職員配属レベルに関する IALA ガイドライン No.1045
- VTS に装備される機器類の運用性能及び技術性能の要件に関する IALA 勧告 V-128
- IALA が 2016 年に発行した “船舶通航業務マニュアル、第 6 版”

 <p>Los Angeles-Long Beach Vessel Traffic Service (VTS)</p> <p>USER MANUAL</p> <p>Operated by:¹⁾ Marine Exchange of ⁴⁾ and United States⁴⁾ Southern California Coast Guard.</p> <p>In partnership with:²⁾ California Office of Spill Prevention & Response Port of Long Beach³⁾ Port of Los Angeles³⁾ and all Waterway Users.</p> <p>Enhancing safe, environmentally sound and ⁴⁾ efficient maritime transportation for:⁴⁾</p> <p>San Pedro Channel Santa Monica Bay Port of Los Angeles Port of Long Beach</p> <p>Revised: Oct. 21, 2011</p>	 <p>Great Barrier Reef & Torres Strait Vessel Traffic Service (REEFVTS)</p> <p>User Manual</p>	 <p>COOPERATIVE VESSEL TRAFFIC SERVICE</p>
<p>米国沿岸警備隊及びピロサンゼル港湾局が発行するユーザーマニュアル 国と民間企業の共同運営という特殊な形態のVTSで利用料の規定がある。 イ国に於けるVTSでも利用料の法制化が進行中であり参考とした。</p>	<p>インドネシアの隣国であるオーストラリア海上安全庁(AMSA)と運用組織であるクイーンズランド州が発行するユーザーマニュアルで、イ国とオーストラリア両国に挟まれたトレス海峡は国際海峡である。 マラッカ海峡もまた国際海峡でこの記述は参考とした。</p>	<p>米国及びカナダ沿岸警備隊が共同で運営するVTSの発行のユーザーマニュアル。 国際海峡を対象としたVTSであり、将来的な隣国との共同運用の参考資料としても有益なものである。</p>

2.3.2 ステップ2における作業

2016年10月31日から2017年3月30日（旅行日を含む）までの間、第1から第3ステージまでステージを3分割して実施した。

- 1) 第1ステージは、以下に示すスケジュール表に従い2016年10月1日の出国から12月8日の帰国までの39日間実施した。以下、時系列的にその内容を報告する。

ドマイVTS オペレータ研修計画						
第1ステージ						
月/日	曜日	講師 1,2 (JANA)	講師 3(UIB)			
1	10/31	月	成田-> ジャカルタ			
2	11/1	火	DGST 及び長期専門家との打合せ			
3	2	水				
4	3	木	ジャカルタ->ドマイ			
5	4	金	ドマイ・ナビガンと打合せ			
6	5	土	研修準備(テキスト印刷など)			
7	6	日			バタム -> ドマイ	
8	7	月	オリエンテーション(研修全体計画の説明)			
9	8	火	開講式			
			インストラクター、研修生、来賓ドマイサブセンター訪問			
10	9	水	SOP 作成支援-1	AM	基礎英語-1	PM
11	10	木	SOP 作成支援-2	PM	基礎英語-2	AM
12	11	金	SOP 作成支援-3	AM	基礎英語-3	PM
13	12	土	次週研修準備			
14	13	日				
15	14	月	SOP 作成支援-4	PM	基礎英語-4	AM
16	15	火	SOP 作成支援-5	AM	基礎英語-5	PM
17	16	水	SOP 作成支援-6	PM	基礎英語-6	AM
18	17	木	SOP 作成支援-7	AM	基礎英語-7	PM
19	18	金	SOP 作成支援-8	PM	基礎英語-8	AM
20	19	土	次週研修準備			
21	20	日				
22	21	月	SOP 作成支援-9	AM	基礎英語-9	PM
23	22	火	ユーザーマニュアル作成支援 -1	PM	国連海事慣用語講義-1	AM
24	23	水	ユーザーマニュアル作成支援 -2	AM	国連海事慣用語講義-2	PM
25	24	木	ユーザーマニュアル作成支援 -3	PM	国連海事慣用語講義-3	AM
26	25	金	ユーザーマニュアル作成支援 -4	AM	国連海事慣用語講義-4	PM
27	26	土	次週研修準備			
28	27	日				
29	28	月	ユーザーマニュアル作成支援 -5	PM	国連海事慣用語講義-5	AM
30	29	火	ユーザーマニュアル作成支援 -6	AM	試験	PM
31	30	水	海上視察、航路及び航路標識の現状確認		ドマイ->バタム	
32	12/1	木	航路及び航路標識に関する特別講義			
33	2	金	SOP 及びユーザーマニュアル作成支援の評価			
34	3	土	次週研修準備			
35	4	日				
36	5	月	ステージ閉講: 第2ステージの説明、教材等撤収			
37	6	火	ドマイ->ジャカルタ→機中泊			
38	7	水	-> 成田着			

11月1日(火)~2日(水)	ジャカルタにおいて DGST、長期専門家と研修内容の打合せを実施。	
11月3日(木)~6日(日)	ドマイに移動し、翌週からの研修実施に備え準備作業を実施。	
事務室の準備(左) 講義室の準備(右)		
11月7日(月)	研修生に対するオリエンテーション、講師紹介、写真名簿作成を実施	
以下に示す研修員名簿作成のための写真撮影を実施		
	オリエンテーション	英語講師紹介

					
1. YUZNIZAR	2. SYOFWAN	3. ARIS NUGROHO	4. ASWANDI	5. SYAFRI EDI	6. SURYANTO
					
7. SUPARNI	8. HARMEN JONI	9. HENDRA	10. SUDARNO	11. SUPRAPTO	12. MUHAMMAD
					
13. ADITIA MAHESA	14. GUNAWAN MANALU	15. IMAN SAHDIWAN	16. MARIANI NAJOAN	17. SEVIA DIANTIKA	18. NESSIH PRONANTI
	19. DHITYA PRASTYO バタム VTS 職員		20. DIMAS SETYANA バタム VTS 職員	注) 研修生の選定は DGST に依頼していたものであるが、本表のとおりドマイ 18 名、バタム 2 名の通知を受けた。バタム職員の諸費用は JICA が負担。	

11月8日(火)	開講式及びドマイ・サブセンター訪問
	
来賓挨拶(上及び下)	
	
出席者の集合写真(右)	
ドマイ・サブセンターにおける検討会	

11月9日(水)~29日(月)	SOP作成支援、ユーザーマニュアル作成支援、基礎英語、SMCP講義
SOP作成支援：9日間 ユーザーマニュアル作成支援：6日間	 
基礎英語講義9日 国連海事慣用語(SMCP)講義5日間、 修了試験1日	
(左)ナビガシ次長のジョンソン氏による特別講義 (右)港湾公社所属のパイロットによる特別講義 SOP、ユーザーマニュアルの評価、意見聴取を併せて実施。	 

11月30日(水)~12月1日(木)

責任海域内の航路及び航路標識、水先業務の現状を海上視察

海上視察に使用したボート(定員30名)と船内の様子

ナビガシ事務所から航路標識管理官の参加を得た。



左: ドマイ港の入り口に設置されたエントランス・ブイ

右: パイロットステーションを訪問



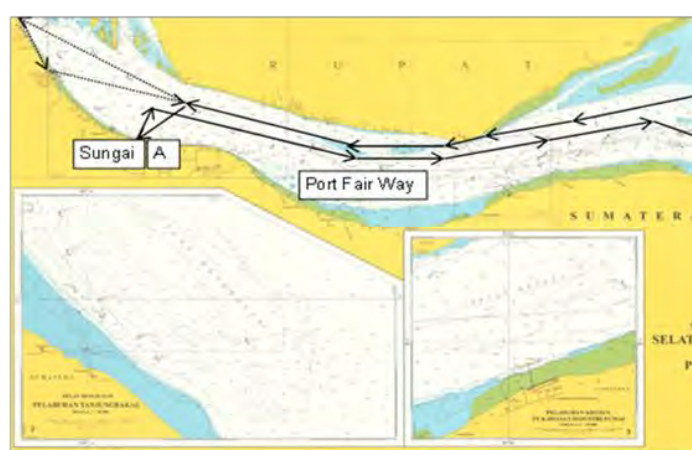
海上視察翌日に実施した検討会。以下に海上視察経路図を示す。

当日は2回目の海上視察を予定していたが荒天のため取り止め検討会を実施したものである。



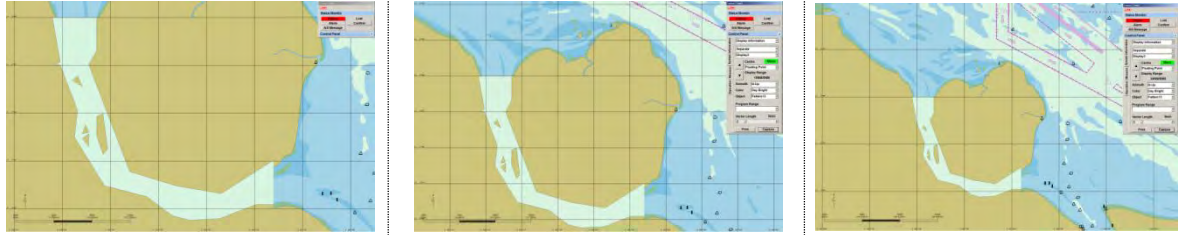
Port Cruising Course

Date: 30 Nov. 2016 WED.)
 Participants: DGST (Cap. SULISTYONO), SROP (WAN ZAINUDDIN)
 JICA Staff (Shinya SUZUKI), JANA Staff (NODA, AKAISHI, ALEX, MEGA)
 Trainees (20),
 Start Time: 1st Group 0800, 2nd Group 0830
 From Grand Zuri to Speed Boat Terminal (Sungai Dumai)
 Departure Time form Sungai 0900
 Route (Distance/Time): Point A to Point B: 36NM (2h00m); ETA 1100
 Point B to Point C: 24NM (1h00m); ETA 1200
 Point C to Point D: 8NM (0h30m); ETA 1230
 Lunch 1230 ~ 1330
 Return Route: 36MN (2h 30) ETA 1600
 Sungai ~ GZ Hotel Last Group arrive at GZ Hotel: 1700
 Speed Boat Capacity 30 Persons: Car transport 3cars

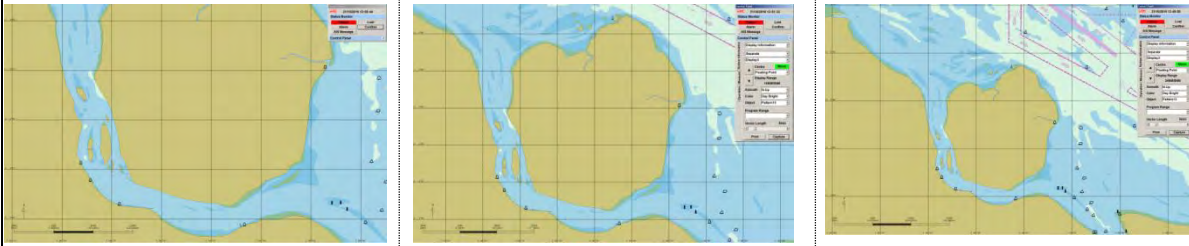


11月21日(月) ドマイ港電子海図のインストール

日本水路協会に制作を依頼していたドマイ港の電子海図(ENC)を日本無線㈱(JRC)スタッフによりインストール作業を実施し、正確に表示されることを確認した

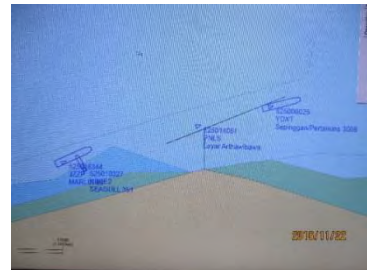
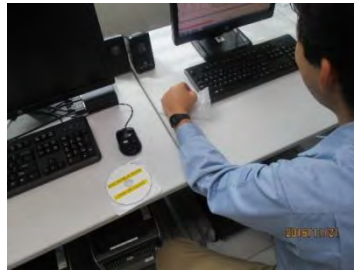


インストール前の表示(それぞれ12、16、24マイルレンジ)



インストール後の表示(それぞれ12、16、24マイルレンジ)

インストール作業



ドマイ港付近の拡大表示

12月4日~12月8日

第1ステージの評価と機材撤収作業を実施し帰国した

前述のとおり第1ステージでは、SOP、ユーザーマニュアルの作成支援のほか V-103/1 モデルコースのモジュール1に相当する言語の講義を実施した。

評価試験の結果、研修生1名の成績が基準に達しないことが明らかになった。講師によれば授業態度等にも問題があるとのことであり、その処置について長期専門家、DGST及びドマイ・ナビガン担当者との協議の結果、当該研修生の除外を決定した。

以降のステージにおける進め方として、欠員とするかまたは代替研修生を加えるかについてのDGSTの意向は、代替研修生を参加させるとのことであった。JANAは、この判断を尊重するが、代替研修生は少なくとも言語能力が基準以上であることの証明を持つ者の中から選定してほしい旨を伝えた。

2) 第2ステージは、以下に示すスケジュール表に従い2017年1月9日の出国から1月31日の帰国までの23日間実施した。第1ステージと同様、以下時系列的にその内容を報告する。

ドマイ VTS オペレータ研修計画										
第2ステージ										
		講師 1、モジュール 2 海上交通管理担当			講師 2、モジュール 3 システム装置担当			講師 3、モジュール 4b 海図知識担当		
月/日	曜日									
1	1/9	月	成田 -> ジャカルタ							
2	10	火	DGST 長期専門家と打合せ			ジャカルタ-> ドマイ				
3	11	水	JICA との打合せ			ドマイ・ナビガシへ説明		成田> ジャカルタ		
4	12	木	ジャカルタ ->ドマイ			研修準備		ジャカルタ ->ドマイ		
5	13	金	研修生に対する第2ステージの説明							
6	14	土	研修準備							
7	15	日								
8	16	月	海上交通管理-1	A0	システム機器 -1	P1	海図知識-1	P2		
9	17	火	海上交通管理-2	P1	システム機器 -2	P2	海図知識-2	A0		
10	18	水	海上交通管理-3	P2	システム機器 -3	A0	海図知識-3	P1		
11	19	木	海上交通管理-4	A0	システム機器 -4	P1	海図知識-4	P2		
12	20	金	海上交通管理-5	P1	システム機器 -5	P2	海図知識-5	A0		
13	21	土	Preparation for Training							
14	22	日								
15	23	月	海上交通管理-6	P2	システム機器 -6	A0	海図知識-6	P1		
16	24	火	海上交通管理-7	A0	システム機器 -7	P1	海図知識-7	P2		
17	25	水	海上交通管理-8	P1	システム機器 -8	P2	海図知識-8	A0		
18	26	木	海上交通管理-9	P2	システム機器 -9	A0	海図知識-9	P1		
19	27	金	評価試験	P1	評価試験	P2	評価試験	A0		
20	28	土	試験結果の整理及び評価							
21	29	日	研修機材撤収						ドマイ -> ジャカルタ ->	
22	30	月	ドマイ -> ジャカルタ-> 機内泊						-> 成田	
23	31	火	-> 成田							

研修時間割のパターン					
パターン#	午 前	昼 食	午 後		講師持ち時間 (1フレームは3時間)
パターン 1	1.0		0.5	0.5	
	A0	P1	P2	講師 2: 6.5 フレーム	
パターン 2	A0	P0		講師 3: 7.0 フレーム	

1月10日 (火)	講師1はジャカルタにおいて DGST、長期専門家と研修内容の打合せを実施。講師2はドマイへ移動、翌週からの研修のための準備作業を実施。
<p>ステージ1で終了した SOP とユーザーマニュアルに関する意見聴取。基準に達せず脱落した研修生の補充の方針について協議した</p>	

1月11日(水)	講師1はJICAにて研修内容について打合せ。また、JRC社と技術支援について協議。講師2はナビガシにて打合せを実施		
1月12日(木)	講師1及び講師3はドマイへ移動。講師2とともに研修準備。		
1月13日(金)	ステージ2の研修内容についてガイダンスを実施。研修生1名を交代させた。		
研修生の交代は、ナビガシの決定による。言語能力の評価については、保有するDGST発行の証明書によった。(次ページに掲載)			
	オリエンテーション	2. SHOFWAN	2. NASRIL
1月14日(土)	研修に使用するテキストの印刷		
1月16日(月)～26日(木)	スケジュールにしたがって各モジュールの講義を実施		
			
海上交通管理テキスト	システム機器テキスト	海図知識テキスト	
			
海上交通管理講義	システム機器講義	海図知識講義	
			
海図作業実習	システム操作実習	システム操作実習	

1月27日(金)	各モジュールの試験
1月28日(土)	終日；試験採点、結果の整理作業実施
1月29日(日)	研修機材の撤収作業
1月30日(月)	ドマイからジャカルタへ移動。JICA への報告後帰国。31日成田着
第3ステージの準備作業	<p>V-103 修了証書ホルダーの作成については、ドマイ市及びバタム島においても適切な市販品が入手できなかった。</p> <p>市場調査の結果、ネットショッピングにより適当なものを購入した。これに相応しいロゴ等をデザインし、ドマイの印刷業者に発注する方法とした。</p>
	<p>2. バタム VTS における実習準備</p> <p>2.1 バタムでのホテル手配</p> <p>2.2 ドマイ~バタム間の航空券手配</p> <p>2.3 ドマイ~バタム間のフェリー手配</p> <p>2.4 バタム島内における移動手段の確保（レンタカー、マイクロバス）</p> <p>2.5 日当その他雑経費の用意</p>
<p>前述のとおり研修生の中で基準に達しなかった Shofwan 氏を研修から除外し、DGST 推薦の Nasril 氏に交代させた。</p> <p>この際に語学能力の評価は、右図に示す DGST 発行の証明書 (Maritime English) を提出させた。</p>	

3) 第3ステージは、以下に示すスケジュール表に従い2017年2月22日の出国から3月30日の帰国までの37日間実施した。前項と同様、以下時系列的にその内容を報告する。

ドマイ VTS オペレータ研修計画								
第3ステージ								
月/日	曜日	講師 1 モジュール 5,6,7,8	講師 2 モジュール 6	講師 3 モジュール 4a	IALA WWA 講師	評価者 1及び2		
1	2/22	成田 ->ジャカルタ						
2	23	DGSTと協議	ジャカルタ -> ドマイ					
3	24	ジャカルタ ->ドマイ	午後2時より研修ガイダンス					
4	25	講師及びアシスタント全員会議						
5	26	研修生を2つのグループに分割。(G1 & G2)。 講師1は事前準備のためバタムへ移動						
		G1	G2:午前	G2:午後				
6	27	ドマイ->バタム	船舶運航1	VHF 運用1				
7	28	バタム VTS 実習	VHF 運用2	船舶運航2				
8	3/1	午前:質疑	船舶運航3	VHF 運用3				
9	2	バタム>ドマイ(移動)	VHF 運用4	船舶運航4				
10	3	実習報告書作成	VHF 運用5					
11	4	次週研修準備				パリ-> ジャカルタ		
12	5	グレゴリー氏ピックアップ				ジャカルタ-> ドマイ		
13	6	ケビン・グレゴリー氏による特別講義 1						
		0800~1100	1400~1600					
14	7	WWA 特別講義 2	サブセンター訪問と質疑			WWA からの助言		
15	8	船舶運用法令 1	モジュール 5,7 及び 8 (1)			WWA 講師帰国		
16	9	モジュール 5,7 及び 8 (2)	船舶運用法令 2					
17	10	モジュール 5,7 及び 8 (3)						
18	11	次週研修準備						
19	12							
		G1:午前	G1:午後	G2				
20	13	船舶運航1	VHF 運用1	ドマイ->バタム				
21	14	VHF 運用2	船舶運航2	バタム VTS 実習				
22	15	船舶運航3	VHF 運用3	午前:質疑				
23	16	VHF 運用4	船舶運航4	バタム>ドマイ				
24	17	VHF 運用5		実習報告書作成				
25	18	試験及び評価の準備						
26	19	Ready for Exam. & Assessment 2						
27	20	午前:研修全体の復習	午後:モジュール 4a,6 試験			評価者 1,2 成田-> ジャカルタ		
28	21	午前:モジュール 5 試験	午後:モジュール 7, 8 試験			ジャカルタ -> ペカンバル		
		講師 2 及び 3 ドマイ-> ペカンバル->ジャカルタ				評価者 1,2 ペカンバル->ドマイ		
29	22	研修生最終評価: 面接評価						
30	23	研修生評価: VTS センターでの実技評価、成績会議及び閉講式準備 閉講式 (午後 6:30 から 8:30 まで)						
31	24	講師 1 及び 2 研修終了準備				評価者 2 ドマイ-> ジャカルタ		
32	25	研修終了作業						
33	26	講師 1 及び 2 ドマイ->ジャカルタ				海事大学で打合わせ		
34	27	JICA への報告						
35	28	イ国ナショナルホリデーのため休養						
36	29	講師 1,2,3 ジャカルタ-> 機内泊						
37	30	->成田着						

2月23日(木)	講師1はJICAにて研修内容について打合せ。また、JRC社と技術支援について協議。講師2、3はナビガンにて打合せ
2月24日(金)	講師1はドマイへ移動。午後から講師2、3とともに週明けに予定されているバタムVTS実習と第3ステージに関するガイダンスを実施した。
2月24日(土)	研修スタッフ全員による打合せを実施した。
2月25日(日)	講師1は翌週のバタムVTS実習準備のためバタムに移動 バタムでは宿泊するホテル予約の確認、料金支払いなどを実施
2月26日(月)	午前；バタムVTSにおいて研修内容の打合せ。午後；研修生出迎え

バタム VTS センター 実習スケジュール				
2月28日 及び 3月14日	0900	～	0920	研修生及びバタムVTS講師の紹介
	0920	～	0945	バタムVTSシステムの説明
	0945	～	1030	運用室に移動
	1030	～	1050	休憩
	1050	～	1200	センター内施設及び海上電子ハイウェイ(MEH)見学
	1200	～	1300	昼食
	1300	～	1400	バタムVTSの組織の説明
	1400	～	1600	各研修生と講師による運用実習
1日目修了				
3月1日 及び 3月15日	0900	～	1200	質疑応答
	1200	～	1300	昼食
	1300	～	1400	バツアンパール港運営状況見学 -> Nagoya Plaza
	1400	～		ホテルへ移動。以後自由行動



バタムVTS実習
左上から、システム解説、運用室実習、MEH（海上電子ハイウェイ）見学、質疑応答、バツアンパール港見学、VTSセンター集合写真



2月27日~3月3日	G2 に対しスケジュールにしたがって各モジュールの講義を実施	
3月8日~3月10日	G1 及び G2 に対しスケジュールにしたがって各モジュールの講義を実施	
3月13日~3月17日	G1 に対しスケジュールにしたがって各モジュールの講義を実施	
		
		
		
		
		
		<p>左上から</p> <p>モジュール 4a テキスト 「船舶運用」</p> <p>モジュール 5 テキスト 「通信の協調」</p> <p>モジュール 6 テキスト 「VHF ラジオ」</p> <p>モジュール 7 テキスト 「人的要素」</p> <p>モジュール 8 テキスト 「緊急事態対応」</p>
		<p>左：船舶運用法令の講義</p>
		<p>右：モジュール 5：通信の協調、モジュール 7 人的要素及びモジュール 8 緊急事態対応の講義</p>
3月6日~3月7日	IALA WWA のケビン・グレゴリー氏による特別講義	
<p>本特別講義は、VTS 職員のみならず、すべての DGST 職員の啓発にも有効であろうとの判断から、ナビガン次長のジョンソン氏を通じて聴講者を招待したところ 10 名を超える DGST 職員の来訪があった。</p> <p>講義のプログラムは下表(次ページ)のとおりであった。</p>		

3月6日(月)	IALA WWA のケビン・グレゴリー氏による特別講義	
0900 - 0950	Introduction to IALA and its Academy	研修生の自己紹介を含む
0950 - 1020	IALA Training and Accreditation process	
1020 - 1050	休憩	
1050 - 1135	International Obligations relating to VTS	質疑応答を含む
1135 - 1300	昼食	
1300 - 1400	Introduction to Aids to Navigation	
1400 - 1430	Introduction to Navigation (1)	
1430 - 1450	休憩	
1450 - 1520	Introduction to Navigation (2)	
1520 - 1600	討議	
3月7日(火)	IALA WWA のケビン・グレゴリー氏による特別講義	
0800 - 0840	Introduction to Risk	ナビガシ事務所の局長交代式に招待されたことを受け授業開始を1時間早めた。
0840 - 0940	Nautical publications and MSI	
0940 -1040	質疑応答	
1040 -1100	ナビガシ事務所に移動	全研修生、スタッフ、グレゴリー氏
1100 -1330	局長交代式(昼食を含む)	
1330 - 1400	VTS サブセンターに移動	
1400 - 1600	運用訓練と業務紹介	

左：WWA ケビン・グレゴリー氏による特別講義。写真右隅は DGST からの聴講者

右：特別講義の様子



ナビガシ事務所から招待され局長交代式に参列した。この国の慣習等に触れる良い機会であった。

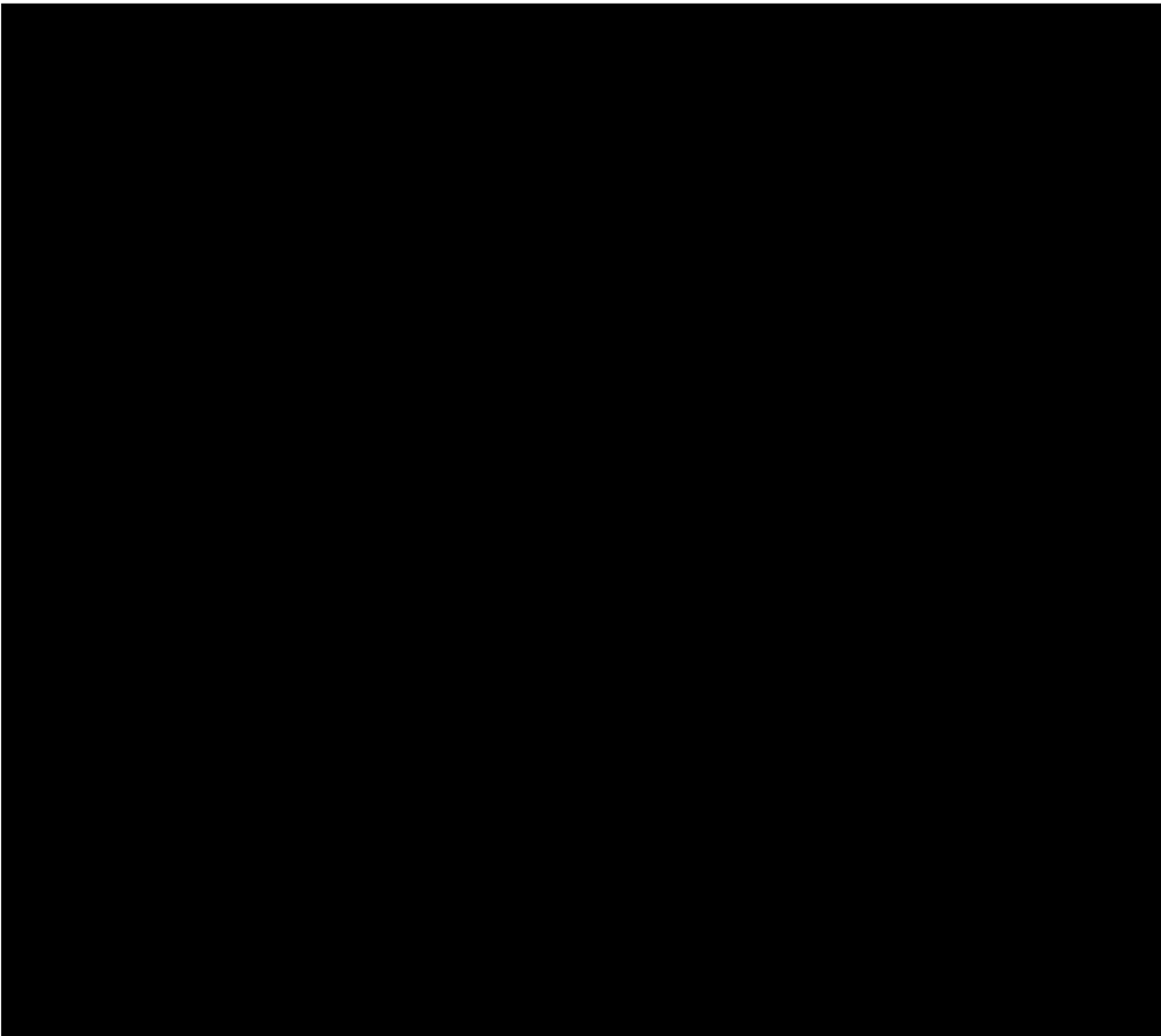




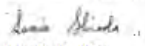
左：VTS サブ・センターに移動し、多彩な討議が行われた。

右：サブセンター前での集合写真



3月18日(土)	全講義修了に伴い、試験及び評価の準備作業を実施。
3月19日(日)	モジュール4a, 5、6,7及び8の試験問題作成と印刷作業を実施。
3月20日(月)	午前：研修全体の見直し、午後：モジュール4a及び6の試験を実施。
3月21日(火)	モジュール5,7,8の試験を実施。
3月22日~23日	評価者による研修成果の評価(面接)及びVTSサブセンターにおける実技評価成績評価会議の結果、総員が基準レベルに達していることを確認したので夕刻から実施の開講式の準備及び修了証書の作成作業を実施。
評価者による注意事項の説明	
研修生に対する面接評価	
VTSサブセンターにおける実技評価。課題を与え運用卓を操作させ、その様子を評価する方法で実施した。	
<p>1. 研修生の成績評価について 研修生の個人データ表を作成した。個人データには各人が持つ学歴、職歴等、イ国における取得資格、言語能力、コンピュータ操作能力、各モジュール試験における成績、DGSTが発行したVTS運用に関する教育研修の修了証明書などが含まれる。 その個人データは評価者に提出され、最終的な達成レベルが評価された。</p> <p>2. 修了証書 修了証書の様式はIALAの勧告V-103に準拠して作成した。</p> <p>次ページに例を示す</p>	



 <p>VTS OPERATOR Course Certificate No. 2017-001-2329</p> <p>This is to certify that¹⁾</p>  <p>YUZNIZAR²⁾</p> <p>has successfully completed¹⁾ V-103 VTS Operator Training Course¹⁾</p> <p>issued on behalf of: Director of Navigation, Directorate General of Sea Transportation (DGST), Ministry of Transportation The Republic of Indonesia.</p> <p>Awarded by: Japan Aids to Navigation Association (JANA).</p> <p>Signature  SUMIO SHIODA, President.</p> <p>Date 23rd of March 2017.</p> <p>¹⁾ The course certificate is awarded in accordance with IALA Recommendation V-103 and Model Course V-103/1.</p>	<p>This is to certify that:</p> <p><u>YUZNIZAR,</u></p> <p>has completed the V-103/1 VTS Operator Training Course and successfully passed an evaluation conducted by assessors. The training course consisted of trainings on the following subjects:</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> Module 1: Language. <input checked="" type="checkbox"/> Module 2: Traffic Management. <input checked="" type="checkbox"/> Module 3: Equipment. <input checked="" type="checkbox"/> Module 4: Nautical Knowledge. <input checked="" type="checkbox"/> Module 5: Communication Co-ordination. <input checked="" type="checkbox"/> Module 6: VHF Radio. <input checked="" type="checkbox"/> Module 7: Personal attribute. <input checked="" type="checkbox"/> Module 8: Emergency Situation. <p>Assessor _____ SHOGO KUROKAWA.</p> <p>Assessor _____ MARUMI NOBIA.</p> <p>©ATE 23rd of March 2017.</p>
<p>VTS オペレータ基礎コース修了証 (表)</p>	<p>VTS オペレータ基礎コース修了証 (裏)</p>

<p>3月23日(午後6時30分より閉講式)</p>	<p>DGST 本局、ドマイナ・ナビガシ事務所等から来賓が出席し、閉講式と JANA 専務理事による修了証書の授与が実施された。</p>	
<p>左：DGST ジャカルタ本局のアモン氏の挨拶 右：ドマイ・ナビガシ次長のジョンソン氏の挨拶</p>		
<p>V-103 基礎コース修了証書授与式</p>		
<p>左：JICA インドネシア事務所の上住氏の閉会挨拶 右：研修生代表2人による謝辞</p>		

2.3.3 各ステップ間に於ける作業及びステップ3における作業

2016年12月中旬から2017年1月初旬までの約1か月間、2月初頭から下旬までの約3週間はステップ間に於ける次ステップのための国内作業、4月初頭から5月下旬までは業務完了報告書作成のための国内作業を実施した。

実施された作業内容：データ及び情報の分析。JICAに報告する業務進捗状況中間報告書の作成

- 1) 収集した新たな情報及び調査結果など全体を通してその内容を精査した上で分析を行い、ドマイ VTS の SOP (案)、ユーザーマニュアル (案) に準拠した補助テキストを作成した。
- 2) 業務進捗状況中間報告書の作成
ステップ1及び2におけるすべての作業、また次に実施するステップ3における実施計画を含む業務進捗状況報告書を作成し、JICA と DGST に提出した
- 3) 業務完了報告書の作成

第3章 勧告及び推奨事項

1. SOP とユーザーマニュアルは VTS 業務の拡大や変更に応じてその時々に変更されるディレクトリーに類するものであり、常に正確な状況を反映するよう更新すべきものである。SOP に何らかの変更が生じた場合、または改訂が必要となった場合は迅速かつ適切に修正を加えるべきである。
2. 本業務において著すことができたマニュアル等によってドマイ VTS サブセンターはその業務を的確に遂行するための基礎を得たことになり、IALA が「VTS が提供する業務は何時いかなる場合であっても同一の品質を維持しなければならない」という勧告のとおり、全てのオペレータが共通の理解のもとに同一の手続きを実施できる手段を得た。これは未だ始まりの段階であり、ドマイ VTS 職員のより円滑な運用のためには「オペレータのための運用ハンドブック」を作成するなど不断の努力が必要であろう。
3. オペレータの VTS 運用の能力の水準
ドマイ VTS の現状を概観すると、所属する VTS オペレータ候補者の運用能力には当然個人差が見られるものの、若年者層（主として 30 歳代）はす既に基礎的知識を十分に習得したと思われた。したがって、正式ライセンスの取得に必要な職場研修（OJT）のコース取得の適性は有しているものと判断される。
4. ドマイ VTS がより広範な業務を実施するためには、不足しているシステム及び装備の運用機能を強化する必要がある。
基本的に、主な装備の機能は既に備わっていると考えられるが、新たに開始しようとしている港湾への船舶の入域及び出域情報の管理またそれらの船舶を適切に監視するための船舶識別の付与等は業務の円滑な遂行不可欠であり、研修中においても再々述べた様に追加機能として付加すべきであろう。

- 新たに追加すべき物品等の例

- ◇ インドネシア地方時、マレーシア地方時及び世界標準時をそれぞれ表示する壁掛け時計。
- ◇ 航海用海図と海図作業のためのテーブル
- ◇ 事務処理用として不可欠な文具類、電話、ファクス及びパーソナルコンピュータ



3 台の時計

1. イ国地方時
2. マレーシア地方時
3. 世界標準時

Indonesian Chart



Chart Work Tool

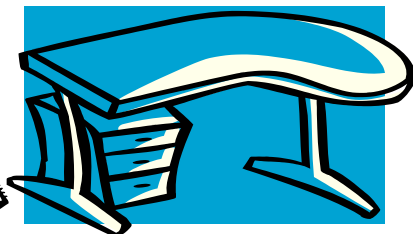
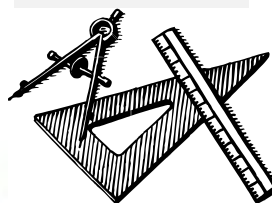


Chart Table

添付資料-1

Dumai VTS Sub-Center Standard Operatio Procedure (Draft)

英語版

ページ番号は添付資料内の記載による

Dumai VTS Sub-Center Standard Operation Procedure (Draft)



*Project on Enhancing of Vessel Traffic Service System
Management Capability Phase 2 Training*

This “SOP” was created by the trainees themselves as part of improving the ability of Dumai VTS candidate operators. Of course it is not official, nor authenticated. All of us Instructor wish to publish as an official document in the near future after evaluation of DGST as National Competent Authority and Dumai NAVIGASI as VTS Authority.

Instructor: Japan Aids to Navigation Association



JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY



JAPAN AIDS TO NAVIGATION ASSOCIATION (JANA)

<i>Table of Contents</i>		
<i>Chapter1 Introduction</i>		<i>Keywords</i>
1.1	Introduction	
1.2	Dumai VTS Area Description	<i>VTS Area</i>
1.3	Vessels required participating	<i>participating</i>

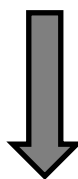
<i>Chapter 2 Watch keeping responsibilities of VTS Staff</i>		<i>Keywords</i>
2.1	General	
2.2	Responsibilities	<i>Responsibilities</i>
2.3	VTS Supervisor	<i>Supervisor</i>
2.4	Centre Staffing, Training and Certification of Staff	<i>Certification</i>
2.5	Communications Coordination - Log keeping	<i>Log keeping</i>
2.6	Communications, Allied Agencies, Security, Public Relations	<i>Allied Agencies</i>
2.7	Routine Operations and Administrative Duties	<i>Administrative Duties</i>
2.8	Handover (Routine Operations)	
2.9	Corrections and Maintenance of Charts and Publications	<i>Maintenance of Charts</i>
2.10	Equipment Operation	
2.11	Routine Communications	
2.12	Internal Emergencies	


<i>Chapter 3 Vessel Traffic Service</i>		<i>Keywords</i>
3.1	Pre-Arrival Information and arrival notice	<i>Pre-Arrival</i>
3.2	Pre-Departure and Departure Reports	<i>Pre-Departure</i>
3.3	Traffic Information INS	<i>INS</i>
3.4	Vessels transiting the VTS Area	<i>Transiting</i>
3.5	Vessels at Anchor, Ship to Ship Transfers, and at Berth	<i>Anchor, SST, Berth</i>
3.6	Non-Routine situation	<i>Non-Routine</i>
3.7	Adverse Environmental Conditions	<i>Adverse</i>
3.8	ISPS	<i>security</i>
3.9	Infringement of Regulations, Guidelines or Recommended Procedures	<i>Infringement</i>
3.10	Marine Incident/Accident Reports	<i>Incident/Accident</i>


<i>Chapter 4 Special / non-routine Operations</i>		<i>Keywords</i>
4.1	Special Operation	<i>Special</i>
4.2	On receiving a report	<i>Receiving a report</i>
4.3	Marine Emergencies	<i>Emergencies</i>
4.4	As with a Marine Incident/Accident	<i>Incident/Accident</i>
4.5	Vessels to remain in port or at anchor until departure authorized	<i>Departure authorized</i>


<i>Annex</i>	
	<i>Standard Message Formats</i>
	<i>Dumai VTS Form</i>

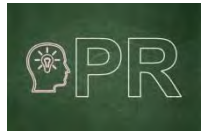
Details of each chapters contents





Chapter 1 Introduction			Page
1.1	Introduction: (Outline of Standard Operational Procedures)		6
1.1.1	Aims (What is the services VTS provides)		6
1.1.2	Objectives (Monitoring and provide information of the vessels)		6
1.2	Dumai VTS Area Description		6
1.2.1	Establishment of VTS at Dumai		6
1.3	Vessels required participating		7
1.3.1	Exempt Vessels		7
Dumai VTS Area Description Sector 1(a), (b) and Sector 2			7

Chapter 2 Watch keeping responsibilities of VTS Staff			Page
2.1	<i>General</i>		8
2.2	<i>Responsibilities of VTS Staff</i>		8
2.3	<i>Duty of VTS Supervisor</i>		9
2.4	<i>Centre Staffing, Training and Certification of Staff</i>		9
2.4.1	Staffing		9
2.4.2	Watch Rotation		9
2.4.3	Rest Breaks during Watch		9
2.4.4	Basic Certification Training		9
2.4.5	On-Job-Training (OJT)		10

2.5	<i>Communications Coordination - Log keeping</i>		Page
2.5.1	General		9
2.5.2	Mandatory Entries		10
2.5.3	Shipping activities		10
2.5.4	Weather Conditions		10
2.5.5	Corrections to log entries		10
2.5.6	Release of log information		10
2.5.7	Retention of log Materials and EDR (Electronic Data Recording)		10

2.6	<i>Communications with Allied Agencies, Security and Public Relations</i>		Page
2.6.1	Coordination		11
2.6.2	Health & Safety		11
2.6.3	Security		11
2.6.4	<i>Public Relations</i>		11

2.7	<i>Routine Operations and Administrative Duties</i>		Page
2.7.1	Accepting the watch		11
2.7.2	During the watch		11
2.7.3	Completion of watch		11
2.7.4	Navigation aids check		11
2.7.5	Aids to Navigation – Malfunction or Off- Position		11
2.7.6	Local Broad cast		11
2.7.7	Time Check		11
2.7.8	Monitoring VHF, Radar and AIS		11

2.8	<i>Handover (Routine Operations)</i>		Page
2.8.1	Handover of duty		11
2.8.2	Watch Handover Briefing		11

2.9	<i>Corrections and Maintenance of Charts and Publications</i>	Page
2.9.1	Charts	12
2.9.2	Publications	12

2.10	<i>Equipment Operation</i>	Page
2.10.1	Equipment Operation	13

2.11	<i>Routine Communications</i>	Page
2.11.1	Language	13
2.11.2	Result Oriented Communications	13
2.11.3	SMCP (Standard Maritime Communication Phases)	14
2.11.4	Times in all communication	14
2.11.5	Communications Control	14
2.11.6	Priority of Communications	14
2.11.7	Establishing communications	14
2.11.8	VTS VHF Channel Guard	14
2.11.9	Use of channels	14
2.11.10	Test transmission	14
2.11.11	VHF channel interference	14
2.11.12	Interruptions	15
2.11.13	Rate of speech	15
2.11.14	Phonetic Alphabet	15
2.11.15	Calling interval	15
2.11.16	VTS unable to respond immediately	15
2.11.17	Doubtful Reception	15
2.11.18	VHF non-conformities	15
2.11.19	Broadcast	15

2.12	<i>Internal emergencies</i>	Page
2.12.1	Internal emergencies	15

Chapter 3 Vessel Traffic Service		Page
3.1	<i>Pre-Arrival Information and arrival notice</i>	16
3.1.1	Pre-arrival Information	16
3.1.2	Conformation of Entry	16
3.1.3	Equivalent reporting	16

3.2	<i>Pre-Departure and Departure Reports</i>	Page
3.2.1	Information to be provided	16
3.2.2	Notification shall be made	17
3.2.3	Confirmation of Departure	17
3.2.4	Information to be provided; (Form A-5)	17

3.3	<i>Traffic Information (INS: Information Services)</i>	Page
3.3.1	Risk assessment	17
3.3.2	Relevant traffic of other vessel	17
3.3.3	Traffic information	17
3.3.4	Timing of Providing Information	17
3.3.5	Information of relevant Traffic	18
3.3.6	Information if there is no relevant Traffic	18
3.3.7	Traffic Advice / Recommendations	18
3.3.8	Instructions	18
3.3.9	Non-compliance with an Instruction	18
3.3.10	Non-participating vessels	18
3.3.11	Tugs, mooring and line boats	18

3.4	<i>Vessels transiting the VTS Area</i>	Page
3.4.1	All vessels transiting in the Dumai VTS area	19
3.4.2	Cooperation with STRAITREP	19
3.4.3	Routine Handover	19
3.4.4	Non-Routine Situation	19
3.4.5	Vessels being directed or instructed to enter Indonesian Territorial Waters	19

3.5	<i>Vessels at Anchor, Trans-Shipment and at Berth</i>	Page
3.5.1	Anchoring	20
3.5.2	Trans-Shipment	20
3.5.3	Anchoring out of position	20
3.5.4	Anchor Guard	20
3.5.5	Dragging Anchor	21
3.5.6	At Berth (Jetty)	21

3.6	<i>Non-Routine situation</i>	Page
3.6.1	General	21
3.6.2	Obstruction to navigation	21
3.6.3	Vessels impeding navigation	21
3.6.4	Vessels with reported draught indicating a minimum under-keel clearance of 1m or less	21
3.6.5	Manoeuvres – Special Operations (e.g. Dredging, Compass Swing, Engine Trials etc.)	21
3.6.6	Upon completion of special operation	22
3.6.7	Deviations from expected course and speed	22
3.6.8	Carriage of pollutant and/or Dangerous or Hazardous Goods	22
3.6.9	Missing charts and Publication request	22
3.6.10	Communication Equipment Problem – On board vessel.	22
3.6.11	Vessel commencing a manoeuvre that may be detrimental to safe navigation.	22
3.6.12	After manoeuvre is completed	23

3.7	<i>Adverse Environmental Conditions</i>	Page
3.7.1	Reduced visibility (visibility of 3 miles or less)	23
3.7.2	High winds (22+ knots or Beaufort Class 6)	23

3.8	ISPS	Page
3.8.1	International Ship and Port security (ISPS) Code	23

3.9	Infringement of Regulations, Guidelines or Recommended Procedures	Page
3.9.1	GENERAL	23
3.9.2	VTS infringement reports	24

3.10	Marine Incident/Accident Reports	Page
3.10.1	Incident/Accident	24
3.10.2	The above report shall contain	24
3.10.3	On receiving an incident or accident report	24
3.10.4	Vessels to remain in port or at anchor until departure authorized	24
3.10.5	Pollution	25
3.10.6	Report to Port Authority	25
3.10.7	Place of Refuge (safety area)	25

Chapter 4 Special / non-routine Operations		Page
4.1	Special Operation	25
4.2	On receiving a report	25
4.3	Marine Emergencies	25
4.4	As with a Marine Incident/Accident	25

Annex Form, Other Regulation	Page
Standard Message Formats	27
Form A-1	27
Form A-2	28
Form A-3	29
Form A-4	29
Form A-5	30
Form A-6	31
Form A-7	32
Form A-8	33
MINISTER OF TRANSPORTATION, NUMBER 26 OF YEAR 2011	34
REGARDING THE ENACTMENT OF STANDARD OPERATIONS AND PROCEDURES OF VESSEL TRAFFIC SERVICE (VTS) DUMAI	36



[More Detail](#) [Go to Next Page](#)

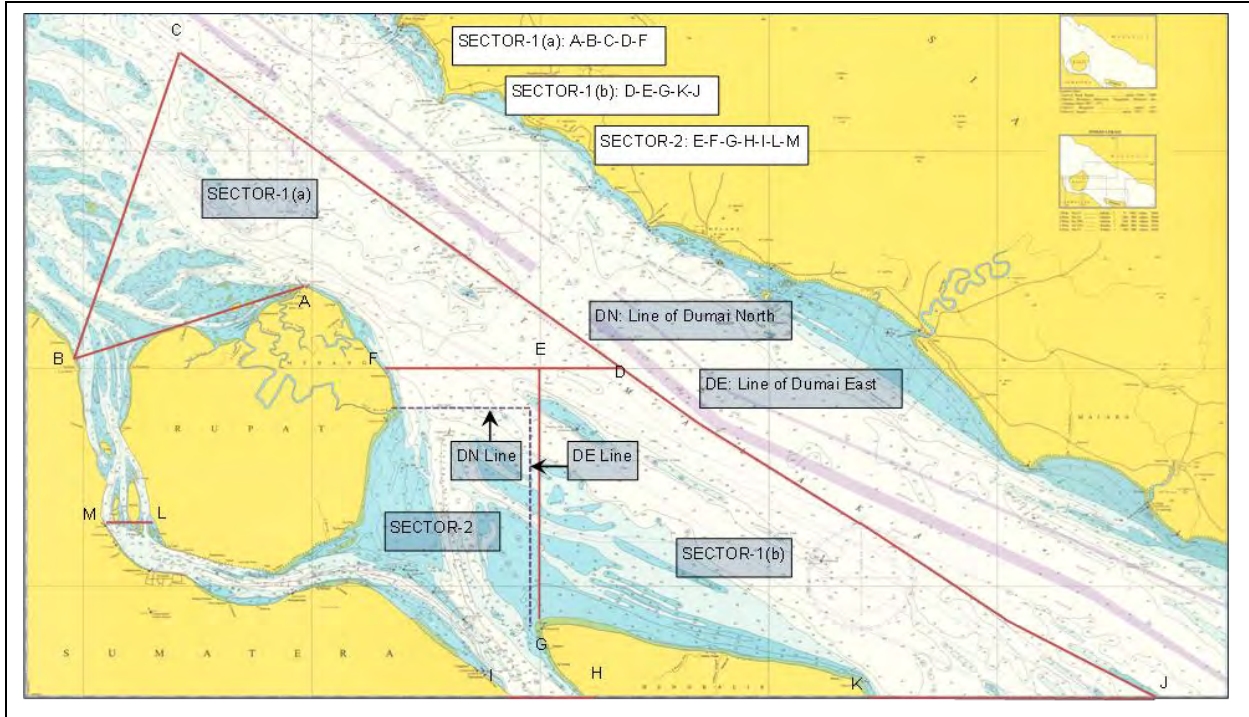


<u>1.1 Introduction</u>
Standard Operations and Procedures of Vessel Traffic Service Dumai are operational guide/ manual for the personnel of VTS in carrying out duties in accordance with instructions and directives which is issued by authorized representative of Directorate General (DGST) of sea Transportation.
This manual of Standard Operating Procedures (SOP) is intended to <u>provide operational guidance to correctly authorized VTS personnel</u> in carrying out their duties.
Procedures must be administered in <u>accordance with any other instructions or directives as issued by duly authorized representatives of DGST.</u>
The manual is constructed in four sections;
<ul style="list-style-type: none"> ● Introduction and General Notices ● <u>Internal Procedures</u> – procedures that cover the <u>day-to-day running</u> of Dumai Sub-centre, including the operation of systems and sensors, <u>interactions among the staff and the internal management of data.</u> ● <u>External Procedures</u> – procedures that govern the interaction with <u>participating vessels and allied services</u> (defined as services actively involved in the safe and efficient passage of the vessel through the VTS area). ● <u>Annexes</u> – Compilation of <u>pro-forma examples</u> and amplifying information for the application of the SOPs.

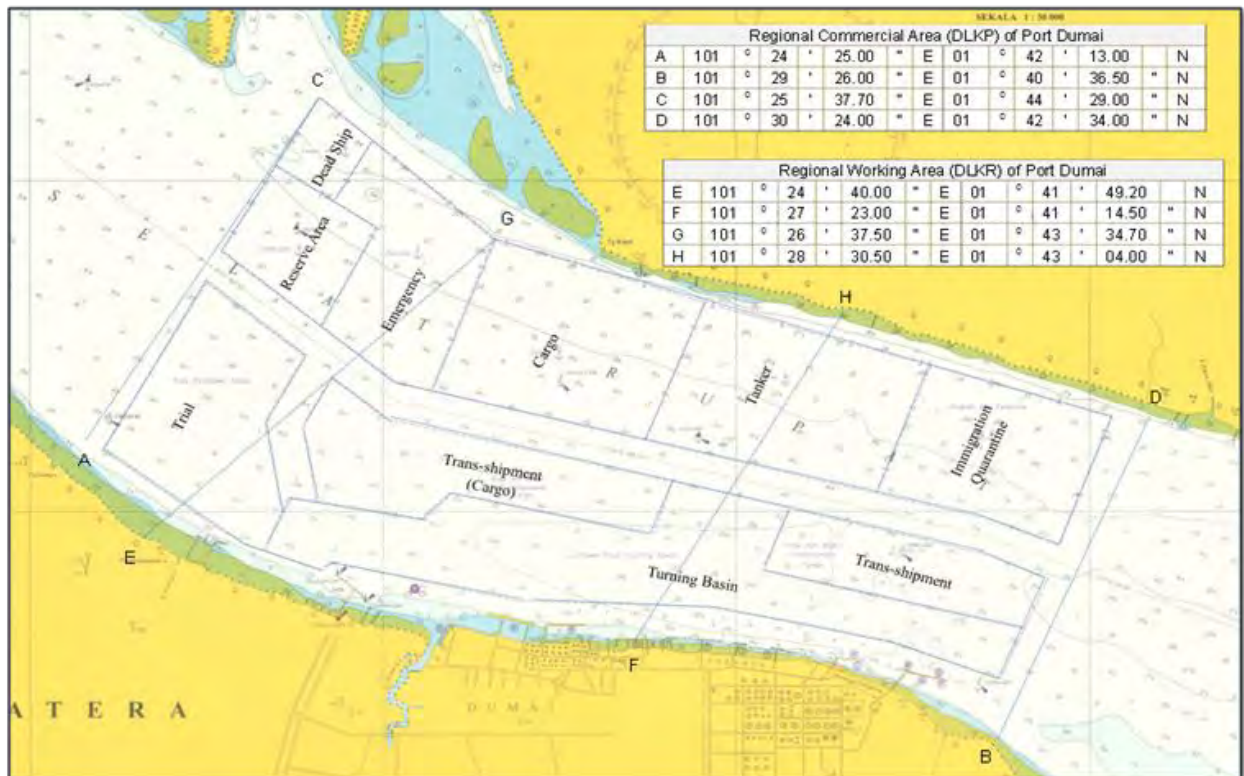
<u>1.1.1 Aims</u>
The aims of Dumai VTS Sub-Center to provide a service for the <u>marine and public stakeholders</u> to ensure <u>Safety of life, Efficient movement of vessel traffic, Protection of the environment, Port security.</u>

<u>1.1.2 Objectives</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Monitoring and providing information to vessels with in its <u>prescribed area of operation;</u> ● <u>Managing integrated marine information and database systems;</u> ● <u>Screening vessel status for compliance with requirements;</u> ● Co-ordination of communications; ● Participating cooperatively with other VTS Centres in the <u>mandatory Ship Reporting System in the Malacca and Singapore Straits.</u>

<u>1.2 Dumai VTS Area Description</u>
<u>1.2.1 Establishment of VTS at Dumai</u>
Dumai VTS Sub-Center has been established at Dumai, Republic of Indonesia for the purpose of <u>providing a VTS Information service (INS).</u> Sensor sites are located at Tg. Medang and Tg. Parit. Equipment includes X-band Radar (Tg. Medang), AIS Base stations (Tg. Medang and Tg. Parit), CCTV (Tg. Medang), Meteorological Sensors (Tg. Medang) and VHF Communication capability (Tg. Medang and Tg. Parit).
Tasks of Dumai VTS –Sub Center involved.
To monitor and interact with <u>vessels transiting Indonesian waters within the Mallacca Strait Tg. Medang Area Sector 1(a) and Tg. Parit Area Sector 1 (b) and Dumai ports and vicinity (Sector 2) as well as stakeholders</u>
<u>To develop VTS staff capabilities,</u>
<u>VTS area should be included in any publication for the use of Mariners who will be requested or required to participate in it.</u>



SECTOR 1(a)		SECTOR 1(b)		SECTOR 2	
<i>Indonesian waters within the Malacca Strait Tg. Medang Area</i>		<i>Indonesian waters within the Malacca Strait Tg. Parit Area</i>		<i>Dumai ports and vicinity area</i>	
A. 2°-07'-28.58" N	101°-39'-20.99" E	D. 2°-00'-02.31" N	102°-06'-58.37" E	Jl°-30'-34.26" N	102°-03'-18.12" E
B. 2°-01'-01.66" N	101°-18'-46.65" E	E. 2°-00'-03.45" N	101°-59'-56.06" E	K. 1°-30'-34.61" N	101°-56'-42.52" E
C. 2°-30'-523.99" N	101°-18'-46.65" E	G. 1°-35'-20.20" N	101°-59'-55.66" E	L. 1°-45'-24.29" N	101°-21'-58.14" E
D. 2°-00'-02.31" N	102°-06'-58.37" E	K. 1°-30'-35.14" N	102°-28'-08.19" E	M 1°-45'-24.29" N	101°-26'-29.02" E
F: 2°-00'-02.37" N	101°-46'-02.40" E	J. 1°-30'-35.47" N	102°-47'-37.43" E	F 2°-00'-02.37" N	101°-46'-02.40" E
				E. 2°-00'-03.45" N	101°-59'-55.66" E



<u>1.3 Vessels required participating</u>
Vessels of the following categories that enter depart or move within the Dumai VTS Area are <u>required to participate by reporting their activities to the Dumai by radio or any other means as specified in the published Notice to Mariners, Act, Regulation or User's Guide.</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Vessels of <u>300 GT</u> and above; ● Vessels of <u>30 metres</u> or more in length; ● Vessels engaged in <u>towing or pushing with a combined length of 30metres</u> or more ● Vessels of <u>any tonnage carrying hazardous cargo</u>, as defined in paragraph 1.4 of resolution MSC.43(64) ● <u>All passenger vessels that are fitted with VHF</u> regardless of length or GT; and ● <u>Any category of vessels less than 30metres in length or less than 300GT which are fitted with VHF</u> and in an emergency uses the appropriate traffic lane or separation zone in order to avoid immediate danger.

<u>1.3.1 Exempt Vessels</u>
The following vessels are exempt from reporting:
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Military</u> vessels of the Republic of Indonesia ● Indonesian <u>government</u> vessels such as vessels engaged in patrol activities ● <u>Support vessels</u> engaged in support of authorized marine events and special operations.

<u>2. Watch keeping responsibilities of VTS Staff</u>
<u>2.1 General</u>
Do not hand over a watch, if the <u>person taking over the watch may be unfit</u> in any respect to take over. In such circumstances, inform the VTS Supervisor and continue keeping a watch until relieved by an authorized person.

<u>2.2 Responsibilities</u>
VTS operators are responsible for the following key activities:
<ul style="list-style-type: none"> ● Ensure that Dumai VTS is operated within <u>port, national and international guidelines and legislation.</u> ● Operate equipment installed for the <u>detection, surveillance and tracking of and communication with vessels within and approaching Dumai VTS Area.</u> ● <u>Maintain records</u> and associated databases. ● Follow operating procedures for VTS and for the <u>implementation of contingency plans.</u> ● <u>Report</u> any apparent <u>non-compliance or infringement of laws and directions</u> to the VTS Supervisor. ● <u>Maintain appropriate standards of communications on channels</u> assigned for Dumai VTS purposes. ● Act within <u>entrusted and delegated authority.</u> ● Develop productive working <u>relationships with colleagues, allied agencies and stakeholders.</u> ● Give directions required under any active <u>Memorandum of Understanding (MOU).</u> ● Perform other related duties as <u>directed by the VTS Supervisor.</u> ● <u>The VTS Supervisor must be informed if incidents</u> take place during the watch, including ships that <u>fail to report</u> in accordance with ship's duty to keep in radio contact when <u>arriving at and leaving a</u> harbour in the Dumai VTS Area, or ships which sail <u>carelessly</u> or sail against current decisions, as well as any other <u>irregularity</u> made by ships within the Dumai VTS Area. ● To cooperate with <u>all audits conducted or authorized by DGST.</u>

2.3 VTS Supervisor

The VTS Supervisor is the duly appointed representative of the VTS Centre Manager while on duty and is responsible to ensure the overall effectiveness of operations and supervision of personnel. In this respect, VTS operator within the operations room will receive direct instructions only from the VTS Supervisor.

VTS supervisors have the discretionary authority to issue local broadcast notice to mariners.

In addition, the VTS Supervisor will ensure Alarms, reports and all relevant incidents are reported in accordance with current directions:

According to the circumstances, the time allocated for briefing may be extended in case of busyness;

- All marine occurrences, incidents, accidents and other matters coming within the rule of the Centre Manager, Port authority or other allied service are communicated to the appropriate office (Coast Guard, Search & rescue Marine police, Navy) as quickly as practicable; and that
- The operation room is kept free of destructions including unauthorized personnel or activities that cause a disruption to operations.
- In carrying out their duties, all VTS staff are instructed that all watch duties are to be performed in accordance with current decisions, orders and agreements and memorandum of understanding (MOU);
- All duties are performed exercising great care and good order;
- The information and the database system is carefully updated;
- Ships in the VTS area are informed about any obstacles/dangerous situations, which the staff is familiar with or may reasonably expect to occur.
- That the Centre Manager is informed of any anomalies or problems associated with the Centre or its operation as soon as possible.

2.4 Centre Staffing, Training and Certification of Staff

2.4.1 Staffing

The Dumai VTS operations room is staffed on continuous (24/7) basis by (4) staff members comprising (1) VTS Supervisor and (2) VTS operator and (1) technician who is responsible for equipment- tasks as assigned by the VTS supervisor. The total operations staff of the Dumai VTS including VTS Centre manager will be (25) in addition to technical maintenance staff of (2). Other support staff is recommended for administration (2), security, logistics and building maintenance (1).

2.4.2 Watch Rotation

VTS Supervisors and other VTS operator will follow an on-duty rotation designed/approved by DGST. Normally, watch periods will not exceed 9 consecutive hours per calendar day; however, at the discretion of VTS Supervisors, VTS operator may be assigned a longer period of time, not to exceed 12 consecutive hours to deal with non-routine operational requirements.

Watch change times are at: (0700, time1400 and 2100).

VTS Supervisor duty rotation should be offset from VTS operator to precede their rotation by approximately one hour to enable the Supervisor to accept the watch handover and properly take over the watch and determine assignments to deal with operational requirements before other staff arrives.

2.4.3 Rest Breaks during Watch

Rest Breaks will be scheduled within the watch rotation cycle and will be authorized on a day-by-day basis by the VTS Supervisor to meet operational requirements as well as the health and safety requirements of the staff.

2.4.4 Basic Certification Training

VTS Supervisors will be trained to a level approved by DGST in accordance with IMO Resolution A.857 (20); and, IALA recommendation V-103-2. VTS operator will be trained to a level approved by DGST.

2.4.5 On-Job-Training (OJT)

VTS Supervisors and VTS operator will be required to successfully complete OJT as approved by DGST in accordance with IALA Recommendation V-103-2 and V-103-1

2.5 Log keeping

2.5.1 General

- Each workstation, including the VTS Supervisor will maintenance a Centre log Form A-1. Centre logs (Form A-1) shall adhere to the following principles:
- Activities and events shall be recorded in time sequential order.
- All log entries shall be clear and plain.
- Centre logs shall be identified with the printed identification “Dumai VTS” and the date.
- Entries shall be inerasable.
- All entries shall be accurate and complete.
- All entries shall include the identification of the person.
- Only approved abbreviation and acronyms shall be used.
- Dates shall be recorded in dd / mm / yyyy format.
- Time shall be indicated in 24 hour notation Local Time. Adjustment of clocks shall be recorded in the log.

2.5.2 Mandatory Entries

The following shall be recorded:

- Name of Operator signing on and off watch
- Reference to any distress/urgency/safety messages either received or sent.
- Any deviation from the “Standard Operating Procedures”.
- The time of unscheduled broadcasts (Information Services; INS).
- The release of log information with identification of individuals concerned.
- Any information that describes the operation of the equipment records
- Unavailability of equipment due to malfunction or maintenance.
- Any verbal instruction from the Centre Manager or other authorized person.

2.5.3 Shipping activities

VTS Dumai Staff shall maintain information about current and expected port activities within the sector 2.

2.5.4 Weather Conditions

VTS Dumai Staff shall maintain as appropriate the most current local information concerning the Wind speed and direction, Visibility and State of Sea and Swell

2.5.5 Corrections to log entries

- Log entries shall be corrected and initialed only by the person who made the original entry.
- Corrections shall be made with a single line through the entry so that the original entry is still legible.
- Errors or omissions noted by a VTS Supervisor: may be corrected by making a subsequent entry referencing the original entry and initialed by the person making the second entry.

2.5.6 Release of log information

- All information comprising the Centre log with the exception of current operational information, weather data, and scheduled broadcast information, is considered confidential ,and
- Shall not be released to the general public or news media unless authorized by the Centre Manager.

2.5.7 Retention of log Materials and EDR (Electronic Data Recording)

Retention of Log data and Electronic Data Recording (EDR) containing vessels traffic shall be done at least for 5 (five) years before removal/elimination.

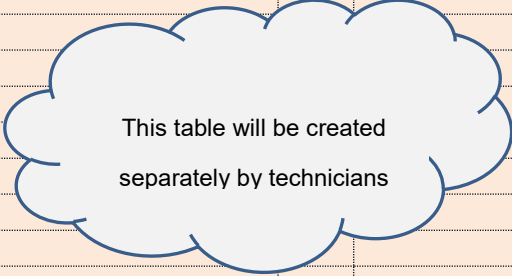
In particular, traffic data related incident / accident or infringement that can be used as a proof by their authority, should be kept in retention at least for 10 (ten) years before remove/elimination.

The release of log materials and EDR as evidence shall be done by the consent of the centre manager.

<u>2.6 Communications, Allied Agencies, Security, Public Relations</u>
<u>2.6.1 Coordination</u>
In the VTS operation, <u>internal and external coordination with allied agencies</u> is required, such as:
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Internal Coordination of the team</u> consisting of operations staff, Supervisor, Manager and Technician. ● Coordination with <u>offices and agencies responsible for stakeholders</u> within the port such as <u>Pelindo/Pilots, KPLP/Coast Guard, AIRUD/Marine Police, AL/Navy, SAR, Terminal Operators and Ship Agents;</u> ● Coordination with <u>Pilots and pilot launches</u> servicing the port. ● In the coordination between these groups, <u>a clear line of communication is required in order to speed up the reporting mechanisms and quick and correct distribution of information to anticipate any operational requirement or emergency in the VTS area.</u>
<u>2.6.2 Health & Safety</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● In improving the <u>safety and health</u> at the VTS Centre, security personnel are informed of concerns and Smoking is permitted in designated areas only.
<u>2.6.3 Security</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● All personnel <u>will have identification card (ID)</u> which must be carried and displayed at all times to access buildings. ● VTS Staff are reminded that the <u>security of equipment</u> must be maintained._ ● <u>It is not permitted to attach any personal storage device</u> such as USB stick to any computer or peripheral device within the Centre. ● The VTS <u>operations room</u> is open to entry by <u>authorized personnel only</u>. The <u>VTS Supervisor has the responsibility</u> and authority to <u>refuse entry</u> to personnel who interrupt or cause a distraction to staff engaged in their duties.
<u>2.6.4 Public Relations</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● All <u>requests from the media</u> (radio, television, newspaper) <u>shall be referred</u> to the Director General of Sea Transportation or <u>DGST Public Relations officer</u>. ● Detailed <u>information on cargos, passenger number etc.</u>, should not be provided to the general public <u>unless in a format approved by the VTS Centre Manager</u>. ● VTS Staff must maintain confidentiality and <u>not discuss</u> matters of commercial interest or sensitive matters concerning <u>port operations with unauthorized persons</u>.
<u>2.7 Routine Operations and Administrative Duties</u>
<u>2.7.1 Accepting the watch</u>
The VTS operator shall <u>Receive full briefing and Sign on</u> with initials in <u>Centre Log</u>
<u>2.7.2 During the watch</u>
The VTS operator shall
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Conduct</u> equipment check, log results, <u>inform</u> Technician of problems ● <u>Check</u> waterway status (fixed/floating aids to navigation) ● <u>Perform</u> any other duties specific to that VTS Sectors ● <u>Read</u> any directives or <u>notices</u> dealing with operations ● <u>Review</u> “Notices to Mariners”, weather and special circumstances.
<u>2.7.3 Completion of watch</u>
The VTS operator shall
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Provide</u> full briefing ● <u>Relief</u> will be <u>delayed</u> if involved in duties requiring special attention ● <u>Sign off</u> the log (paper) <u>and log off</u> (Electronically) ● Only <u>leave on</u> authorization of <u>Watch Supervisor</u>

<u>2.7.4 Navigation aids check</u>
For each navigation aids
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Record and report any abnormal operation to Watch Supervisor</u> ● <u>Initiate Notice to Mariners where necessary.</u> ● <u>If for any reason a navigation aid cannot be monitored, this should be logged, any other available means should be used to determine the navigation aid's status. (e.g. make question to passing vessel)</u>
<u>2.7.5 Aids to Navigation – Malfunction or Off- Position</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Any aid to navigation malfunction in the VTS area, inform the Navigation District Office.</u> ● <u>If the aid to navigation malfunction has been repaired, ships are informed via a broadcast.</u> ● <u>The above-mentioned aid to navigation malfunction and repair must be entered in the log, starting time and persons who has been informed.</u>
<u>2.7.6 Local Broad cast</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>VTS Supervisors have the unrestricted authority to initiate a local broadcast at the VTS Centre before a formal broadcast is issued or authorized by head of District Navigation.</u>
<u>2.7.7 Time Check</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>The VTS clocks indicate Local time, Singapore time and UTC shall be checked and synchronized at the beginning of each watch.</u> ● <u>The accuracy of VTS Centre clocks used for every operation shall be maintained to a tolerance of plus or minus 1 second. Any adjustments made shall be recorded in the log.</u>
<u>2.8 Handover (Routine Operations)</u>
<u>2.8.1 Handover of duty</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>VTS staff must carry out the handover of duty at watch change and the same must be acknowledged by the relieving staff member.</u> ● <u>Relieving staff should report for duty 15minutes in advance of their assigned shift to receive handover.</u> ● <u>Form A-3 shall be signed by both VTS operators involved in the handover. The VTS Supervisor must also acknowledge the briefing by initialing the form.</u>
<u>2.8.2 Watch Handover Briefing</u>
A Watch <u>Handover Briefing</u> shall include all related information
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Marine occurrences</u> ● <u>Marine casualties</u> ● <u>Marine safety</u> ● <u>Marine traffic information</u> ● <u>Weather conditions</u> ● <u>Special marine operations</u> ● <u>Equipment</u> ● <u>Pilotage information</u> ● <u>Work in progress</u> ● <u>Other unspecified items that may impact the watch</u> ● <u>Check operational orders, directives and memos.</u> ● <u>Significant Log entries.</u>
<u>2.9 Corrections and Maintenance of Charts and Publications</u>
<u>2.9.1 Charts</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Charts held at the VTS including ENC must be corrected from weekly "Notices to Mariners" or with digital correction data provided by DGST on CD.</u>

<u>2.9.2 Publications</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Publications</u> held at the VTS Sub-Centre relate to a number of operational areas, contain essential information for the VTS Staff to refer to <u>when making decisions related to their primary duties</u>.
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Publications</u> are issued by a variety of organizations including IMO, IALA, and DGST etc. and are updated from time to time through publication of correction notices or agenda. e.g. <u>Tide Tables, List of Ship stations, Indonesian List of Aids to Navigation, etc.</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● VTS staff <u>must note in each publication so corrected</u>, the correction, date and authority issuing the correction. A notation <u>should be made in the Centre Log</u> that a correction has been made.

<u>2.10 Equipment Operation (Responsibility: VTS Staff)</u>			
<u>2.10.1 Equipment Operation</u>			
When accepting the watch, VTS operator shall test (and adjust as necessary) the following VTS equipment for operational reliability, <u>noting any deficiencies in the VTS equipment Serviceability report</u> :			
1. Radar			
2. AIS			
3. CCTV			
4. VHF Communication System			
5. <u>Electronic Navigation Chart(s)</u>			
6. Metrological Sensor			
7. VTS Database System			
8. <u>Multi-Function Console</u>			
9. Communication Link system			
10. Power system			
			
Additionally checks will be made as soon as possible of the <u>Room Infrastructure System</u> , such as			
11. <u>Clocks</u>			
12. <u>Air-conditioning (AC)</u> ,			
13. <u>Telephone</u> ,			
14. <u>Facsimile</u>			
15. <u>Other associated equipment</u> .			
VTS Staff are also responsible for keeping VTS equipment from <u>all security problems caused by miss-use, destruction, etc.</u>			
If an error occurs on the VTS equipment, <u>report must be made to the technical/maintenance personel</u> using the <u>Equipment Outage Report</u> provided by the Chief Technician for that purpose with:			
<ul style="list-style-type: none"> ● A short description of the <u>malfunction</u> ● The <u>time</u> at which the malfunction was observed; and ● An <u>indication</u> of the urgency placed on <u>equipment repair</u>. 			
If the malfunction <u>cannot be repaired quickly</u> , or if the equipment affected is <u>critical to the service</u> provided by the VTS sub-Centre, it may be necessary to <u>broadcast a notice to mariners</u> and/or to advice adjacent Dumai VTS Centers of the malfunction and the <u>estimated time to affect repairs</u> .			

<u>2.11 Routine Communications</u>			
<u>2.11.1 Language</u>			
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Internal communications</u> and communication with <u>most port stakeholders</u> on telephone and radio will be <u>in Indonesian</u>. 			
<ul style="list-style-type: none"> ● Communications with the <u>majority of transiting vessels</u> and vessels <u>arriving from outside Indonesia</u> will normally be <u>in English</u> 			

<u>2.11.2 Result Oriented Communications</u>			
<ul style="list-style-type: none"> ● All communications should be <u>result oriented</u> so as not be interrupted as <u>conning instructions</u> by the mariner. 			

2.11.3 SMCP

- Standard Maritime Communications Phrases Message Markers will be used wherever possible.

2.11.4 Time

- 24 hour clock will be used in all communications, normally using West-Indonesian Time, if UTC is used it should be stated.

2.11.5 Communications Control

- In accordance with direction from DGST, with the exception of distress and urgency communications, the control of all communications between VTS and vessels lies with the VTS Centre. VTS may broadcast a Mayday Relay on VTS frequencies only. Distress and urgency communications may be controlled by Coast Radio or VTS

2.11.6 Priority of Communications

The order of priority for radio communications will be:

Distress calls, distress messages, distress traffic

Communications preceded by the Urgency Signal (Pan Pan)

Communications preceded by the Safety Signal (Securite)

Communications related to safety of navigation

Communications related to port operations

Scheduled Marine Broadcasts

Other communication

When the calling vessels do not indicate priority, it will be understood to relate to routine port operations.

2.11.7 Establishing communications

- When attempting to establish communications on VHF call the vessel by using the vessel's name or call sign not more than twice.
- Use the radio identification "Dumai VTS" at least once in all transmissions.
- When communications are established on the working channel, use the vessel's name or call sign once only, and the words "this is" may be dropped; however the vessel's name or call sign and Dumai VTS identifier shall be maintained for each and every communication.

2.11.8 VTS VHF Channel Guard

- If a vessel guarding (keeping a watch) VTS frequencies is being called on another channel, inform the vessel to change to that frequency to receive a communication.

2.11.9 Use of channels

- Monitor all channels required by the VTS Sub-Centre.
- Except for Distress and Urgency calls, all communications shall be made on a sector working frequency.

2.11.10 Test transmission

- Test transmission shall include the name or call sign of the center and shall be limited to 10 seconds or less.

2.11.11 VHF channel interference

- Attempt to identify the source when communication interference occurs. As the controlling station, resolve the situation by having one or all interfering stations cease transmission on the VTS channel and either stand-by or move to another frequency

2.11.12 Interruptions

- Normally a transmission that is in progress has priority over new calls; however, distress, urgency or safety communication to transmit shall be entitled to interrupt any transmission in progress that is of a lower priority. Any transmission may be made to effect the interruption followed immediately by the appropriate signal.

<u>2.11.13 Rate of speech</u>		
<ul style="list-style-type: none"> ● The rate of speech shall be governed by prevailing conditions and the capability of the person receiving the message. Radio broadcasts shall be around <u>80 to 100 words per minute</u> with pause and repeat as necessary. In case of <u>distress, urgency and safety</u>, speech <u>shall be made slowly</u> and distinctly with clear pronunciation. 		
<u>2.11.14 Phonetic Alphabet</u>		
<ul style="list-style-type: none"> ● The <u>phonetic alphabet</u> shall be use used when required. 		
<u>2.11.15 Calling interval</u>		
<ul style="list-style-type: none"> ● The VHF call shall <u>normally be repeated 3 times at interval of 2 minutes</u>. Thereafter the call may be transmitted at <u>three minute intervals</u>. 		
<u>2.11.16 VTS unable to respond immediately</u>		
<ul style="list-style-type: none"> ● When unable to respond to traffic immediately, VTSO's reply should state: <u>Standby</u>. ● If the delay is expected to exceed three minutes, the reason should be given. 		
<u>2.11.17 Doubtful Reception</u>		
<p>When <u>a call believed to be for Dumai VTS</u> is heard but you are uncertain of the calling station reply as follows:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Station Calling Dumai VTS.....<u>Please Say Again</u>. 		
<u>2.11.18 VHF non-conformities</u>		
<ul style="list-style-type: none"> ● Vessels <u>not maintaining a listening watch</u> are to be noted and <u>logged in the log book</u>. ● <u>Consider dispatching the Pilot launch</u> to vessels involved to alert the crew and report findings when communications are urgent. 		
<u>2.11.19 Broadcast</u>		
<p>When initiating broadcasts such as weather broadcasts to all vessels, use the following format:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>All stations (normally twice, but not more than 3 times)</u> <u>This is Dumai VTS (normally twice, but not more than 3 times)</u> ● Ending a call: When communication exchange has ended, say "<u>Out</u>"; when a reply is expected say "<u>Over</u>". 		
<u>2.12 Internal emergencies</u>		
<u>2.12.1 Internal emergencies</u>		
<p>Several risks associated with VTS could result in a decision to evaluate the VTS operations room. Examples included: <u>fire, water damage, extreme weather, power/system failure, security threat</u>; etc. When evacuation is necessary, the following should be done:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>Notify the alternate VTS Site</u> to make necessary preparations ● Broadcast a Securite <u>Message on VTS channels that services will be terminated</u> until further notice ● <u>Inform the Harbour Master and SAR</u> ● <u>Inform adjacent VTS centres</u> by quickest means and <u>request</u> them to broadcast a <u>Notice to Mariners</u>. ● Monitor VTS channels on <u>portable or other equipment</u> if possible. <p>If time permits and individual safety is not at risk: Gather material and equipment necessary to <u>conduct a minimum level of service</u> at the <u>alternate location</u> such as;</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ● Portable radios, telephone, <u>laptop computers</u>, chargers etc. ● Centre <u>Logs</u> ● <u>Paper, pens etc.</u> ● <u>Chart instruments</u> ● Current <u>database readout</u> ● Keys to lock and to gain entry to <u>alternate site</u>. </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>Forms</u> ● <u>Paper charts</u> if available ● Necessary <u>publications</u> ● <u>First-aid kit</u> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ● Portable radios, telephone, <u>laptop computers</u>, chargers etc. ● Centre <u>Logs</u> ● <u>Paper, pens etc.</u> ● <u>Chart instruments</u> ● Current <u>database readout</u> ● Keys to lock and to gain entry to <u>alternate site</u>. 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Forms</u> ● <u>Paper charts</u> if available ● Necessary <u>publications</u> ● <u>First-aid kit</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Portable radios, telephone, <u>laptop computers</u>, chargers etc. ● Centre <u>Logs</u> ● <u>Paper, pens etc.</u> ● <u>Chart instruments</u> ● Current <u>database readout</u> ● Keys to lock and to gain entry to <u>alternate site</u>. 	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Forms</u> ● <u>Paper charts</u> if available ● Necessary <u>publications</u> ● <u>First-aid kit</u> 	

● Vessel Traffic Service	
3.1 Pre-Arrival Information and arrival notice	
3.1.1 Pre-arrival Information	
Notification shall be made to Dumai VTS by the vessel via VHF radio, <i>telephone, facsimile or e-mail</i> : <u>48 hours</u> prior arrival; or <i>Port authorities and Shipping Agent</i>	
<i>No later than time of departure</i> from previous port if voyage <i>less than 48 hours</i>	
Information to be provided;	
● Name and Callsign	● Last port
● Position	● ETA Dumai VTS Area limits
● Destination Port in Dumai area	● Cargo
● Deepest Draught in meters	● Description of defects and/or deficiencies
● Length Over All in metres	● Description of Dangerous Goods
● Name of Agent	
● Number of persons on Board, and if a Passenger Ship the number of Foreign and Local Residents	
In response to incomplete Pre-arrival or pre-Departure MSG. Request additional info.	(Ship name) This is Dumai VTS. Message Received Please provide additional information Item, item...

3.1.2 Conformation of Entry	
Notification shall be made by <i>VHF on the appropriate sector frequency</i>	
● When entering the <i>Dumai VTS area</i> .	
● <u>3miles before arriving at the port Fairway Buoy (Buoy Name)</u> .	
● <i>When pilot is on board</i> or,	
● <u>When at the port Fairway Buoy. (Buoy Name)</u>	
Information to be provided	
● Name and Callsign	
● Position	
● Any change to information previously provided	
In response to complete pre-arrival MSG	_____ This is Dumai VTS Message Received _____ To enter Dumai VTS area at (time) Call at (___E___W___S___N Limit) Name of Calling point or Calling line

3.1.3 Equivalent reporting	
Certain vessels engaged in various operations may be <u>granted equivalent reporting status</u> .	
● In the case of <i>ferries, agreement should be made by MOU</i> .	
However, in each case the ferry should provide a <u>minimum report</u> to Dumai VTS of <u>departure and arrival at berth</u> in Dumai together with any defects/deficiencies when applicable	
● <u>Naval and other patrol vessels</u> would normally indicate their intentions by a <u>closed communication</u> to the VTS centre. i.e. secure message	

3.2 Pre-Departure and Departure Reports	
3.2.1 Information to be provided	
Notification shall be made to Dumai VTS by the vessel via radio, <i>telephone, facsimile or email</i> :	
● A minimum <u>1hour prior departure</u> from or move within the port, anchorage or STS area.	
In response to arrival message at area limit when vessel is to proceed directly to berth	_____ This is Dumai VTS Message Received. Proceed to Berth _____ Call at Fair way buoy Standby for Dumai VTS Channel _____
In response to receipt of Pre-complete departure message.	_____ This is Dumai VTS Message Received _____ To depart _____ anchorage _____) at (___time___) Call 15minutes prior departure.

<u>3.2.2 Notification shall be made</u>	
● Name and Call sign	● Position
● Destination	● ETD
● Deepest draught in metres	● Length Over All in metres
● Cargo	● Description of defects and or deficiencies
● Description of dangerous or hazardous goods	
● Confirmation that permission to sail has been received from the Harbour Master	
● Number of persons on board and if a passenger ship the number of foreign and local residents	
● On receipt of information a Pre-departure form (A-5) should be completed.	

<u>3.2.3 Confirmation of Departure</u>	
Notification shall be made 15minutes prior departure	
<i>In response to 15 minutes departure message when vessel is OK to departure</i>	<i>_____This is Dumai VTS Message Received Proceed at your discretion Call when underway</i>
<i>In response to 15 minutes departure message when vessel is not OK to departure</i>	<i>_____This is Dumai VTS Message Received (Information / Warning) Channel is blocked (Advise) or (from HM Instruction) Remain Alongside Call in _____minutes when channel is open.</i>

<u>3.2.4 Information to be provided; Form A-5</u>	
● Name and Callsign	● Position
● Any change to information previously provided	

<u>3.3 Traffic Information INS</u>	
<u>3.3.1 Risk assessment</u>	
Provision of INS requires a <i>continuous risk assessment on the part of the VTS operator</i> .	
To determine if risk of collision, grounding or striking exists consider:	
● The <i>geographical constraints</i> of the waterway	
● <i>Maneuvering characteristics</i> of the vessels involved	
● <i>Hazards</i> to navigation	● <i>Dangerous goods</i> on board (if any)
● <i>Weather constraints</i>	● Harbour <i>bye-laws</i>
● Position and intention of <i>relevant traffic</i>	

<u>3.3.2 Relevant traffic (other vessel)</u>	
In determining relevant traffic in a particular area, assess:	
● Possibility of <i>meeting or crossing</i>	● Vessel's <i>intentions</i>
● A <i>change</i> in a previously reported <i>situation</i>	
There may also be circumstances, where a vessel is relevant traffic even through it is not meeting or crossing – i.e. <i>dredging, diving</i> , etc.	

<u>3.3.3 Traffic information</u>	
Traffic Information may contain	
● Significant <i>weather or tidal information</i>	
● <i>Relevant traffic data</i>	
● <i>Essential waterway data</i> including hazards	
● Any <i>marine incidents</i> that could affect the navigation of the vessel	

<u>3.3.4 Timing of Providing Information</u>	
Relevant traffic information should be provided	
● <i>When requested</i> by a vessel	
● As soon as practical after a vessel has confirmed <i>intent to depart</i>	
● When a vessel has reported at a <i>Calling-in Point</i>	
● Any time that <i>traffic conflict</i> has been identified	

<u>3.3.5 Information of relevant Traffic</u>
The following <u>relevant traffic</u> information should be provide to a vessel
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Direction</u> of travel and vessel's <u>intentions</u> ● Name and type of vessel ● Position (<u>range and true bearing</u> if necessary) ● Special information such as <u>NUC</u> (Not under Command), Restricted in ability to <u>manoeuvre</u> etc.
Term "Unidentified Vessel", "Non-participating Vessel" may be used where appropriate.

<u>3.3.6 Information if there is no relevant Traffic</u>
If there is <u>no relevant traffic</u> the VTS operator shall use the phraseology; "No reported or observed traffic"

<u>3.3.7 Traffic Advice / Recommendations</u>
<u>Advice maybe given</u> when a vessel should take action in <u>response to information</u> provided, or when a <u>non-routine situation exists</u> , but does <u>not yet necessitates an instruction</u> being given. Advice may be included after Traffic Information, or issued separately. Advice shall be given in a <u>clear concise manner</u> so that there is no doubt as to <u>what action is recommended</u> .
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Tong Shan Hai</u> This is Dumai VTS. Advice. Proceed to anchorage area. The harbour is <u>closed due to pollution clean-up</u>. Over.

<u>3.3.8 Instructions</u>
<u>Instructions</u> may <u>only be given on the authority of the harbour Master</u> . <u>When an instruction is issued</u> , the VTS operator shall ensure that the language used is clear, concise and conveys the intended meaning. Use "result oriented" terminology details concerning the Instruction <u>shall be entered in the Centre Logbook</u> .

<u>3.3.9 Non-compliance with an Instruction</u>
The VTS operator shall inform other traffic taking into account the <u>non-compliance with an instruction</u> and its effect on other traffic. Details concerning the <u>reason for non-compliance shall be entered in the Centre log</u> . Complete an infringement Report (<u>Form A-8</u>).

<u>3.3.10 Non-participating vessels</u>
A non-participating vessel shall be monitored if:
<ul style="list-style-type: none"> ● "No Reported or Observed Traffic" ● It fails to report, but due to <u>suspected size or description may fall within the application of VTS regulations</u>. ● It is <u>affecting traffic patterns or the movements of other vessels</u>. ● It is reported to be, or observed to be <u>navigating with difficulty or is running into danger</u>. ● It is considered to be a <u>hazard to navigation</u>.
The VTS operator shall monitor the general movement the vessel and attempt to identify it and contact it on VHF.

<u>3.3.11 Tugs, mooring and line boats</u>
Vessel requests for tugs, mooring and line boats should be made direct by the vessel to the company concerned via their agent. When deemed necessary by the Harbour Master., the <u>VTSO may inform the company or vessels of Harbour Master requirement</u> .

3.4 Vessels transiting the VTS Area
3.4.1 All vessels transiting in the Dumai VTS area
All vessels transiting in the Dumai VTS area are <u>strongly recommended to participate</u> in VTS and <u>comply with the local and national laws and directions</u> .
If a vessel <u>fails to participate</u> , continue to monitor its movements to determine its present or future influence on traffic patterns or the movements of other vessels.
<u>If it is affecting other traffic, attempt to make radio contact</u> , determine the master's intentions and <u>provide such information, advice, warning or instruction as is appropriate to avoid a dangerous situation</u> .
If it is not possible to make radio contact with a non-participating vessel and if its conduct is posing a risk to vessel traffic or to the general safety and security of the port, <u>use all available resources to enforce compliance</u> .
Report any apparent <u>non-compliance or infringement</u> of laws and directions to the appropriate Authority Complete an infringement Report if the vessel fails to comply (Form A-8)
A vessel shall be identified by as many of the following methods as is necessary:
<ul style="list-style-type: none"> ● Comparing <u>radar derived track</u> and speed information with information about the vessel: ● By <u>AIS</u> or <u>VHF</u> radio ● Information from <u>database on scheduled movements</u> within a port or anchorage ● <u>A report from another vessel</u> of visual sighting and identification ● Confirmation by <u>CCTV</u> if available; and ● <u>Visual confirmation</u> if feasible

<i>In response to vessel calling when underway</i>	<u> </u> <i>This is Dumai VTS Message Received</i> <i>Call when leaving Dumai VTS Area</i>
<i>In response to vessel calling at Area Limit</i>	<u> </u> <i>This is Dumai VTS Message Received</i> <i>Standby for Singapore VTIS on Channel</i>

3.4.2 Cooperation with STRAITREP
As some transiting vessels will be participating in STRAITREP, Dumai VTS <u>should cooperate</u> with the appropriate Centre in Malaysia or Singapore <u>when passing messages to/from vessels</u> .

3.4.3 Routine Handover
Vessels transiting <u>from Dumai Area ports to Singapore Ports</u> . e.g. fast ferries
Vessels entering / departing the precautionary areas between the Dumai Area and Sector 3, 4 and 5 of STRAITREP.
<ul style="list-style-type: none"> ● Vessels entering the Dumai area should report on arriving and remain on Dumai VHF frequencies ● Vessels departing the Dumai area should report to Dumai that they are leaving the area. ● Dumai VTS staff will update the Database.

3.4.4 Non-Routine Situation
Vessels leaving the STRAITREP area and entering the Dumai Area when involved in marine incidents/accidents while still maintaining VHF watch on STRAITREP <u>frequencies will be handover to Dumai VTS as soon as practicable</u> .

3.4.5 Vessels being directed or instructed to enter Indonesian Territorial Waters
If the vessel reporting an accident, defect or deficiency is <u>being directed or instructed by a STRAITREP</u> Center in Malaysia or Singapore to <u>enter Indonesian Territorial Waters</u> , Dumai VTS <u>must be contacted for agreement</u> before the instruction or direction to the vessel is given.
On receiving a request for agreement the <u>Supervisor will contact the DGST Command Center Officer</u> for guidance.

<u>3.5 Vessels at Anchor, Ship to Ship Transfers, and at Berth</u>	
<u>3.5.1 Anchoring</u>	
A <u>harbour Master may assign anchorage areas</u> within his area of responsibility. The VTS operator will monitor the vessel to ensure that it anchors in the designated anchorage area. When the vessel has reached the assigned anchorage position, <u>it should contact Dumai VTS before dropping anchor.</u>	
The VTS Operator will confirm that the <u>vessel is in position</u> and advise the master to <u>anchor at his discretion</u> . If the vessel is <u>not in the assigned position</u> , the VTS Operator will <u>inform the master of the correct position</u> .	
All vessels at anchor must be reminded to maintain a <u>continuous radio watch on the VTS sector frequency</u> .	
In response to arrival message at area limit when vessel is to proceed to anchorage.	_____ This is Dumai VTS Message Received from Harbour Master Proceed to Anchorage area _____ Call when ready to drop anchor: Standby for Dumai VTS Channel _____
In response to message at anchorage area. Vessel ready to anchor in an approved area	_____ This is Dumai VTS Message Received Anchor at your discretion.
In response to message that Vessel is alongside or at anchor in an approved location	_____ This is Dumai VTS Message Received

<u>3.5.2 Ship to Ship Transfer</u>	
Vessels involved in <u>Ship to Ship Transfer (STS) must receive permission</u> from the <u>harbour Master</u> .	
The <u>Harbour Master</u> will <u>indicate where</u> (in the <u>STS area</u>), at <u>what time</u> , and under <u>what conditions</u> STS may be carried out.	
<u>Vessels must advise VTS</u> that they <u>intend to carry out STS</u> and must <u>also indicate</u> that <u>Harbour Master permission</u> has been received.	
<ul style="list-style-type: none"> ● On receipt of a vessel's intention to proceed to an area to carry out STS, <u>send standard message B-14</u> 	
When confirmation from the <u>Harbour Master is confirmed</u> , <u>send standard message B-15</u>	
<ul style="list-style-type: none"> ● Where the vessels are <u>on position in the STS area</u>, set up an <u>electronic Anchor Guard</u> with the anchored vessels at the centre. 	
In response to vessel requesting to commence Ship to Ship transfer or Special operation.	_____ This is Dumai VTS Message Received Standby for permission from _____ to commence operation.
On receipt of permission from authorized officer	_____ This is Dumai VTS Message Received From _____ Port Authority _____ port _____ Has permission to commence _____ Proceed at your discretion

<u>3.5.3 Anchoring out of position</u>	
When a vessel <u>fails to anchor</u> within its designated position and the vessel <u>does not take action to reposition</u> , the <u>Harbour Master shall be informed</u> .	
If necessary, an infringement Report (<u>Form A-8</u>) should be completed.	
In response to message at anchorage area. Vessel ready to anchor in a non-approved area	_____ This is Dumai VTS Message Received Warning. You are in a prohibited anchorage area. Do not anchor in that position. Proceed to anchorage area _____

<u>3.5.4 Anchor Guard</u>	
When a vessel has reported at anchor, an <u>electronic Anchor Guard will be set up</u> with the anchored vessel at its centre.	
Anchor Guard <u>radius is more than 100m</u> or as <u>approved by the VTS Supervisor</u> .	

<u>3.5.5 Dragging Anchor</u>	
If a vessel appears to be <u>dragging anchor</u> , the VTS operator shall:	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Attempt to establish radio contact</u> with the vessel to advise the vessel of its position ● <u>Inform other vessels</u> in the area of the vessel dragging its anchor ● <u>Check the position of other anchored vessel</u> to confirm whether they are dragging anchor also 	
<u>Ensure</u> that the vessel is <u>taking appropriate actions</u>	
<u>Provide assistance</u> if requested by the Master	
<u>Alert Harbour Master</u> to possible emergency	

<u>3.5.6 At Berth</u>	
When a vessel reports alongside at a Berth it may <u>discontinue radio watch</u> .	
<u>In response to message at Fairway Buoy proceeding to berth</u>	<u>This is Dumai VTS Message Received Call when alongside.</u>

<u>3.6 Non-Routine situation</u>	
<u>3.6.1 General</u>	
Non-routine situation occur whenever the VTS cannot apply routine procedures to <u>respond to the situation</u> .	
<u>Determine</u> complete <u>details</u> of the situation	
<u>Notify</u> vessels of those <u>special circumstances</u> that may be determine to safe navigation.	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Issue a marine broadcast</u> ● <u>Ensure</u> that the <u>proper authorities are informed</u> and the <u>proper reports</u> are completed ● <u>Log</u> the details of the circumstances 	

<u>3.6.2 Obstruction to navigation</u>	
Upon receipt of a <u>vessel's report</u> or <u>visual observation</u> of an <u>obstruction</u> to navigation within a VTS zone:	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Log time</u>, location of obstruction to navigation ● <u>Obtain details</u> such as type of obstruction, <u>size and direction</u> of movement ● <u>Broadcast</u> a Notice to Mariners 	

<u>3.6.3 Vessels impeding navigation</u>	
Upon receipt of a vessel's report or upon visual observation of a <u>vessel</u> that may <u>impede navigation of other vessels</u> within a VTS zone:	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Identify the vessel</u> impeding navigation ● <u>Determine its exact location</u> ● <u>Establish communications</u> – if so query its intentions ● Notify all traffic in the immediate area 	

<u>3.6.4 Vessels with reported draught indicating a minimum under-keel clearance</u>	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Inform Harbour Master</u> ● <u>Inform vessel</u> that permission for move will be reviewed by <u>Harbour Master</u> ● <u>Advise vessel to standby until permission</u> received from <u>Harbour Master</u> ● When <u>Harbour Master approval received</u>, inform vessel to <u>continue with trip</u> and commence <u>enhanced monitoring</u> while vessel is in shallow area. 	

<u>3.6.5 Manoeuvres – Special Operations (e.g. Dredging, Compass Swing, Engine Trials etc.)</u>	
Upon receipt of vessel's report of the commencement of a manoeuvre or special operation that may be <u>detrimental (harmful) to safe navigation</u> :	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Obtain</u> name , position and details of the intended manoeuvre ● <u>Ensure</u> that other vessels are advised ● <u>Issue</u> to Notice to Mariners (If required) 	

<u>3.6.6 Upon completion of special operation</u>
<u>The VTS operator shall</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Obtain a report</u> from the vessel specifying any changes to the waterway ● <u>Issue no Notice</u> to mariners (if required)

<u>3.6.7 Deviations from expected course and speed</u>
When becoming aware of <u>any deviations</u> :
<u>"Drop Anchor" and contact with ...</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Determine</u> the extent of the <u>problem and reason</u> for deviation ● <u>Determine</u> the <u>intentions</u> of the Mariner ● <u>Ask</u> whether <u>assistance is required</u> ● <u>Ensure</u> that other vessels <u>are advised</u> (if required) ● <u>Continue monitoring</u> vessel until safe navigation is resumed

<u>3.6.8 Carriage of pollutant and/or Dangerous or Hazardous Goods</u>
In some cases <u>multipurpose vessels</u> may carry a considerable quantity of small package of <u>dangerous goods</u> . In this case an <u>estimate of quantity</u> and which <u>IMDG</u> (International Maritime Dangerous Goods) codes will suffice. When <u>bulk</u> dangerous goods or pollutants are carried the following should be obtained.
<ul style="list-style-type: none"> ● The <u>nature</u> of the pollutant or dangerous <u>goods</u> (IMDG code etc.) ● The <u>weigh and measure</u> of the dangerous <u>goods</u> or pollutants ● <u>Type</u> of storage ● <u>Advise</u> all relevant parties such as: <u>Coast Guard, Ministry of Environment</u>

<u>3.6.9 Missing charts and Publication request</u>
If a vessel reports that any charts or publications required to be carried, are not on board:
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Record</u> the charts/publications that are missing ● <u>Ensure</u> that <u>arrangements have been made</u> to obtain these charts/publications ● <u>Inform Harbour Master</u> and <u>advise the vessel</u> of any conditions to be observed ● <u>Fully monitor</u> vessel's progress into and through the VTS area

<u>3.6.10 Communication Equipment Problem – On board vessel.</u>
If <u>communications</u> with a participating vessel <u>cannot be established</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Attempt to call on VHF channel 16</u> and any other possible frequency that the vessel may be monitoring ● <u>Closely monitor</u> the vessel's movements ● <u>Ensure</u> that other vessels are advised (if required) ● <u>Complete a log</u> entry ● The vessel may proceed on its route, and should <u>proceed to the nearest reasonable safe port or anchorage</u> on its route where its radios may be repaired

<u>3.6.11 Vessel commencing a manoeuvre that may be detrimental to safe navigation.</u>
When a vessel reports prior to commencing a manoeuvre that may be detrimental to safe navigation <u>obtain</u> :
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Name</u> of vessel ● <u>Position</u> ● <u>Description</u> of the manoeuvre ● <u>Estimated</u> duration (period) ● <u>Other</u> considerations ● <u>Provided</u> traffic/waterway <u>information</u>

<u>3.6.12 After manoeuvre is completed</u>
When a vessel <u>reports having completed</u> a manoeuvre that may have been detrimental to safe navigation the VTS operator shall:
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Obtain</u> vessel's intentions ● <u>Provide</u> traffic/waterway information ● <u>Update</u> vessel data-base Date & Time

<u>3.7 Adverse Environmental Conditions</u>
<u>3.7.1 Reduced visibility (visibility of 3 miles or less)</u>
<u>Upon receipt of a vessel's report</u> or upon <u>visual observation</u> of <u>reduced visibility within a VTS zone</u> :
<u>Visibility information depends on one of the following.</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Use of CCTV: To establish a target which becomes marker.</u> ● <u>Collect information from vessels in traffic in the vicinity</u>
<u>Log</u> time, location and extent of visibility
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Notify</u> vessels at the earliest opportunity of the reduced visibility that may be of concern to the vessel ● <u>Consider restricted movement</u> measures at the direction of the VTS supervisor ● <u>15 minutes intervals</u> between vessels in same direction ● <u>1 mile between certain classes</u> of vessels in transit ● <u>Broadcast</u>

<u>3.7.2 High winds (22+ knots or Beaufort 6)</u>
<u>Upon receipt of a vessels report</u> or upon <u>visual observation</u> of extreme weather conditions within a VTS zone:
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Log</u> time, location and extent of weather condition ● <u>Notify</u> vessels at the earliest opportunity of the weather condition that may be concerned to the vessel e.g. vessels involved in Trans-Shipments, bunkering, towing, vessels with large freeboard. ● <u>Place restrictions</u> on Trans-Shipments, bunkering, launching from shipyards and towing of offshore platforms or similar structures. ● <u>Broadcast</u>

<u>3.8 ISPS (Responsibility: HM Staff and VTS Staff)</u>	
<u>3.8.1 International Ship and Port security (ISPS) Code</u>	
The international Ship and Port Facility Security (ISPS) Code applies to the following types of Vessels engaged on international voyage:	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Passenger Vessels</u> (including high speed passenger craft); ● <u>Cargo vessels</u> (including high speed craft) of <u>more than 500 GT</u> and; ● Any berth that handles <u>vessels on international voyages</u> should be designated as an ISPS port facility. ● Specific ISPS procedures are <u>provided by the Port Authority.</u> ● Concerns / reports associated with security should be forwarded to the Port Authority (e.g. stow-away, criminal activity, trafficking / smuggling etc. e.g. <u>illegal transportation</u>) 	
Administrative Notes	<u>Port Authority must be consulted for specific ISPS procedures.</u>

<u>3.9 Infringement of Regulations, Guidelines or Recommended Procedures</u>
<u>3.9.1 GENERAL</u>
Dumai VTS monitors the VTS area and observes compliance with <u>current national and international legislation, executive orders and directives</u> . If an infringement or violation of guideline or regulation occurs a separate <u>form (A-8)</u> must be completed.

<u>3.9.2 VTS infringement reports</u>	
When reporting infringements of the VTS regulations/guidelines the <u>following information shall be contained in the report.</u>	
Section of the regulation/guideline that has been contravened	
● Date and time	● Call sign
● Ship name	● Destination
● Flag/Nationality	● VHF operational status
● Position at time of infringement	● GT (Gross Tonnage)
● LOA (Length Over All)	● Narrative (Story)
Record events chronologically (time series) Detail actions take to inform the vessel	
● Reference recording facilities and support documentation	
● VTS operators shall sign and date the report, attach any hard copies and forward to the VTS Center manager.	
Administrative Notes	<i>DGST developed a policy concerning the process of dealing with these reports.</i> For example, sending reports to the owner and master of a vessel that has committed an infringement, together with a request for a written response explaining why the infringement took place and an assurance that it will not recur.

<u>3.10 Marine Incident/Accident Reports</u>	
<u>3.10.1 Incident/Accident</u>	
A <u>report must be made to Dumai VTS</u> whenever one of the following occurs to or <u>onboard</u> a vessel, or is <u>observed</u> to occur to <u>another vessel: Including security incidents and protest action</u>	
● Natural Disaster	● Dragging Anchor
● Collision, Grounding, Fire, Sinking, Capsizing etc.	● Pollution or spill of a dangerous or hazardous substance
● Medical Emergency and Man Over Board	● Sighting of any hazard to navigation
● Any <u>violation</u> of security to the vessel or port	● Embarking or disembarking a security team
● Any breakdown of machinery or equipment to the vessel or port	
● Any accident or incident causing or likely to cause injury or death to person	
● Any accident or incident causing or likely to cause damage to a vessel or shore structure	
● A vessel restricted in its ability to manoeuvre	
● A condition of Not Under Command (NUC)	

<u>3.10.2 The above report shall contain</u>	
● Name of vessel	● Position
● A description of the incident including names of vessels and number (s) of persons involved	● A description of assistance requested
● The name of the person or vessel making the report	

<u>3.10.3 On receiving an incident or accident report</u>	
● Complete a log entry	● Inform all relevant offices
● Complete a Marine Incident/Accident form (Form A-6)	● Broadcast a notice to mariners
● Continue to provide INS to other vessels	● Cooperate with Emergency Measures Officials

<u>3.10.4 Vessels to remain in port or at anchor until departure authorized</u>	
Vessels involved in marine incidents causing <u>damage either to the vessel or to any structure ashore or afloat (including buoys)</u> must be informed that they are <u>required to maintain in port or at anchor until the circumstances have been investigated by the Harbour Master or marine safety authorities.</u> Vessels involved in accidents when departing the berth or the VTS area should proceed to anchor to await approval for departure from the area.	

<u>3.10.5 Pollution</u>
Upon receipt of vessel's report or upon visual observation of any <u>discharge or threat of discharge of pollutant</u> from a vessel into the water or the presence of any pollutant in the water.
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Record the data and time</u> of the report/observation and occurrence ● <u>Obtain the name of the person making the report and phone number</u> if applicable ● <u>Inform the Port Authority</u> ● Determine the <u>location, particulars of source, extent of pollutant (fuel oil, diesel, chemical etc. and pollution)</u> ● <u>Obtain weather information and tidal</u> conditions in the polluted area ● Prepare a <u>pollution report</u>

<u>3.10.6 Report to DGST</u>
Especially <u>in cases of pollution or accident</u> , the <u>Supervisor is to make a report to DGST.</u>

<u>3.10.7 Place of Refuge (safety area)</u>
Should a request for a <u>place be received from a vessel, the vessel's agent or any outside body</u> , the Port Authority and DGST officer is to be informed <u>before any decision is made.</u> This applies to all vessels. <u>Form A-6</u>

<u>4 Special / non-routine Operations</u>								
<u>4.1 Special Operation</u>								
A report must be made to Dumai VTS <u>Sub-Center</u> whenever one of the following is planned								
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">● Diving or underwater works</td> <td style="width: 50%;">● Lifeboat drill and any marine event</td> </tr> <tr> <td>● Trans-Shipments</td> <td>● Swinging (alternation) of a berth or in a turning basin</td> </tr> <tr> <td>● Aid to navigation maintenance</td> <td></td> </tr> <tr> <td>● Hot work (<u>welding, cutting, burning, abrasive blasting etc.</u>) or repairs</td> <td></td> </tr> </table>	● Diving or underwater works	● Lifeboat drill and any marine event	● Trans-Shipments	● Swinging (alternation) of a berth or in a turning basin	● Aid to navigation maintenance		● Hot work (<u>welding, cutting, burning, abrasive blasting etc.</u>) or repairs	
● Diving or underwater works	● Lifeboat drill and any marine event							
● Trans-Shipments	● Swinging (alternation) of a berth or in a turning basin							
● Aid to navigation maintenance								
● Hot work (<u>welding, cutting, burning, abrasive blasting etc.</u>) or repairs								

<u>4.2 On receiving a report:</u>
A report must be made to Dumai VTS Sub-Center whenever one of the following is planned
<ul style="list-style-type: none"> ● Complete a log entry stating the <u>operation to be carried out</u> and the expected duration. ● Make a broadcast and inform individual vessels in the vicinity of the operation

<u>4.3 Marine Emergencies</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Any incident or accident which includes an <u>expanded call-out of emergency response</u> resource such as police, fire, security team, pollution response team etc. ● When an emergency occurs, it is important for the <u>VTS to respond to the emergency situation as well as provides an INS</u> to participating traffic within the area. ● To prevent the situation from becoming more extreme it is necessary to <u>take action to minimize consequences.</u> ● An <u>initial call-out will be commenced using a Marine Incident form (Form A-6)</u>

<u>4.4 As with a Marine Incident/Accident</u>
On receiving an incident or accident report:
<ul style="list-style-type: none"> ● Complete a <u>log entry and</u> marine Incident/Accident <u>form (Form A-6)</u> ● Broadcast a <u>notice to mariners</u> ● Continue to <u>provide INS</u> to other vessels ● Inform all <u>relevant offices</u> ● Cooperate with <u>Emergency Measures Officials</u>
The following measures should also be considered:
<ol style="list-style-type: none"> 1. Call in extra staff to deal with the emergency and Commence an emergency log book. 2. Provide Situation Reports (SITREP) at regular intervals

Standard Message Formats			
MSG	WHEN TO SEND	Method	COMMUNICATION
B-1	To incomplete Pre-arrival or pre-Departure MSG. Request additional info.	VHF Phone, Fax e-Mail	_____This is Dumai VTS Message Received Please provide additional information, Item, item...
B-2	To complete pre-arrival MSG	VHF Phone, Fax e-Mail	_____This is Dumai VTS Message Received _____To enter Dumai VTS area at (time) Call at (__E__W__S__N Limit)
B-3	To arrival message at area limit when vessel is to proceed directly to berth	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Proceed to Berth _____ Call at Fair way buoy. Standby for Dumai VTS Channel_____
B-4	To arrival message at area limit when vessel is to proceed to anchorage.	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received From Port Authority Proceed to Anchorage area _____ Call when ready to drop anchor. Standby for Dumai VTS Channel_____
B-5	To message at Fairway Buoy proceeding to berth	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Call when alongside.
B-6	To message at anchorage area. Vessel ready to anchor in an approved area	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Anchor at your discretion.
B-7	To message at anchorage area. Vessel ready to anchor in a non-approved area	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Warning. You are in a prohibited anchorage area. Do not anchor in that position. Proceed to anchorage area__
B-8	To message that Vessel is alongside or at anchor in an approved location	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received
B-9	To receipt of Pre-complete departure message.	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received _____To depart____dock / anchorage____) at (__time__) Call 15minutes prior departure.
B-10	To 15 minutes departure message when vessel is OK to departure	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Proceed at your discretion. Call when underway
B-11	To 15 minutes departure message when vessel is not OK to departure	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received (Information / Warning) Channel is blocked (Advise) or (from P.A. Instruction) Remain Alongside Call in __minutes when channel is open.
B-12	To vessel calling when underway	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Call when leaving Dumai VTS Area
B-13	To vessel calling at Area Limit	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Standby for Singapore VTIS on Channel _____
B-14	To vessel requesting to commence Ship to Ship transfer or Special operation.	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received Standby for permission from_____ to commence operation.
B-15	On receipt of permission from authorized officer	VHF	_____This is Dumai VTS Message Received From __P.A.__port ____Has permission to commence____. Proceed at your discretion

Dumai VTS Form A-3

Watch Handover
Dumai VTS

Date _____ Prepared by: _____

<u>Briefing:</u>	<u>Existing /Expected</u>	<u>Special Notes</u>
<u>Weather & Tide Condition</u>		
<u>Shipping Activity</u>		
<u>Ships In & Expected</u>		
<u>Ships Out & Expected</u>		
<u>Ships at anchor</u>		
<u>Special Operation</u>	<u>Dredging</u> <u>Under Water Works etc.</u>	
<u>Equipment Operation</u>	<u>If equipment</u> <u>is unserviceable</u>	
<u>Notice to Mariners</u>	<u>Hazards</u> <u>Buoys</u>	
<u>Incidents / Accidents</u>	<u>Pollution</u> <u>MOB etc.</u>	
<u>Personnel</u>	<u>Sick, delayed etc.</u>	
<u>Administration</u>	<u>New directives</u> <u>Procedure etc</u> <u>Port Authority Orders</u>	
<u>Other</u>	<u>Unfinished Work</u>	
<u>Other</u>		

Accepting VTSO _____

Dumai VTS Form A-4

Pre-Entry Notification Date _____ Time _____ Prepared by: _____

Received on _____ VHF, Telephone, e-Mail, Fax

Item	Information
Name and Callsign	
Position	
Last port	
Destination at Dumai VTS Area	
ETA Dumai VTS Area limits	
Deepest Draught in Metres	
Length Over All in Metres	
Cargo	
List of Defects or Deficiencies	
Description of Dangerous goods	
Number of Persons on Board (and if a Passenger Ship) The number of Foreign and Local Residents	
Name of Agent	

Dumai VTS Form A-5

Pre-Departure Notification Date _____ Time _____ Prepared by: _____

Received by VHF, Telephone, e-Mail, Fax

Item	Information
Name and Callsign	
Position	
Next port	
Sailing permission received from Port Authority	
ETA Dumai VTS Area limits	
Estimate Time of Departure (ETD)	
Deepest Draught in Metres	
Length Over All in Metres	
Cargo	
List of Defects or Deficiencies	
Description of Dangerous goods	
Number of Persons on Board (and if a Passenger Ship) The number of Foreign and Local Residents	
Name of Agent	

Dumai VTS Form A-6

Ship Report / Incident or Accident:		
✓	Collision, Grounding, Fire, sinking, Capsizing etc.	Any breakdown of machinery or equipment to the ship or port
	Pollution or spill of a dangerous or hazardous substance	Any accident or incident causing or likely to cause injury or death to a person
	Medical Emergency	Any breach of security to the ship or port
	Man Over Board	Embarking or disembarking a security team
	Natural Disaster	Any accident or incident causing or likely to cause damage to a vessel or shore structure
	Dragging anchor	A vessel restricted in its ability to manoeuvre
	Sighting of any hazard to navigation	A condition of Not Under Command (NUC)
	Embarking or disembarking a security team	

Date / Time of Report	Ship or Name and Phone of Person making report	
Position	Type of Report	Date / Time of Incident or Accident
Description and Detail		
Name(s) and details of Ship(s)		
Callsign, Flag		
Type, Cargo, LOA, Draught, G.T		
Defects / Damage on board		
Reports of Injuries or loss of life		
Persons on board		
Persons missing		
Description and location of pollution		
Cause of incident or accident if known		
Weather conditions at time of incident		
Name and address of agent		
Assistance requested		

Person / Office	Time notified	VTSO
Port Authority		
Search and Rescue		
Coast Guard		
Coast Radio		
Police		
Pollution Control		
Military		
DGST MCC		

Broadcast	Time:	Frequency:	VTSO:
Other Action Taken			

Prepared by acknowledged by

Dumai VTS Form A-7

Ship Report / Special Operation	
Diving or underwater works	Any marine event
Lifeboat drill	Swinging off a berth or in a turning basin
Hot work or repairs	Other

Date / Time of Report / Request	Vessel or Name and Phone of Person making report / Request	
Position.....	Type of Report.....	Date / Time of Operation.....
Description & Detail		
Name(s) & Details of Vessel(s)		
Weather conditions		
Time start / stop		
Confirmation of permission by authorized person		

Person / Office	Time	VTSO
Port Authority		
Search and Rescue		
Coast Guard		
Coast Radio		
Police		
Pollution Control		
Military		

Broadcast	Time	Frequency	VTSO
Other Action Taken			

Prepared by..... Acknowledged by.....

Dumai VTS Form A-8

Infringement Report	
Non-compliance with:	Instruction
Marine Act	Guideline
Regulation	Other

Date / Time of Report	Vessel or Name / Callsign / Flag	
Position	Section of Act / Reg. / Guideline	Date / Time Infringement Occurred
Description & Detail		
Weather conditions		
Destination		
VHF operational status		
LOA, GT		
Information / Warning provided by VTS		

Person / Office	Time	VTSO
Port Authority		
VTS Center Sub-Center Manager		

Broadcast if necessary	Time	Frequency	VTSO
Other Action Taken			

Prepared by..... Acknowledged by.....

MINISTER OF TRANSPORTATION, NUMBER 26 OF YEAR 2011

TELECOMMUNICATIONS REGULATION OF THE MINISTER OF TRANSPORTATION - Section SHIPPING.

What are the rules underlying SOP?

CHAPTER I GENERAL PROVISIONS

Article 1

7. *Ship Reporting System (SRS)* is a ship reporting system involving ships coming in and out of Indonesian waters to provide that information current to the authorities (Ministry of Transportation) through *SRQP*, *VTS* stations

8. Vessel Traffic Services (VTS) is a vessel traffic service in designated areas an integrated and implemented by the authorities (Ministry of Transportation).

9. *Local Port Services (LPS)* is a vessel traffic service is limited to providing information about the data related to the purposes and operation of port or terminal that is not responsive to the shipping traffic in the coverage area of the station concerned.

CHAPTER II MEANS AND FUNCTIONS OF TELECOMMUNICATIONS - SHIPPING

Part Three (3) Telecommunications - navigational function

Article 5

Vessel Traffic Services (VTS) as referred to in Article 3 paragraph b) serves to:

- a). monitor shipping traffic and the flow of shipping traffic;
- c). improve efficiency navigate;
- d). environmental protection;
- e). observation, detection and tracking vessels in VTS coverage area;
- f.) setting general information; (INS)
- g). setting specific information, and (TOS)
- h). assist ships that require special assistance. (NAS)

CHAPTER III

Article 25

(4) Procurement (*Obtaining*) of Telecommunications - voyage undertaken by a legal entity referred to in paragraph (2) includes:

- a). Coast Radio Stations, and
- b). Vessel Traffic Services Station (VTS).

Article 26

(3) Requirements for the establishment of the Vessel Traffic Services (VTS) station as referred to in Article 25 paragraph (4) letter b) shall include:

- a. establishment license photocopy Coast Radio Stations;
- b. equipment specifications, and
- c. survey by the official examiner of the Telecommunications - Shipping and installation location.

Article 35

(1) Vessel Traffic Services (VTS) Station provides services such as:

- a. information services (Information Service / INS), a service that provides important information useful for decision - making on the boat and navigate right to be given the necessary time and is the fundamental services that must be provided by each station Vessel Traffic Services (VTS);
- b. navigational assistance services (Navigational Assistance Services / NAS), a service to assist decision - making (assist ships in navigation / exercise motion in the VTS area coverage on the ship and monitor the impact of the motion if the vessel);

Article 35 (Continue)

c. traffic management services (Traffic Organization Services / TOS) is a service provided to regulate the movement of vessel traffic within the scope of Vessel Traffic Services (VTS) in order to be safe, efficient and does not harm the environment and prevent the traffic situation and the dangerous voyage provide movement of vessel traffic within the scope of vessel traffic Services (VTS) safely, efficiently and does not harm the environment.

CHAPTER X

TELECOMMUNICATIONS OFFICERS – SHIPPING

Article 58

(4) For radio technician officers Global Maritime Distress and Safety System, operator Vessel Traffic Services (VTS), which has followed the education and training - Navigation Telecommunications awarded a certificate by the Director -General.

Article 59

(3) To be eligible for the education and training of operators Vessel Traffic Services (VTS) as referred to Article 57 paragraph (2) letter c, must meet the following requirements:

- a. Minimum Education High School majoring in science, majoring in Electrical Vocational School;
- b. have a minimum maritime certificate ANT-III, and
- c. actively speak English have a minimum TOEFL English 500.

Article 60

(1) Certificate of education and training - Navigation Telecommunications consists of:

- a. radio operator certificate Global Maritime Distress and Safety System radio electronics;
- b. radio technician certificate Global Maritime Distress and Safety System
- c. Operator Certificate Vessel Traffic Services (VTS);
- d. Radio Inspector certificate.

(4) Vessel Operator Certificate Traffic Services (VTS) as referred to in paragraph (1) letter c consists of:

- a. Vessel Traffic Services Operator Basic and Advance
- b. Vessel Traffic Services Supervisor;
- c. Vessel Traffic Services On- the- Job Training;
- d. Vessel Traffic Services Instructor training.

CHAPTER XII OTHER PROVISIONS

Article 65

(1) In respect of the Vessel Traffic Services (VTS) established a national authority (National Competent Authority - NCA).

(2) The Director General designated as the National Authority (National Competent Authority - NCA).

(3) National Authority referred to in paragraph (1) is authorized to determine Navigation District in charge of the station Vessel Traffic Services (VTS).

Article 66

Director General shall supervise the implementation of this regulation.

<i>REGARDING THE ENACTMENT OF STANDARD OPERATIONS AND PROCEDURES OF VESSEL TRAFFIC SERVICE (VTS) DUMAI (Reference only)</i>
<i>Article 1 (Related Laws and Regulations)</i>
1. Laws Number 17 Year 2008 regarding <i>Shipping</i> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2008 Number 64, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 4849);
2. Government Regulation Number 51 Year 2002 regarding <i>Shipbuilding</i> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2002 Number 95, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 4227);
3. Government Regulation Number 61 Year 2009 regarding <i>Harbor</i> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 151, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 5070);
4. Government Regulation Number 5 Year 2010 regarding <i>Navigation</i> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 8, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 5093);
5. Presidential Decree Number 65 Year 1980 regarding <i>Ratification of International Conventional for The Safety of Life at Sea, 1974</i> ;
6. Presidential Regulation Number 47 Year 2009 regarding <i>The Formation and Organization of State Ministries</i> as last amended by Presidential Decree Number 91 Year 2011;
7. Minister of Transportation Regulation Number KM 60 Year 2010 regarding <i>Organization and Working Procedures of Ministry of Transportation</i> ;
8. Minister of Transportation Regulation Number <i>PM 26</i> Year 2011 regarding <i>Shipping Telecommunication</i> ;
9. Minister of Transportation Decree Number 173/AL.401/PHB-84 regarding <i>enactment of The IALA Maritime Buoyage System</i> for Region-A in the navigational aids order in Indonesia

<i>CHAPTER II: SCOPE</i>
<i>Article 2</i>
Standard Operations and Procedures of Vessel Traffic Service Dumai <i>apply to operational area covering Dumai of ports</i> consist of <i>areas for anchoring and Trans-Shipment</i> .
Standard Operations and Procedures of Vessel Traffic Service Dumai apply to <i>ship sailing in the operational Dumai area</i> as follows:
Ships with a weight <i>300 GT</i> (Three Hundreds Gross Tonnage) or more;
Ships with a length of <i>30 Meters</i> (Thirty) or more;
Ships are pulling (towing) or pushing with a combined weight of <i>300 GT</i> or more, or a combination of length 30 meters or more;
Ships with any tonnage weight <i>carrying dangerous goods</i> as mentioned in paragraph 1.4 on Resolution of MSC.43 (64);
<i>All passengers ship are equipped with VHF</i> without regard length or weight; and (<i>"Fitted" means Engaged international voyage has IMO code</i>)
<i>All categories of ships that less than 30 meters in length or weigh less than 300 GT</i> are equipped with VHF and when in an emergency using the shipping lanes to avoid danger.

<i>CHAPTER III: IMPLEMENTATION OF VTS DUMAI</i>
<i>Article 3</i>
<i>Director General as National Competent Authority</i> – NCA is responsible to safety and efficiency of shipping traffic, and protection of the marine environment at the national level.

<i>Article 4</i>
National Authority as referred to in paragraph (1) is authorized to determine the <i>Navigation District as responsible for</i> a Vessel Traffic Service (VTS) Station.

<u>Article 5</u>
<u>VTS Manager</u> has the responsibilities to Ensure the Vessel Traffic Service (VTS) station which is under its management have <u>sufficient resources to give services</u> as determined by National Competent Authority and <u>Realizing and developing the opportunity to improve the services</u> that could be given by the VTS station management.
<u>VTS Supervisor</u> has responsibilities to <u>supervise activities</u> which are implemented in the Vessel Traffic Service (VTS) Station that under its responsibility in accordance with <u>kind of services</u> which has been determined for station referred.
<ul style="list-style-type: none"> ● To <u>supervise the group</u> that responsible to implement the Vessel Traffic Service (VTS) services to fulfill provision of authority station and <u>meet needs of ships and other users</u>. ● <u>Ensure the fulfillment of standard</u> that determined by VTS Manager about the <u>continuity of operator qualification</u>. ● <u>Ensure the sustainability of coordination</u> between intended station, other cooperation services, facilities and other port services.
<u>VTS Operator</u> as referred to in paragraph (1) above has responsibilities to <u>Provide information and instruction</u> which has been given by authorized to ships (and <u>allied services</u>) in accordance with kind of services that determined on Vessel Traffic Service (VTS) station intended also (do) decide actions that should be taken in response to shipping traffic data which has been received and <u>To communicate with ships</u> as required in the work area on the region of the scope of work Vessel Traffic Service (VTS) station intended.

<u>Article 8</u>
Operating activities in the implementation of VTS stations include:
<ul style="list-style-type: none"> ● Giving <u>Information services, Navigational assistance services, and Traffic management services</u>. ● Maintain the safety and efficiency of shipping traffic and <u>environmental protection in the regions</u> of VTS operations. ● Maintain the resources, facilities or installations that are in operation areas of VTS. ● Implementing the services <u>cooperation with VTS</u> or other related institutions (<u>allied service</u>) as necessary. ● <u>Taking the necessary steps on the name of National Authority</u> if there are activities that can harm shipping traffic in the VTS operation area. ● Vessel Traffic Service (VTS) Station <u>organizers have to submit the station operational report in writing every month</u> and/or if there is emergency situation to Director General.

Article 9
Maintenance of Vessel Traffic Service (VTS) includes <u>quarterly</u> treatment and <u>annual</u> treatment.
<u>Maintenance of Vessel Traffic Service (VTS) sensor station</u> that located in <u>separate location</u> from VTS sub-centre includes <u>daily (by RMS) treatment, monthly</u> treatment and <u>annual</u> treatment.
A <u>repair</u> in the Vessel Traffic Service (VTS) Station is <u>conducted by approval</u> from competent authority at the station.

<u>CHAPTER IV: SUPERVISION AND MAINTENANCE</u>
Article 10
Vessel Traffic Service (VTS) station <u>organizers</u> must conduct surveillance operation monitoring and maintenance to <u>maintain the reliability of the station</u> .

Article 11

Vessels Traffic Service (VTS) stations organizers must record every maintenance activities as referred to in paragraph (1) and submit the monthly reports in writing to Director General.

Vessel Traffic Service (VTS) station organizers must allocate a budgets for operational and maintenance costs to maintain the reliability of the station.

CHAPTER V: CLOSING PROVISIONS

Article 12

This Decision shall come into force as of the date of enactment.

Determined in: Jakarta Dated: day, Month, Year

DIRECTOR GENERAL OF SEA TRANSPORTATION: Name



添付資料-2

Dumai VTS Sub-Center Prosedur Operasi Standar (Konsep)

インドネシア語版インドネシア語版

ページ番号は添付資料内の記載による

Dumai VTS Sub-Center Prosedur operasi standar (Konsep)



*Project on Enhancing of Vessel Traffic Service System
Management Capability Phase 2 Training*

"SOP" Ini dibuat oleh peserta pelatihan sendiri sebagai bagian dari meningkatkan kemampuan dari para calon operator VTS Dumai. Belum resmi, belum dikonfirmasi.

Semua para instruktur berharap diterbitkan menjadi sebuah dokumen resmi untuk masa yang akan datang setelah di evaluasi dan disahkan oleh DJPL sebagai Otoritas Nasional dan Navigasi Dumai sebagai otoritas resmi VTS sub-Center Dumai.

Instruktur: Jepang Aids Asosiasi Navigasi



JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)



JAPAN AIDS TO NAVIGATION ASSOCIATION (JANA)

<i>Daftar isi</i>		
<i>Chapter1 Introduction BAB I PENDAHULUAN</i>		<i>Kata kunci</i>
1.1	Pendahuluan	
1.2	Wilayah operasi VTS Dumai tahap I	<i>Wilayah VTS</i>
1.3	kapal-kapal yang diwajibkan melakukan pelaporan	<i>Wajib melakukan pelaporan</i>

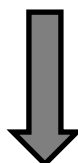
<i>BAB II TANGGUNG JAWAB TUGAS JAGA PETUGAS VTS</i>		<i>Kata kunci</i>
2.1	umum	
2.2	Tanggung jawab	<i>Tanggung jawab</i>
2.3	Supervisor VTS	<i>supervisor</i>
2.4	Pengawasan, pelatihan dan sertifikasi petugas	<i>Sertifikasi</i>
2.5	Koordinasi komunikasi	<i>Penyimpanan log</i>
2.6	Komunikasi, instansi terkait, keamanan, hubungan masyarakat	<i>Agen-agen terkait</i>
2.7	Operasi rutin,dan tugas-tugas administrasi	<i>Tugas-tugas administrasi</i>
2.8	Pergantian tugas jaga (operasi rutin)	
2.9	Perbaikan, dan pemeliharaan peta dan dokumen publikasi	<i>Pemeliharaan peta</i>
2.10	Pengoperasian peralatan	
2.11	Komunikasi rutin	
2.12	Keadaan darurat internal	

<i>BAB III LAYANAN LALU LINTAS KAPAL</i>		<i>Kata kunci</i>
3.1	Pemberitahuan pra kedatangan dan pemberitahuan kedatangan	<i>Pra kedatangan</i>
3.2	Pemberitahuan pra keberangkatan dan pemberitahuan keberangkatan	<i>Pra keberangkatan</i>
3.3	Informasi lalu lintas INS	<i>INS</i>
3.4	Kapal yang transit diwilayah operasi VTS	<i>Kapal transit</i>
3.5	Kapal yang berada diwilayah labuh jangkar, perpindahan antar kapal dan didermaga	<i>Labuh jangkar, perpindahan antar kapal,dermaga</i>
3.6	Situasi non rutin	<i>Non-Routine</i>
3.7	Kondisi lingkungan yang tidak baik	<i>Kondisi tidak baik</i>
3.8	ISPS	<i>Skeamanan</i>
3.9	Pelanggaran terhadap peraturan, panduan atau prosedur yang direkomendasikan	<i>pelanggaran</i>
3.10	Laporan insiden/kecelakaan dilaut	<i>Insiden/kecelakaan</i>

<i>BAB IV OPERASI KHUSUS/NON RUTIN</i>		<i>Kata kunci</i>
4.1	Operasi khusus	<i>khusus</i>
4.2	Diasaat menerima laporan	<i>Menerima pelaporan</i>
4.3	Keadaan darurat dilaut	<i>Keadaan darurat</i>
4.4	Sebagaimana halnya dengan insiden/kecelakaan dilaut	<i>Insiden/kecelakaan</i>
4.5	Kapal-kapal tetap berada dipelabuhan atau wilayah labuh jangkar hingga mendapat persetujuan keberangkatan	<i>Persetujuan keberangkatan</i>

<i>tambahan</i>	
	<i>Format pesan-pesan sesuai standar</i>
	<i>Format VTS Dumai</i>

Details of each chapters contents



BAB I PENDAHULUAN			Hal
1.1	Pendahuluan (perencanaan prosedur operasi standar)		6
1.1.1	Maksud (apakah pengadaan untuk layanan VTS)		6
1.1.2	Tujuan (memantau dan menyediakan informasi bagi kapal)		6
1.2	Gambaran mengenai wilayah VTS Dumai		6
1.2.1	Pembentukan VTS Dumai		6
1.3	Kapal-kapal yang wajib berpartisipasi		7
1.3.1	Kapal-kapal yang dikecualikan		7
Gambaran wilayah VTS Dumai sektor 1 (a), (b) dan sektor 2			7
BAB II TANGGUNG JAWAB TUGAS JAGA STAFF VTS			Hal
2.1	<i>umum</i>		8
2.2	<i>Tanggung jawab petugas VTS</i>		8
2.3	<i>Tugas supervisor VTS</i>		9
2.4	<i>Pengawakan, pelatihan dan sertifikasi petugas</i>		9
2.4.1	pengawakan		9
2.4.2	Rotasi jaga		9
2.4.3	Istirahat diantara jam tugas jaga		9
2.4.4	Pelatihan sertifikasi dasar		9
2.4.5	Pelatihan kerja		10
2.5	<i>Koordinasi komunikasi – pencatatan kegiatan harian</i>		
2.5.1	umum	9	
2.5.2	Isian wajib	10	
2.5.3	Aktifitas lalu lintas pelayaran	10	
2.5.4	Kondisi cuaca	10	
2.5.5	Koreksi terhadap isian log	10	
2.5.6	Pemberian informasi dari daftar log	10	
2.5.7	Penyimpanan material log dan elektronik data recording	10	
2.6	<i>Komunikasi dengan instansi terkait, keamanan dan hubungan masyarakat</i>		Hal
2.6.1	koordinasi		11
2.6.2	Kesehatan dan keselamatan		11
2.6.3	keamanan		11
2.6.4	<i>Hubungan masyarakat</i>		11
2.7	<i>Operasi rutin dan tugas-tugas administrasi</i>		Hal
2.7.1	Saat menerima tugas jaga		11
2.7.2	Selama tugas jaga		11
2.7.3	Selesai tugas jaga		11
2.7.4	Pemeriksaan alat-alat navigasi		11
2.7.5	Bantuan untuk navigasi-kegagalan atau keluar jalur		11
2.7.6	Siaran lokal		11
2.7.7	Pengecekan waktu		11
2.7.8	Memantau di frekuensi VHF dan AIS		11
2.8	<i>Pergantian jaga (operasi rutin)</i>		Hal
2.8.1	Pergantian tugas jaga		11
2.8.2	Pengarahan pada pergantian jaga		11
2.9	<i>Perbaikan dan pemeliharaan peta dan dokumen publikasi</i>		Hal
2.9.1	peta		12
2.9.2	Dokkumen publikasi		12

2.10	<i>Pengoperasian peralatan</i>	Hal
2.10.1	Pengoperasian peralatan	13

2.11	<i>Komunikasi rutin</i>	Hal
2.11.1	Bahasa	13
2.11.2	Hasil komunikasi yang terorientasi/terarah	13
2.11.3	Bahasa Inggris sesuai standar baku maritim	14
2.11.4	Waktu-waktu dalam semua komunikasi	14
2.11.5	Kendali komunikasi	14
2.11.6	Prioritas komunikasi	14
2.11.7	Memulai komunikasi	14
2.11.8	Penjagaan kanal frekuensi VHF VTS	14
2.11.9	Penggunaan kanal frekuensi	14
2.11.10	Uji transmisi	14
2.11.11	Interferensi kanal frekuensi VHF	14
2.11.12	interupsi	15
2.11.13	Tingkat kecepatan ucapan	15
2.11.14	Alfabet fonetis	15
2.11.15	Interval panggilan	15
2.11.16	VTS tidak dapat segera memberikan respon	15
2.11.17	Penerimaan yang meragukan	15
2.11.18	Ketidaksesuaian frekuensi VHF	15
2.11.19	siaran	15

2.12	<i>Keadaan darurat internal</i>	Hal
2.12.1	Keadaan darurat internal	15

BAB III Vessel Traffic Service		Hal
3.1	<i>Pemberitahuan pra kedatangan dan pemberitahuan kedatangan</i>	16
3.1.1	Pemberitahuan pra kedatangan	16
3.1.2	Konfirmasi kedatangan	16
3.1.3	Pelaporan ekivalen	16

3.2	<i>Laporan pra keberangkatan dan waktu keberangkatan</i>	Hal
3.2.1	Informasi yang dilengkapi	16
3.2.2	Pemberitahuan harus dibuat	17
3.2.3	Konfirmasi keberangkatan	17
3.2.4	Informasi yang dilengkapi(Form A-5)	17

3.3	<i>Informasi lalu lintas (INS: layanan informasi)</i>	Hal
3.3.1	Pengkajian resiko	17
3.3.2	Lalu lintas yang relevan kapal lain	17
3.3.3	Informasi lalu lintas	17
3.3.4	Memberikan informasi waktu tertentu	17
3.3.5	Informasi mengenai lalu lintas yang relevan	18
3.3.6	Informasi jika tidak ada lalu lintas yang relevan	18
3.3.7	Saran-saran/anjuran untuk lalu lintas	18
3.3.8	Perintah-perintah	18
3.3.9	Tidak sesuai perintah	18
3.3.10	Kapal-kapal yang tidak wajib melakukan pelaporan VTS	18
3.3.11	Kapal tunda, mooring, dan line	18

3.4	<i>Kapal-kapal yang transit diwilayah operasi VTS</i>	Hal
3.4.1	Semua kapal-kapal yang transit diwilayah VTS Dumai	19
3.4.2	Kerjasama dengan STRAITREP	19
3.4.3	Pengalihan rutin	19
3.4.4	Situasi non rutin	19
3.4.5	Kapal-kapal yang diarahkan atau diinstruksikan untuk memamasuki wilayah perairan Indonesia	19
3.5	<i>Kapal-kapal diwilayah labuh jangkar, transfer antar kapal dan Dermaga</i>	Hal
3.5.1	Labuh jangkar	20
3.5.2	Transfer antar kapal	20
3.5.3	Berlabuh jangkar diluar posisi	20
3.5.4	Pengawasan Jangkar	20
3.5.5	Jangkar larat	21
3.5.6	didermaga	21
3.6	<i>Situasi non rutin</i>	Hal
3.6.1	umum	21
3.6.2	Rintangannya dalam navigasi	21
3.6.3	Kapal yang menghalangi navigasi	21
3.6.4	Kapal dengan UKC sama dengan atau kurang dari 1 meter	21
3.6.5	Olah gerak-operasi khusus (misalnya pengerukan, putar haluan, uji coba pelayaran dll)	21
3.6.6	Setelah selesai operasi khusus	22
3.6.7	Penyimpangan/deviasi dari arah dan kecepatan yang diharapkan	22
3.6.8	Adanya muatan berupa zat polutan dan barang berbahaya	22
3.6.9	Permintaan peta dan dokumen publikasi yang hilang	22
3.6.10	Masalah pada peralatan komunikasi-diatas kapal	22
3.6.11	Kapal-kapal yang akan bermanuver dan mungkin mengganggu keselamatan navigasi	22
3.6.12	Setelah olah gerak selesai dilaksanakan	23
3.7	<i>Kondisi lingkungan yang kurang baik</i>	Hal
3.7.1	Berkurangnya jarak pandang (jarak pandang sama dengan atau kurang dari 3 mil)	23
3.7.2	Angin kencang (22+ knots atau skala beaufort 6)	23
3.8	ISPS	Hal
3.8.1	Kode internasional keamanan kapal dan pelabuhan	23
3.9	Pelanggaran terhadap peraturan, panduan atau prosedur yang direkomendasikan	Hal
3.9.1	umum	23
3.9.2	Laporan pelanggaran VTS	24
3.10	Laporan insiden/kecelakaan dilaut	Hal
3.10.1	Insiden/kecelakaan	24
3.10.2	Laporan diatas harus mencantumkan	24
3.10.3	Pada saat menerima laporan insiden atau kecelakaan	24
3.10.4	Kappa-kapal tetap berada dipelabuhan atau wilayah labuh jangkar hingga mendapat persetujuan keberangkatan	24
3.10.5	polusi	25
3.10.6	Laporan kepada penguasa pelabuhan	25
3.10.7	Tempat pengungsian (wilayah aman)	25

BAB IV Operasi khusus atau non rutin		Hal
4.1	Operasi khusus	25
4.2	Pada saat menerima laporan	25
4.3	Keadaan darurat dilaut	25
4.4	Sebagaimana halnya dengan insiden/kecelakaan dilaut	25

Tambahan, peraturan lainnya		Hal
Format pesan standar		27
Format A-1		27
Format A-2		28
Format A-3		29
Format A-4		29
Format A-5		30
Format A-6		31
Format A-7		32
Format A-8		33
KEMENTERIAN PERHUBUNGAN, NOMOR 26 TAHUN 2011		34
SEHUBUNGAN DENGAN PEMBUATAN PROSEDUR OPERASI STANDAR LAYANAN LALU LINTAS KAPAL (VTS) DUMAI		36



Untuk selengkapnya silahkan buka halaman berikut



1.1 Pendahuluan

Standar Operasi dan Prosedur Kapal Traffic Service Dumai adalah panduan operasional / manual untuk personil VTS dalam melaksanakan tugas sesuai dengan petunjuk dan arahan yang dikeluarkan oleh perwakilan resmi dari Direktorat Jenderal (DJPL) Perhubungan laut.

Prosedur Operasi Standar (SOP) ini dimaksudkan untuk memberikan bimbingan operasional untuk personil VTS dalam melaksanakan tugasnya dengan benar.

Prosedur harus diberikan sesuai dengan instruksi atau arahan yang dikeluarkan oleh perwakilan yang berwenang dari DJPL.

Penggunaan ini dibuat dalam empat bagian;

- Pengenalan dan Pemberitahuan Umum
- Prosedur internal - prosedur yang mencakup kegiatan sehari-hari dari Dumai Sub-Centre, termasuk operasi sistem dan sensor, interaksi antara staf dan data manajemen internal.
- Eksternal Prosedur - prosedur yang mengatur interaksi dengan kapal yang berpartisipasi dan jasa penunjang (didefinisikan sebagai layanan aktif terlibat dalam perjalanan yang aman dan efisien kapal melalui area VTS).
- Lampiran - Kompilasi contoh : format pendukung dan informasi memperkuat untuk penerapan SOP.

1.1.1 Tujuan

Tujuan Dumai VTS Sub-Centre untuk memberikan layanan untuk kelautan dan pemangku kepentingan publik untuk memastikan keselamatan berlayar, gerakan Efisien lalu lintas kapal, Perlindungan lingkungan, Keamanan Pelabuhan.

1.1.2 Tujuan

- Memantau dan memberikan informasi kepada kapal di daerah yang ditentukan operasinya;
- Mengelola informasi dan sistem basis data kelautan yang terintegrasi;
- Menampilkan Status kapal untuk memenuhi persyaratan;
- Koordinasi komunikasi;
- Berpartisipasi secara kooperatif dengan VTS lainnya di dalam Sistem Pelaporan Kapal (SRS) di Selat Malaka dan Selat Singapura.

1.2 Keterangan Area di Dumai VTS

1.2.1 Pembentukan VTS di Dumai

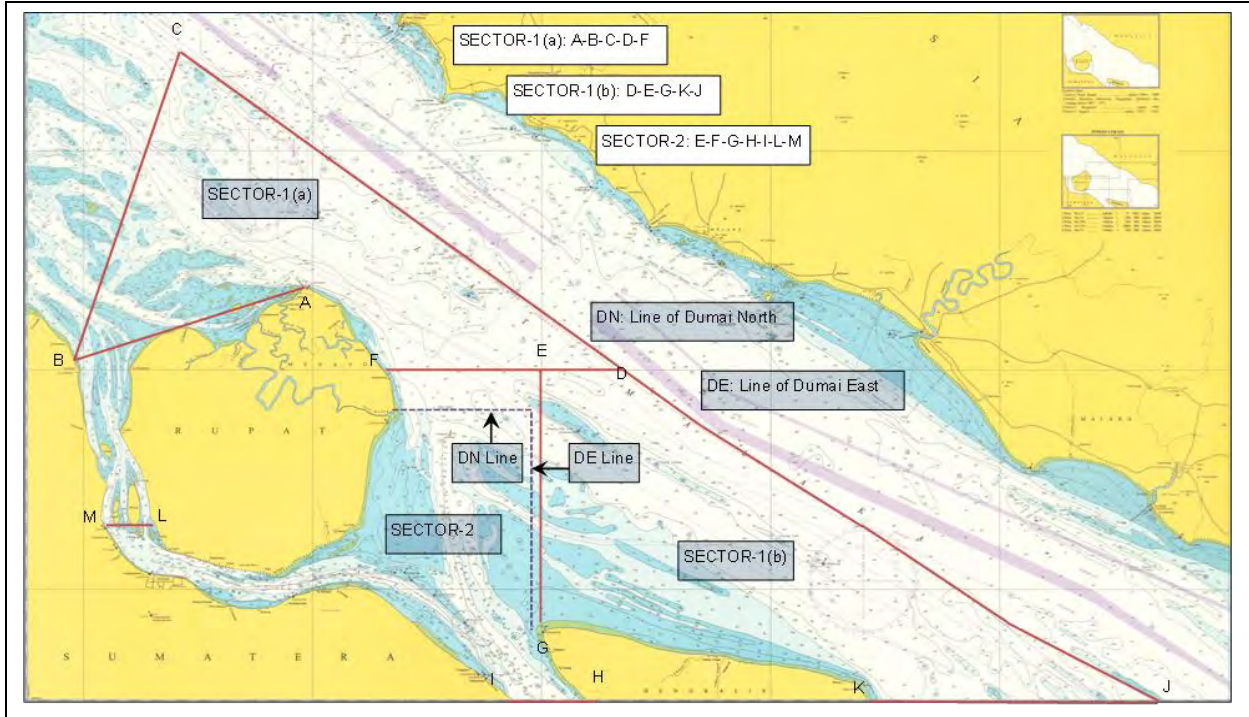
Dumai VTS Sub-Centre telah didirikan di Dumai, Republik Indonesia, bertujuan untuk menyediakan layanan Informasi VTS (INS). Situs Sensor terletak di Tg. Medang dan Tg. Parit. Termasuk peralatan X-band Radar (Tg. Medang), Base Station AIS (Tg. Medang dan Tg. Parit), CCTV (Tg. Medang), Sensor Meteorologi (Tg. Medang) dan kemampuan Komunikasi VHF (Tg. Medang dan Tg. Parit).

Tugas dari Dumai VTS -Sub Center.

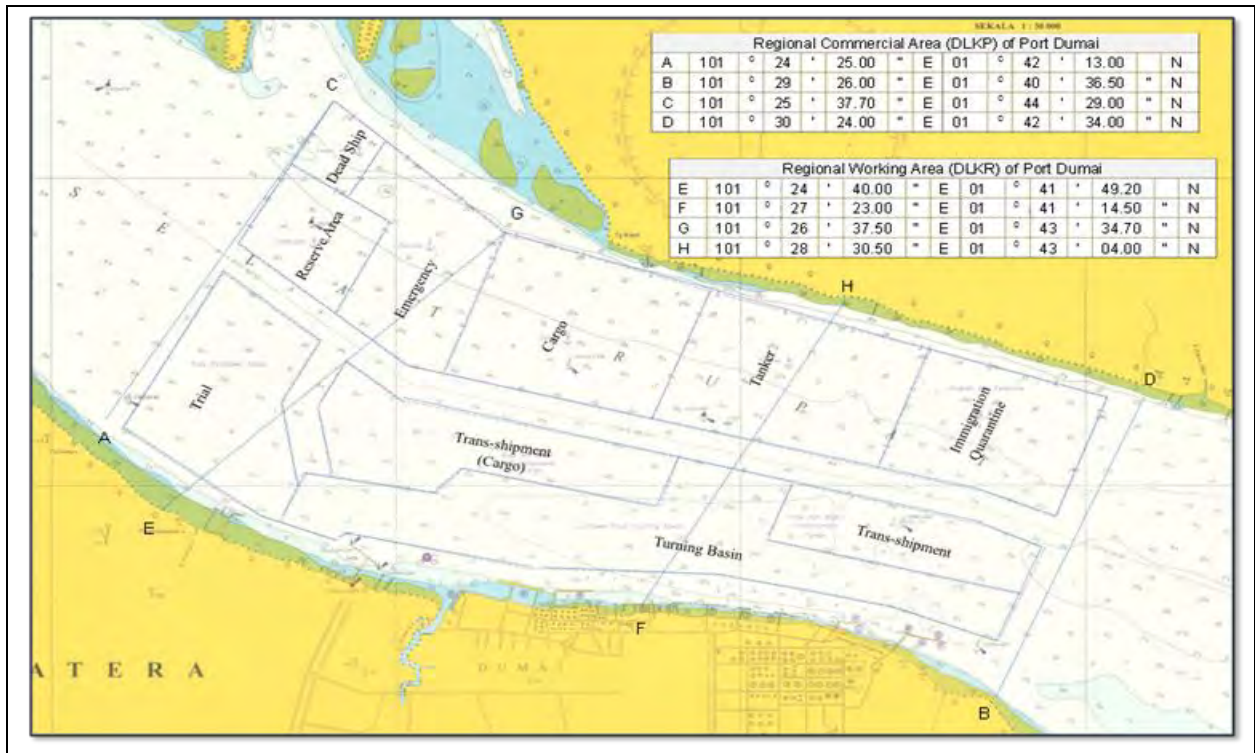
Untuk memantau dan berinteraksi dengan kapal di dalam Area Sektor 1(a) di Tg. Medang, di Area Sektor 1(b) di Tg. Parit dan Sektor 2 di Dumai port, serta dengan stakeholder.

Untuk mengembangkan kemampuan staff VTS.

Wilayah VTS harus dimasukkan dalam setiap publikasi untuk penggunaan Maritim yang akan diminta atau diperlukan untuk berpartisipasi di dalamnya.



SEKTOR 1(a)		SEKTOR 1(b)		SEKTOR 2	
Perairan Indonesia dalam Mallacca Selat Tg. Lokasi Medang		Perairan Indonesia dalam Mallacca Strait. Lokasi Parit		Port Dumai dan daerah sekitarnya	
A. 2°-07'-28.58"N	101°-39'-20.99"E	D. 2°-00'-02.31"N	102°-06'-58.37"E	J 1°-30'-34.26"N	101°-59'-55.66"E
B. 2°-01'-01.66"N	101°-18'-46.65"E	E. 2°-00'-03.45"N	101°-59'-56.06"E	K. 1°-30'-34.61"N	101°-56'-42.52"E
C. 2°-30'-523.99"N	101°-18'-46.65"E	G. 1°-35'-20.20"N	101°-59'-55.66"E	L. 1°-45'-24.29"N	101°-21'-58.14"E
D. 2°-00'-02.31"N	102°-06'-58.37"E	K. 1°-30'-35.14"N	102°-28'-08.19"E	M 1°-45'-24.29"N	101°-26'-29.02"E
F: 2°-00'-02.37"N	101°-46'-02.40"E	J. 1°-30'-35.47"N	102°-47'-37.43"E	F 2°-00'-02.37"N	101°-46'-02.40"E
				E. 2°-00'-03.45"N	101°-59'-55.66"E



1.3 Kapal yang wajib berpartisipasi

Kapal yang wajib berpartisipasi adalah kapal-kapal yang bergerak masuk wilayah VTS Dumai atau dan bergerak meninggalkan wilayah VTS Dumai. Mereka diminta untuk berpartisipasi dengan melaporkan kegiatan mereka ke Dumai dengan radio atau cara lain sebagaimana ditentukan dalam Pemberitahuan Notice to Mariners, Undang-Undang, Peraturan atau Panduan Pengguna.

- Kapal dengan bobot 300 GT atau lebih;
- Kapal dengan panjang 30meter atau lebih;
- Kapal gandeng yang sedang menarik atau mendorong kapal lain dengan bobot gabungan 300 GT atau lebih, atau dengan panjang kombinasi 30 Meter atau lebih;
- Kapal dengan bobot tonase berapapun yang membawa barang berbahaya, seperti yang tercantum dalam paragraf 1.4 pada Resolusi MSC.43 (64);
- Semua kapal penumpang yang dilengkapi dengan VHF tanpa memperhatikan panjang maupun bobotnya; dan;
- Semua Kategori kapal yang panjangnya kurang dari 30 meter atau bobotnya kurang dari 300GT yang dilengkapi dengan VHF dan ketika dalam keadaan darurat menggunakan alur pelayaran atau zona pemisahan yang benar untuk menghindari bahaya;

1.3.1 Kapal Yang Dikecualikan

Kapal-kapal berikut ini tidak diwajibkan melakukan pelaporan :

- Kapal militer Republik Indonesia (warship)
- Kapal pemerintah Indonesia yang sedang melakukan tugas patroli
- Kapal pendukung yang terlibat dalam kegiatan maritim yang sah maupun operasi khusus.

2. Tanggung jawab tugas jaga staf VTS

2.1 Umum

Tidak menyerahkan tugas jaga, bila petugas pengganti dalam kondisi tidak sehat untuk melaksanakan tugas jaga. Dalam keadaan demikian, Supervisor VTS harus diberitahu dan tetap melanjutkan tugas jaga hingga dibebaskan oleh petugas yang berwenang.

2.2 Tanggung Jawab

Operator VTS bertanggung jawab terhadap kegiatan-kegiatan utama berikut ini :

- Memastikan VTS Dumai beroperasi sesuai panduan dan aturan yang berlaku dalam tingkat pelabuhan, nasional, dan internasional
- Mengoperasikan peralatan yang dipasang untuk mendeteksi, mengawasi dan pelacakan serta berkomunikasi dengan kapal-kapal yang berada di dalam maupun mendekati wilayah VTS Dumai.
- Memelihara dokumen dan database yang terkait.
- Mengikuti prosedur operasi untuk VTS dan pelaksanaan rencana darurat
- Melaporkan kepada Supervisor VTS setiap adanya pelanggaran terhadap hukum
- Menjaga standar komunikasi pada saluran/frekuensi yang ditentukan untuk VTS.
- Bertindak menurut kewenangan dan sesuai pendelegasian
- Mengembangkan hubungan kerja yang produktif dengan rekan kerja, instansi terkait dan pemangku kepentingan lainnya.
- Memberikan arahan sesuai kewenangan yang diberikan dan atas nama Syahbandar serta Supervisor VTS sebagaimana dipersyaratkan dalam Nota Kesepahaman
- Melakukan tugas-tugas terkait lainnya seperti yang arahan Supervisor VTS
- Memberitahukan kepada Supervisor VTS bila terdapat insiden selama tugas jaga, termasuk diantaranya bila kapal tidak memberikan pelaporan sesuai kewajibannya untuk melakukan komunikasi radio saat tiba maupun meninggalkan pelabuhan di dalam wilayah operasi VTS, atau kapal yang berlayar secara sembronomaupun berlawanan arah dengan aturan yang berlaku, serta bentuk penyimpangan lainnyayang dilakukan oleh kapaldi dalam wilayah operasi VTS Dumai.
- Bekerja sama dalam pelaksanaan audit yang dilakukan atau disahkan oleh DJPL

2.3 Supervisor VTS

Supervisor VTS adalah *perwakilan resmi Manajer VTS selama dalam pelaksanaan tugas jaga dan secara keseluruhan bertanggung jawab untuk memastikan efektivitas operasi dan supervise personel. Dalam hal ini, personel VTS yang berada di dalam ruang operasi VTS menerima instruksi langsung hanya dari Supervisor VTS. Supervisor VTS memiliki kewenangan, menurut kebijakannya untuk menerbitkan berita kepelautan lokal hingga terbit berita kepelautan resmi dari pihak berwenang.* Selain itu, Supervisor VTS juga harus memastikan *peringatan-peringatan, pelaporan dan semua insiden yang relevan* dilaporkan sesuai dengan *arahan yang diberikan* Menyesuaikan dengan keadaan, waktu yang dialokasikan untuk *pengarahan dapat diperpanjang bila dalam kondisi sibuk;*

- *Semua kejadian di laut, insiden maupun kecelakaan serta hal-hal lain yang berada dalam kewenangan Manajer VTS, Syahbandar maupun instansi terkait lainnya diberitahukan sesegera mungkin kepada instansi terkait tersebut;*
- *Ruang operasi VTS dijaga dari gangguan apapun termasuk dari personel yang tidak berwenang maupun kegiatan-kegiatan yang menyebabkan gangguan terhadap operasi VTS*
- Dalam melaksanakan tugasnya, *semua staf VTS diinstruksikan* untuk mematuhi semua tugas jaga *sesuai dengan keputusan, perintah dan perjanjian serta nota kesepahaman (MOU).:*
- Semua tugas dilakukan secara *hati-hati dan sesuai tata urutan yang baik;*
- Sistem Informasi (database) diperbaharui dengan teliti;
- Memberikan informasi kepada kapal-kapal di dalam wilayah operasi VTS mengenai situasi rintangan/bahaya, yang telah diketahui oleh staf VTS maupun yang mungkin terjadi
- Sesegera mungkin memberitahukan Manajer VTS mengenai ketidaksesuaian maupun masalah-masalah yang terkait dengan VTS maupun pengoperasiannya

2.4 Pengawakan VTS. Pelatihan, dan Sertifikasi Staf VTS

2.4.1 Pengawakan

Ruang Operasi VTS Dumai dijaga secara terus menerus selama *(24/7) 24 jam* oleh *(4) anggota staf yang terdiri dari (1) Supervisor VTS dan (2) Operator VTS dan (1) Teknisi* yang bertanggung jawab terhadap tugas-tugas dan peralatan-seperti yang telah ditetapkan oleh Supervisor VTS. *Total staf operasional VTS Dumai* termasuk Manajer VTS adalah (25) orang ditambah *staf perawatan teknis sebanyak (2) orang. Direkomendasikan pula staf pendukung lainnya untuk administrasi (2) orang, keamanan, logistik dan pemeliharaan gedung (1) orang .*

2.4.2 Rotasi Jaga

Supervisor VTS dan staf operator lainnya bertugas menurut jam dinas jaga yang telah ditetapkan oleh DJPL. Pada dasarnya jam dinas jaga tersebut *tidak akan melebihi 9 jam berturut-turut dalam sehari,* namun bila dipandang perlu Supervisor VTS, Staf Operator VTS dapat diperpanjang waktu tugasnya, namun *tidak melebihi 12 jam berturut-turut untuk menangani kegiatan operasional non-rutin.*

Pergantian jam tugas jaga yaitu pada waktu: (0700, 1400 dan 2100).

Pergantian jam tugas Supervisor VTS harus dimulai lebih awal dari staf Operator

VTS sekurang-kurangnya *sekitar satu jam agar Supervisor VTS dapat menerima pergantian jaga dan mengambil alih tugas jaga dengan baik serta menentukan penugasan yang berkaitan dengan kegiatan operasional sebelum staf lainnya hadir.*

2.4.3 Istirahat diantara jam tugas jaga

Jam istirahat perlu dibuat dalam siklus tugas jaga dan akan disahkan setiap harinya oleh Supervisor VTS demi memenuhi ketentuan operasional serta memperhatikan kesehatan dan keamanan staf VTS

2.4.4 Pelatihan Sertifikasi Dasar

Supervisor VTS diberikan pelatihan sampai mencapai tingkat yang ditetapkan oleh DJPL sesuai dengan Resolusi IMO A.857(20) dan Rekomendasi IALA V-103-1, Staf Operasi VTS akan diberikan pelatihan sampai tingkat yang disetujui oleh DJPL.

2.4.5 On-Job-Training (OJT)

Supervisor VTS wajib menyelesaikan OJT sebagaimana ditetapkan oleh DJPL sesuai dengan Rekomendasi IALA V-103-2. Staf Operasi VTS akan diberikan pelatihan sesuai tingkat pelatihan yang disetujui oleh DJPL, untuk mencapai V-103-1

2.5 Pencatatan Kegiatan Harian

2.5.1 Umum

- Setiap workstation, termasuk Supervisor VTS harus mengisi daftar isian log Form A-1. Pengisian log (Form A-1) harus mengikuti prinsip-prinsip berikut ini:
- Aktivitas dan insiden harus dicatat berdasarkan urutan kronologis
- Semua isian harus jelas dan dapat dipahami
- Log VTS Centre harus diberikan identifikasi dengan identifikasi tercetak berupa stempel Dumai VTS dan sesuai tanggal
- Isian tertulis (tercetak) harus dibuat dengan tinta
- Semua isian harus factual dan lengkap
- Semua isian harus dilengkapi dengan identitas petugas yang membuat isian tersebut
- Hanya singkatan dan akronim resmi yang boleh digunakan dalam daftar isian.
- Tanggal harus dituliskan dalam format dd/mm/yyyy
- Waktu harus dibuat dalam format 24jam Waktu Setempat. Penyesuaian jam harus dicatat dalam log tersebut.

2.5.2 Isian Wajib

Hal-hal Berikut ini harus dicatat sesuai kejadiannya :

- Nama Staf VTS yang memulai dan mengakhiri tugas jaga
- Referensi terhadap berita marabahaya/darurat/keselamatan baik yang diterima maupun yang dikirim.
- Setiap adanya penyimpangan dari "SOP".
- Waktu siaran Broadcast yang tidak terjadwa. (Information Services; INS).
- Pemberian informasi dari daftar isian log dengan identitas individu terkait.
- Setiap informasi yang menjelaskan tentang Catatan Pengoperasian Peralatan (Equipment Operation Record).
- Tidak berfungsinya peralatan karena kerusakan maupun dalam perawatan.
- Instruksi lisan dari Manajer VTS atau pejabat yang berwenang lainnya.

2.5.3 Aktivitas Lalu Lintas Pelayaran

Staf VTS Dumai harus memiliki informasi mengenai kegiatan kepelabuhan yang sedang maupun akan berlangsung di dalam pelabuhan-pelabuhan yang termasuk dalam wilayah operasi VTS sector 2

2.5.4 Kondisi Cuaca

Staf VTS Dumai harus memiliki informasi local terkini mengenai kecepatan dan arah angin, jarak pandang, kondisi laut serta gelombang.

2.5.5 Koreksi terhadap isian log

- Isian log hanya dapat dikoreksi dan diparaf oleh petugas yang membuat isian awal
- Koreksi harus dilakukan dengan mencoret satu garis pada isian tersebut sehingga isian awal masih dapat terbaca
- Kesalahan atau penghapusan yang diketahui oleh Supervisor VTS dapat dikoreksi dengan membuat isian berikutnya, dengan mengacu pada isian awal serta diparaf oleh petugas yang membuat isian kedua.

2.5.6 Pemberian informasi dari daftar log

- Semua informasi yang terdapat dalam Jurnal (Centre Log), kecuali informasi mengenai operasional yang sedang terjadi, data cuaca, dan.
- Informasi siaran (broadcast) terjadwal, merupakan informasi rahasia dan tidak boleh diberikan kepada public maupun media kecuali mendapat persetujuan dari Manajer VTS.

2.5.7 Penyimpangan Material Log dan Electronic Data Recording (EDR)

Data material log dan Electronic Data Recording (EDR) berisi data lalu lintas pelayaran disimpan sebagai arsip selama lima (5) tahun sebelum dapat dihapus/dimusnahkan. Khusus data lalu lintas yang berkaitan dengan insiden /kecelakaan atau pelanggaran yang dapat diminta sebagai alat bukti oleh pihak berwenang, penyimpangan dilakukan selama sepuluh (10) tahun sebelum dapat dihapus/dimusnahkan. Pemberian material log dan EDR sebagai alat bukti harus dengan persetujuan dari Manajer VTS.

<u>2.6 Komunikasi, Instansi Terkait, Keamanan, Hubungan Masyarakat</u>
<u>2.6.1 Koordinasi</u>
Dalam operasi VTS, koordinasi antara internal maupun instansi terkait sangat diperlukan, seperti:
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Koordinasi</u> terhadap tim yang terdiri dari staf Operasi, Supervisor, Manager dan Teknisi. ● Koordinasi dengan <u>kantor dan instansi yang terkait</u> dalam pelabuhan seperti <u>Pelindo</u>, <u>KPLP</u>, <u>AIRUD</u>, <u>Angkatan Laut</u>, SAR, Terminal Operator dan Agen; ● Koordinasi dengan <u>Pilot dan peluncuran percontohan</u> pelayanan pelabuhan. ● Dalam koordinasi antara kelompok-kelompok ini, <u>garis yang jelas komunikasi diperlukan dalam rangka untuk mempercepat mekanisme pelaporan dan distribusi yang cepat dan informasi yang benar untuk mengantisipasi kebutuhan operasional atau darurat di daerah VTS.</u>

<u>2.6.2 Kesehatan & Keselamatan</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Dalam meningkatkan <u>keselamatan dan kesehatan</u> di VTS Dumai, petugas keamanan diberitahu tentang larangan Merokok.

<u>2.6.3 Security Keamanan</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Semua personil <u>akan memiliki kartu identitas (ID)</u> yang harus dilakukan dan ditampilkan setiap saat untuk memasuki ruangan operasi VTS. ● Staf VTS diingatkan bahwa <u>keamanan peralatan</u> harus dijaga ● <u>Dalam Hal ini tidak diizinkan untuk menggunakan</u> USB Flash disk ke komputer atau ke perangkat Operasi VTS. ● Ruang VTS hanya boleh dimasuki oleh <u>petugas yang berwenang saja. Supervisor VTS bertanggung jawab</u> dan berwenang untuk <u>menolak masuk</u> personil yang mengganggu atau menyebabkan gangguan pada staf yang dalam bertugas.

<u>2.6.4 Public Relations Hubungan Masyarakat</u>
<ul style="list-style-type: none"> ● Semua <u>permintaan dari media</u> (radio, televisi, surat kabar) <u>harus dirujuk</u> kepada Direktur Jenderal Perhubungan Laut (<u>DJPL</u>). ● <u>Informasi</u> lengkap <u>mengenai kargo, jumlah penumpang dll.</u>, Tidak harus disediakan untuk masyarakat umum <u>kecuali dalam format yang disetujui oleh Manajer VTS.</u> ● Staf VTS harus menjaga kerahasiaan dan <u>tidak membicarakan</u> hal-hal kepentingan komersial atau hal-hal sensitif mengenai <u>operasi pelabuhan dengan orang yang tidak berwenang</u>

<u>2.7 Operasi Rutin dan Tugas Administrasi</u>
<u>2.7.1 Menerima tugas jaga</u>
Operator VTS harus <u>Menerima pengarahan penuh dan Menandatangani daftar</u> isian <u>Log</u>

<u>2.7.2 Selama Bertugas</u>
VTS Operator harus;
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Melakukan</u> pemeriksaan peralatan, isian log, <u>menginformasikan</u> Teknisi jika ada alat bermasalah ● <u>Periksa</u> status waterway (sarana bantu navigasi pelayaran) ● <u>Melakukan</u> tugas lain yang khusus untuk sector VTS Sektor ● <u>Membaca</u> arahan atau <u>pemberitahuan</u> yang berkaitan dengan operasi VTS ● <u>Meninjau</u> "Pemberitahuan untuk Maritim", cuaca dan keadaan khusus.

<u>2.7.3 Selesai Bertugas</u>
VTS Operator harus
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Memberikan</u> arahan penuh atas apa yang telah terjadi selama bertugas ● <u>Bantuan</u> akan <u>ditunda</u> jika terlibat dalam tugas-tugas yang membutuhkan perhatian khusus ● <u>Menandatangani</u> log (kertas) <u>dan log off</u> (elektronik) ● Hanya <u>meninggalkan</u> wewenang pada Supervisor jaga

2.7.4 Pemeriksaan Alat Bantu Navigasi

Untuk setiap alat bantu navigasi

- Mencatat dan melaporkan setiap operasi yang tidak normal kepada Supervisor
- Memulai Pemberitahuan kepada Maritim (Notice to Mariners) di mana diperlukan
- Jika alat bantu navigasi tidak dapat dipantau, maka harus dicatat, cara lain yang tersedia harus digunakan untuk menentukan status alat bantu navigasi. (Misalnya membuat pertanyaan kepada kapal)

2.7.5 Alat Bantu Navigasi - Kerusakan atau Posisi Off

- Jika ada alat bantu navigasi yang rusak, segera informasikan ke kantor Distrik Navigasi Kelas I Dumai.
- Jika ada alat bantu navigasi yang sedang diperbaiki segera informasikan ke kapal-kapal.
- Kerusakan dan perbaikan yang disebutkan di poin sebelumnya itu harus dicatat

2.7.6 Penyiaran setempat

- Supervisor VTS memiliki wewenang terbatas untuk memulai siaran lokal di VTS sebelum siaran resmi dikeluarkan atau disahkan oleh kepala Distrik Navigasi

2.7.7 Penyesuaian Waktu

- Jam VTS harus di sinkronisasi menunjukkan Waktu Setempat, waktu Singapura dan UTC.
- Keakuratan jam VTS dalam setiap operasi harus dijaga, dengan toleransi kurang atau lebih 1 detik. Setiap membuat penyesuaiannya harus dicatat dalam isian log.

2.8 Pergantian Tugas Jaga

2.8.1 Pergantian Tugas Jaga

- Staf VTS harus melaksanakan serah terima tugas jaga pada pergantian jam jaga
- Staf yang menggantikan harus melapor siap bertugas 15 menit sebelum giliran waktu tugasnya untuk menerima penyerahan tugasnya.
- Form A-3 harus ditandatangani oleh kedua Operator VTS yang terlibat dalam pergantian jaga. Supervisor VTS juga harus memberikan persetujuannya terhadap pengarah serah terima jaga dengan membubuhkan parafnya di dalam formulir tersebut

2.8.2 Pengarahan pada Pergantian Jam Jaga

Pengarahan pada penyerahan tugas jaga harus meliputi semua informasi yang relevan, sesuai kejadiannya, termasuk;

- Insiden di laut
- korban di laut
- keselamatan di laut
- Informasi lalu lintas pelayaran
- kondisi cuaca
- Operasi pelayaran khusus
- Status Peralatan
- Informasi mengenai pemanduan
- Pekerjaan yang sedang berlangsung
- Hal-hal lain yang mungkin berdampak pada tugas jaga
- Pemeriksaan terhadap perintah, arahan maupun catatan operasional.
- Isian log yang penting.

2.9 Koreksi dan Penyimpanan Peta serta Dokumen Publikasi

2.9.1 Peta

- Peta-peta yang disimpan di dalam VTS termasuk ENC (electronic chart) harus dikoreksi secara mingguan berdasarkan Berita Kepelautan atau dengan data koreksi digital yang tersedia dalam CD (yang diterbitkan oleh DJPL).

2.9.2 Publikasi

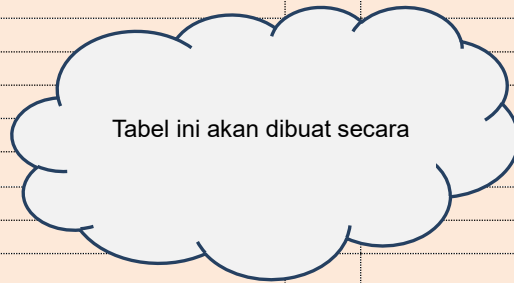
- *Publikasi yang di VTS Sub-center terkait dengan sejumlah wilayah operasional, memuat informasi penting bagi staff VTS untuk dijadikan acuan ketika akan membuat keputusan yang berhubungan dengan tugas-tugas utama.*
- *Dokumen publikasi diterbitkan oleh berbagai organisasi termasuk IMO, ILA DJPL dan lain-lain dan diperbaharui dari waktu ke waktu melalui publikasi berita koreksi dan perubahan. seperti daftar pasang surut, daftar stasiun kapal dan daftar suar indonesia dan lain-lain*
- *Staff VTS harus mencatatkan koreksi, tanggal, dan otoritas yang menerbitkan koreksi pada setiap dokumen publikasi yang dikoreksi. catatan juga harus dibuat dalam jurnal bahwa koreksi telah dibuat.*

Staff VTS harus mencatatkan koreksi, tanggal, dan otoritas yang menerbitkan koreksi pada setiap dokumen publikasi yang dikoreksi. catatan juga harus dibuat dalam jurnal bahwa koreksi telah dibuat.

2.10.1 Pengoperasian Peralatan

Ketika menerima tugas jaga, staf operasi VTS harus menguji (dan membuat penyesuaian yang diperlukan) peralatan VTS untuk menjaga keandalan operasional, mencatat adanya kekurangan di dalam laporan pengoperasian peralatan VTS. Peralatan VTS tersebut meliputi:

16. RADAR
17. AIS
18. CCTV
19. Sistem Komunikasi VHF
20. *Peta navigasi elektronik*
21. Sensor Meteorologi
22. Sistem Data VTS
23. *Multi-Function Console*
24. Sistem Jaringan Komunikasi
25. Sistem Tenaga Listrik



Selain itu pemeriksaan terhadap perangkat tambahan dalam ruangan operasional juga dilakukan seperti:

26. *Jam*
27. *Air-conditioning (AC),*
28. *Telepon*
29. *Fax*
30. *Peralatan lain yang berhubungan*

Staff VTS juga bertanggungjawab untuk menjaga peralatan VTS dari semua masalah penyalahgunaan, pengrusakan dan lain-lain

Bila terjadi kerusakan pada peralatan VTS, maka laporannya harus dibuat dan disampaikan ke bagaian teknisi dengan menggunakan laporan kerusakan peralatan yang disediakan oleh kepala teknisi dengan disertai :

- *Diskripsi singkat mengenai kerusakan*
- *Waktu terjadinya kerusakan*
- *Indikasi segera ditempatkan pada perbaikan peralatan*

Bila kerusakan tidak dapat segera diperbaiki atau bila peralatan yang rusak bersifat kritis terhadap pemberian layanan oleh VTS sub center, maka perlu disiarkan berita keselamatan pelayaran dan atau memberitahukan VTS center terdekat mengenai kerusakan tersebut dan perkiraan waktu perbaikannya

2.11 komunikasi rutin

2.11.1 bahasa

- *Komunikasi internal dan komunikasi dengan pengguna jasa pelabuhan melalui telepon dan radio digunakan bahasa indonesia*
- *Komunikasi dengan mayoritas kapal-kapal yang melintas diarea VTS dan kapal-kapal yang tiba dari luar indonesia biasanya akan menggunakan bahasa inggris*

2.11.2 komunikasi berorientasi hasil

- *Semua komunikasi harus berorientasi pada hasil sehingga oleh pelaut tidak dianggap sebagai petunjuk yang tidak benar*

2.11.3 SMCP (standar komunikasi pelayaran)

- Penanda pesan sesuai standar komunikasi pelayaran akan digunakan setiap saat bila memungkinkan

2.11.4 waktu

- Format waktu 24 jam akan digunakan dalam semua komunikasi, biasanya menggunakan waktu lokal (local time-LT). bila digunakan UTC maka harus disampaikan dengan jelas

2.11.5 kendali komunikasi

- Sesuai dengan arahan dari DJPL, terkecuali komunikasi marabahaya dan komunikasi segera, semua komunikasi antara VTS dan kapal-kapal di kendalikan oleh VTS subcenter. VTS akan menyiarkan mayday relay hanya pada frekuensi VTS. Komunikasi marabahaya dan komunikasi segera dapat dikendalikan oleh stasiun radio pantai atau VTS.

2.11.6 Prioritas komunikasi

- urutan prioritas untuk radio komunikasi adalah
Panggilan marabahaya, pesan marabahaya, lalu lintas marabahaya,
 Komunikasi segera diawali dengan tanda segera (pan-pan)
 Komunikasi tanda keselamatan diawali dengan tanda keselamatan (securite)
 Komunikasi yang berhubungan dengan keselamatan pelayaran
 Komunikasi yang berhubungan dengan operasi pelabuhan
Berita siaran kepelautan yang terjadwal
Dan komunikasi lainnya
 ketika kapal yang melakukan panggilan tidak memberikan indikasi prioritas maka komunikasi tersebut akan dipahami sebagai panggilan yang berkaitan dengan operasi rutin pelabuhan

2.11.7 Memulai komunikasi

- Ketika memulai komunikasi pada radio VHF memanggil kapal dengan menggunakan nama kapal atau tanda panggilannya tidak lebih dari dua kali.
- Gunakan identitas radio Dumai VTS sedikitnya satu kali dalam semua transmisi
- Ketika komunikasi sudah terjadi pada frekuensi kerja, gunakan nama kapal atau tanda panggilannya satu kali saja. kata-kata disini dapat dihilangkan namun nama kapal atau tanda panggilannya dan identitas Dumai VTS harus tetap disebutkan untuk tiap-tiap dan semua komunikasi.

2.11.8 VTS VHF Chanel Guard

- Bila suatu kapal yang mendengarkan frekuensi VTS dipanggil pada frekuensi yang lain, berikan informasi kepada kapal tersebut untuk mengubah frekuensinya agar dapat menerima komunikasi.

2.11.9 Penggunaan frekuensi

- Memantau semua frekuensi yang ditentukan oleh VTS sub center
- kecuali panggilan marabahaya dan panggilan segera, semua komunikasi harus dilakukan pada frekuensi wilayah kerja

2.11.10 Uji pancaran

- Uji pancaran harus mencakup nama atau tanda panggil VTS sub center dan harus dibatasi hingga 10 detik atau kurang

2.11.11 Interferensi frekuensi vhf

- Upayakan untuk mengidentifikasi sumber ketika terjadi interferensi komunikasi. Sebagai stasiun yang memegang kendali, selesaikan situasi tersebut dengan meminta salah satu atau semua stasiun yang mengganggu untuk menghentikan transmisi pada chanel frekuensi VTS, baik dengan memintanya untuk standby atau pindah ke frekuensi yang lain.

2.11.12 Interupsi

- Biasanya transmisi yang sedang berlangsung lebih diprioritaskan daripada panggilan baru namun komunikasi marabahaya, komunikasi segera atau komunikasi keselamatan berhak menginterupsi transmisi apapun yang sedang berlangsung yang diprioritaskan lebih rendah. transmisi apapun dapat dilakukan untuk segera mempengaruhi interupsi tersebut dan diikuti dengan tanda yang sesuai.

<u>2.11.13 tingkat kecepatan pengucapan</u>		
<ul style="list-style-type: none"> Kecepatan ucapan diatur sesuai dengan kondisi yang berlaku dan kemampuan orang dalam menerima pesan penyiaran berkisar antara 80 hingga 100 kata permenit dengan jeda dan pengulangan bila diperlukan. Dalam hal komunikasi marabahaya, komunikasi segera dan komunikasi dengan tanda keselamatan ucapan harus dibuat secara lambat dan dengan mengucapan yang jelas. 		
<u>2.11.14 Alfabet fonetis</u>		
<ul style="list-style-type: none"> Alfabet fonetis digunakan bila diperlukan 		
<u>2.11.15 Jeda panggilan</u>		
<ul style="list-style-type: none"> Panggilan vhf biasanya diulang 3 kali pada selang waktu 2 menit setelah itu panggilan tersebut dapat ditransmisikan dalam selang waktu 3 menit 		
<u>2.11.16 VTS tidak dapat segera memberikan respon</u>		
<ul style="list-style-type: none"> Ketika tidak dapat segera memberikan respon terhadap lalu lintas, operator VTS harus memberikan jawaban standby. Bila penundaan tersebut diperkirakan lebih dari 3 menit, maka harus dikemukakan alasannya. 		
<u>2.11.17 Penerimaan yang meragukan</u>		
<ul style="list-style-type: none"> Ketika terdengar suatu panggilan untuk Dumai VTS, namun anda tidak yakin stasiun mana yang melakukan panggilan maka jawab sebagai berikut: Stasiun yang memanggil Dumai VTS harap ulangi 		
<u>2.11.18 VHF yang tidak sesuai</u>		
<ul style="list-style-type: none"> Kapal-kapal yang tidak melakukan jaga radio pada chanel kerja harus dicatat dan diisi dalam buku jurnal. <u>Bila diperlukan komunikasi secara mendesak maka pertimbangkan untuk mengirimkan kapal pandu ke kapal tersebut untuk memberitahukan pada awak kapal dan melaporkan temuan dari pandu.</u> 		
<u>2.11.19 Siaran</u>		
Ketika memulai siaran radio, seperti siaran berita cuaca kepada semua kapal gunakan format berikut ini:		
<ul style="list-style-type: none"> <u>All station (biasanya dua kali, namun tidak lebih 3 kali)</u> <u>This is Dumai VTS (biasanya dua kali, namun tidak lebih 3 kali)</u> ketika komunikasi selesai ucapkan "out", ketika masih mengharapkan jawaban ucapkan "over" 		
<u>2.12 Darurat internal</u>		
<u>2.12.1 Darurat internal</u>		
Beberapa resiko yang berkaitan dengan VTS bisa menghasilkan keputusan untuk mengevaluasi ruang operator VTS misalnya termasuk: kebakaran, kerusakan akibat air, cuaca ekstrim, kegagalan sistem listrik, ancaman keamanan, dll. Bila perlu dilaksanakan evakuasi, maka harus dilakukan hal-hal berikut ini:		
<ul style="list-style-type: none"> <u>Memberitahukan lokasi VTS alternatif untuk membuat persiapan yang diperlukan.</u> Menyiarkan pesan security pada frekuensi VTS bahwa layanan akan diakhiri sampai pemberitahuan selanjutnya. <u>Memberitahukan kepada syahbandar dan sar.</u> <u>Informasikan kepada VTS center terdekat dengan sarana tercepat dan memintanya untuk menyiarkan notice marine</u> Memantau frekuensi VTS dengan peralatan portable atau dengan peralatan lainnya bila memungkinkan 		
bila masih ada waktu dan tidak ada resiko pada keselamatan jiwa, maka kumpulkan bahan dan peralatan yang diperlukan untuk memberikan layanan paling mendasar di lokasi alternatif seperti:		
<ul style="list-style-type: none"> Radio portable, telepon, laptop, charger, dll Jurnal utama <u>Hasil cetak database terkini</u> Peta kertas bila ada Kunci untuk mengamankan dan masuk ke lokasi VTS alternatif 		
<ul style="list-style-type: none"> <u>Kertas, pena, dll</u> <u>P3k</u> <u>Dokumen publikasi yang diperlukan</u> 	<ul style="list-style-type: none"> <u>Peta</u> Formulir 	

3. Vessel Traffic Service	
3.1 Pemberitahuan pra-kedatangan dan pemberitahuan kedatangan	
3.1.1 informasi pra-kedatangan	
<p>Pemberitahuan harus dibuat oleh kapal kepada Dumai VTS melalui radio VHF, telepon, fax, atau email pada 48 jam sebelum kedatangan atau tidak lebih lambat dari waktu keberangkatan dari pelabuhan sebelumnya bila pelayaran ditempuh kurang dari 48 jam, informasi yang disampaikan :</p> <p>ETA di batas wilayah operasi Dumai VTS</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● Nama dan tanda panggilan ● Posisi ● Destination Port in Dumai area ● Maksimum draft dalam meter ● Panjang kapal keseluruhan (dalam meter) ● Nama agent ● Jumlah penumpang dalam kapal, dan bila kapal penumpang, jumlah penumpang asing dan lokal 	<ul style="list-style-type: none"> ● Pelabuhan terakhir ● Pelabuhan tujuan di area dumai ● Muatan ● Deskripsi kerusakan dan atau defisiensi ● Deskripsi barang berbahaya
<p>Pada berita yang tidak lengkap tentang kedatangan atau keberangkatan. minta informasi tambahan,</p>	<p>(Nama kapal) this is Dumai VTS. berita diterima silahkan berikan informasi tambahan, item. Item..</p>

3.1.2 Konfirmasi kedatangan	
<p>Notification shall be made by <i>VHF on the appropriate sector frequency</i></p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● Ketika memasuki wilayah kerja Dumai VTS ● <u>3 mile sebelum sampai di fairway buoy pelabuhan</u> ● <u>Ketika pandu naik diatas kapal atau</u> ● Ketika sampai di buoy alur pelabuhan 	
<p>Informasi yang disampaikan:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Nama dan tanda panggilan ● Posisi ● Perubahan apapun terhadap informasi yang telah diberikan sebelumnya 	
<p><i>In response to complete pre-arrival MSG</i></p>	<p><i>This is Dumai VTS Message Received To enter Dumai VTS area at (time) Call at (EWSN Limit) Name of Calling point or Calling line</i></p>

3.1.3 Pelaporan ekivalen	
<p>Beberapa kapal yang terlibat dalam berbagai operasi dapat diberikan status pelaporan ekivalen sebagai berikut:</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● Dalam hal kapal-kapal fery, perjanjian harus berdasarkan nota kesepahaman. namun kapal fery tersebut harus memberikan laporan minimum kepada Dumai VTS berisi informasi tentang keberangkatan dan kedatangan di dermaga Dumai serta informasi tentang kerusakan atau defisiensi bila ada. ● <u>Kapal militer atau kapal patroli lainnya biasanya memberitahukan pelaksanaan operasi melalui komunikasi tertutup dengan VTS sub center yaitu pesan yang aman dari publik.</u> 	

3.2 Pra-keberangkatan dan laporan keberangkatan	
3.2.1 Informasi yang harus diberikan	
<p>Pemberitahuan harus disampaikan ke Dumai VTS oleh kapal-kapal melalui telepon, fax, atau email</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Minimal satu jam sebelum keberangkatan dari atau bergerak dari pelabuhan, wilayah labuh jangkar dan wilayah Trans-Shipment 	
<p><i>In response to arrival message at area limit when vessel is to proceed directly to berth</i></p>	<p><i>This is Dumai VTS Message Received. Proceed to Berth Call at Fair way buoy Standby for Dumai VTS Channel</i></p>
<p><i>In response to receipt of Pre-complete departure message.</i></p>	<p><i>This is Dumai VTS Message Received To depart anchorage) at (time) Call 15minutes prior departure.</i></p>

<u>3.2.2 Informasi yang harus diberikan</u>	
● Nama dan tanda panggilan	● Posisi
● Tujuan	● ETD
● Draft terdalam dalam meter	● Length Over All in metres
● Muatan	● Deskripsi barang berbahaya
● Description of dangerous or hazardous goods	
● Konfirmasi bahwa surat persetujuan sudah diterima dari syahbandar	
● Jumlah penumpang dalam kapal dan bila kapal penumpang, jumlah penumpang asing maupun lokal	
● Saat menerima informasi sebelum keberangkatan form A5 harus diisi dengan lengkap	

<u>3.2.3 Konfirmasi keberangkatan</u>	
Pemberitahuan harus disampaikan 15 menit sebelum keberangkatan	
<i>In response to 15 minutes departure message when vessel is OK to departure</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received Proceed at your discretion Call when underway</i>
<i>In response to 15 minutes departure message when vessel is not OK to departure</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received(Information / Warning) Channel is blocked (Advise) or (from HM Instruction) Remain Alongside Call in minutes when channel is open.</i>

<u>3.2.4 Informasi yang harus diberikan : Form A5</u>	
● Nama dan tanda panggil	● Posisi
● Perubahan dari informasi sebelumnya bila ada	

<u>3.3 Informasi Lalu lintas INS</u>	
<u>3.3.1 Pengkajian resiko</u>	
Ketentuan INS mensyaratkan perlunya dilakukan pengkajian resiko secara terus menerus oleh operator VTS. Untuk menentukan adanya resiko tubrukan, kandas, atau benturan, maka pertimbangan dibuat berdasarkan hal-hal sebagai berikut:	
● Keterbatasan geografis alur perairan	
● <u>Karakteristik olah gerak kapal terkait</u>	
● <u>Bahaya terhadap pelayaran</u>	● <u>Barang berbahaya diatas kapal bila ada</u>
● <u>Keadaan cuaca</u>	● Aturan pelabuhan
● Posisi dan arah pelayaran lalu lintas yang relevan	

<u>3.3.2 lalu lintas yang relevan (kapal lainnya)</u>	
Dalam menentukan lalu lintas yang relevan di wilayah operasi tertentu, maka penilaian dibuat berdasarkan:	
● Kemungkinan terjadinya pertemuan atau perpotongan lintasan	● Arah kapal
● Perubahan apapun dari situasi yang dilaporkan sebelumnya	
Catatan: bisa pula muncul keadaan dimana suatu kapal dapat merupakan lalu lintas yang relevan meskipun tidak terjadi pertemuan atau perpotongan lintasan, misalnya pengerukan, penyelaman, dll	

<u>3.3.3. Inforasi lalu lintas</u>	
Informasi lalu lintas dapat meliputi:	
● Informasi cuaca atau pasang surut yang penting	
● <u>Data lalu lintas yang relevan</u>	
● <u>Data alur pelayaran yang penting termasuk bahaya-bahaya dalam alur</u>	
● Insiden di laut yang dapat mempengaruhi pelayaran kapal	

<u>3.3.4. Waktu penyampaian informasi</u>	
Infomrasi lalu lintas yang relevan harus diberikan:	
● <u>Ketika diminta oleh kapal</u>	
● Sesegera mungkin setelah kapal memberikan konfirmasi untuk meninggalkan pelabuhan	
● Ketika kapal telah membuat laporan pada titik panggilan masuk	
● Kapan pun ketika diidentifikasi adanya konflik pada lalu lintas	

3.3.5. Informasi lalu lintas yang relevan

Infomasi lalu lintas yang relevan berikut ini harus diberikan kepada kapal;

- Arah perjalanan dan tujuan kapal
- Nama dan jenis kapal
- Posisi (kisaran dan baringan bila perlu)
- Infomasi khusus seperti NUC (not under command), kemampuan olah gerak yang terbatas, dll

Catatan: istilah kapal yang tidak dikenal atau kapal yang tidak berpartisipasi dapat digunakan bila perlu

3.3.6. Informasi -tidak ada lalu lintas yang relevan

bila tidak ada lalu lintas yang relevan, operator VTS harus menggunakan ungkapan berikut ini:

"lalu lintas tidak teridentifikasi berdasarkan peralatan kami"

3.3.7. Saran/rekomendasi lalu lintas

Saran dapat diberikan jika kapal harus mengambil tindakan sebagai respon terhadap informasi yang diberikan atau ketika terjadi situasi tidak biasa, namun belum diperlukan suatu instruksi.

Saran dapat disampaikan setelah informasi lalulintas, atau disampaikan secara terpisah/tersendiri

Saran harus diberikan secara jelas dan ringkas sehingga tidak ada keraguan mengenai tindakan yang harus dilakukan sesuai rekomendasi.

- Contoh: tong "shang hai"
Disini Dumai VTS
Saran, lanjutkan ke wilayah labuh jangkar,
Pelabuhan ditutup karena pembersihan polusi
Over.

3.3.8. instruksi

Instruksi hanya dapat diberikan oleh syahbandar yang bertanggung jawab.

Ketika instruksi diberikan, operator VTS harus memastikan bahasa yang digunakan jelas, ringkas dan menyampaikan makna yang dimaksud. gunakan terminologi berorientasi hasil.

Rincian mengenai instruksi harus dicatat dalam jurnal utama.

3.3.9 Ketidak sesuaian dengan instruksi

Operator VTS harus memberikan informasi kepada lalu lintas lain mengenai ketidak sesuaian terhadap instruksi dan pengaruhnya terhadap lalu lintas lainnya.

Rincian mengenai alasan ketidak sesuaian harus dimasukkan kedalam jurnal utama, buat laporan pelanggaran (form A-8)

3.3.10 Kapal-kapal yang tidak berpartisipasi dalam VTS

Kapal-kapal yang tidak berpartisipasi harus dipantai bila:

- Tidak melapor atau tidak terpantau
- Gagal memberikan laporan, namun karna ukuran dan deskripsi yang mencurigakan diduga terkena dalam penerapan peraturan VTS
- Kapal tersebut mempengaruhi pola lalu lintas atau olah gerak kapal-kapal lainnya
- Kbahaya
- kapal tersebut dipandang sebagai suatu bahaya bagi pelayaran

Operator VTS harus memantau pergerakan kapal tersebut dan berupaya mengidentifikasinya serta melakukan kontak melalui vhf

3.3.11 Kapal tunda, mooring, dan line

Kapal yang meminta kapal tunda, mooring, dan line harus langsung disampaikan oleh kapal kepada perusahaan terkait melalui agennya.

Ketika dipandang perlu oleh syahbandar, operator VTS dapat memberikan informasi kepada perusahaan atau kapal mengenai ketentuan dari syahbandar.

3.4 Kapal yang transit di wilayah VTS	
3.4.1 Semua kapal yang melewati wilayah operasi Dumai VTS	
Semua kapal yang melintas di wilayah operasi Dumai VTS diharuskan berpartisipasi dalam VTS dan memenuhi aturan hukum serta ketentuan lokal dan nasional.	
<i>Bila kapal tidak berpartisipasi, lanjutkan pemantauan gerak kapal tersebut untuk menentukan posisinya atau pengaruhnya lebih lanjut terhadap pola lalu lintas kapal atau olah gerak kapal lainnya, bila kapal tersebut mempengaruhi lalu lintas kapal lainnya, maka staff VTS harus mengupayakan untuk melakukan kontak radio.</i>	
Mencari tahu maksud nahkoda, serta memberikan informasi, saran, peringatan, atau instruksi sebagaimana yang diperlukan untuk menghindari kemungkinan terjadinya situasi yang berbahaya.	
Bila kontak radio dengan kapal yang tidak berpartisipasi tersebut tidak mungkin dilakukan dan bila gerak kapal tersebut menyebabkan resiko terhadap lalu lintas kapal atau keselamatan dan keamanan secara umum dipelabuhan, maka gunakan semua sarana yang tersedia untuk menegakkan aturan.	
Laporkan adanya ketidak patuhan atau pelanggaran terhadap hukum dan aturan yang berlaku kepada otorit	
Kapal harus diidentifikasi melalui metode-metode dibawah ini:	
<ul style="list-style-type: none"> ● Membandingkan lintasan hasil pantauan radar dan kecepatannya dengan informasi mengenai kapal tersebut ● Berdasarkan AIS atau radio VHF ● Informasi dari basis data mengenai jadwal pergerakan kapal di pelabuhan atau wilayah labuh jangkar ● <i>Laporan dari kapal lain berdasarkan pandangan dan identifikasi visual</i> ● Konfirmasi dengan CCTV bila ada dan ● <i>Konfirmasi visual bila memungkinkan.</i> 	

<i>Menjawab panggilan kapal yang sedang berlayar</i>	<i>.....This is Dumai VTS mesasage received call when leaving Dumai VTS area</i>
<i>Menjawab panggilan kapal di perbatasan wilayah</i>	<i>.....This is Dumai VTS mesasage received standby for Singapore VTS on Channel</i>

3.4.2 Kerjasama dengan STRAITREP	
Karena beberapa kapal yang melintas akan berpartisipasi dalam sistem pelaporan STRAITREP, maka VTS Dumai harus bekerjasama dengan VTS center terkait di Malaysia atau Singapore ketika menyampaikan pesan ke/dari kapal-kapal	

3.4.3 Pengalihan rutin	
Kapal-kapal yang melintas dari pelabuhan di wilayah Dumai menuju pelabuhan Singapura.	
Kapal-kapal yang memasuki atau meninggalkan wilayah khusus antara wilayah Dumai dan sektor 3, 4 dan 5 dalam STRAITREP	
<ul style="list-style-type: none"> ● kapal-kapal yang memasuki wilayah Dumai harus melapor saat memasuki wilayah VTS Dumai dan tetap jaga dengar pada frekuensi VTS Dumai di sektor terkait ● kapal-kapal yang meninggalkan wilayah operasi VTS Dumai harus melapor ke VTS damai bahwa mereka meninggalkan wilayah Dumai pada frekuensi sektor terkait ● Staff Dumai VTS harus memperbaharui basis data 	

3.4.4 Situasi non rutin	
Kapal-kapal yang meninggalkan wilayah STRAITREP dan memasuki wilayah operasi VTS Dumai kemudian mengalami insiden/kecelakaan sedangkan masih berjaga dengar pada frekuensi STRAITREP maka kapal tersebut harus sesegera mungkin dialihkan pada VTS Dumai	

3.4.5 Kapal-kapal yang diarahkan atau diinstruksikan untuk memasuki wilayah perairan indonesia	
Bila kapal yang melaporkan kecelakaan, kerusakan atau defisiensi diarahkan atau diinstruksikan oleh STRAITREP VTS center di Malaysia maupun Singapura untuk memasuki perairan indonesia maka VTS Dumai harus dihubungi terlebih dahulu untuk mendapatkan persetujuan sebelum instruksi maupun pengarahan tersebut diberikan kepada kapal yang dimaksud.	
Ketika menerima permintaan tersebut, supervisor VTS harus menghubungi pusat komando DJPL untuk mendapatkan petunjuk lebih lanjut	

<u>3.5 Kapal yang berada di wilayah labuh jangkar, transfer antar kapal dan di dermaga</u>	
<u>3.5.1 Labuh jangkar</u>	
Syahbandar dapat menentukan wilayah labuh jangkar di wilayah kewenagannya. operator VTS harus memantau kapal yang akan labuh jangkar untuk memastikan bahwa kapal tersebut melakukannya di wilayah yang ditunjuk. ketika kapal telah mencapai posisi labuh jangkar yang ditentukan, maka kapal tersebut harus menghubungi Dumai VTS sebelum lego jangkar.	
Operator VTS akan memberikan konfirmasi apakah kapal berada dalam posisi yang tepat dan memberikan saran kepada nahkoda untuk melego jangkar menurut kebijakannya. Bila kapal tidak berada dalam posisi yang ditentukan, operator VTS harus memberikan informasi kepada nahkoda mengenai posisi labuh jangkar yang benar.	
Semua kapal yang berlabuh jangkar harus diperingatkan untuk tetap berjaga dengar secara kontiniu pada frekuensi VTS sektor terkait.	
<i>In response to arrival message at area limit when vessel is to proceed to anchorage.</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received from Harbour Master Proceed to Anchorage area Call when ready to drop anchor. Standby for Dumai VTS Channel</i>
<i>In response to message at anchorage area. Vessel ready to anchor in an approved area</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received Anchor at your discretion.</i>
<i>In response to message that Vessel is alongside or at anchor in an approved location</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received</i>

<u>3.5.2 transfer antar kapal</u>	
Kapal-kapal yang akan melaksanakan transfer antar kapal (STS) harus mendapat ijin dari syahbandar. Kapal-kapal harus melapor kepada VTS berisi pemberitahuan untuk melaksanakan STS serta mengindikasikan bahwa ijin dari syahbandar telah diterima ketentuan prosedur untuk STS adalah sebagai berikut:	
<ul style="list-style-type: none"> ● Saat menerima pemberitahuan kapal mengenai rencana untuk melaksanakan STS, kirimkan pesan standar B-14 ● Ketiak konfirmasi dari syahbandar telah diterima kirimkan pesan standar B-15 ● Ketika kapal-kapal berada dalam posisi di wilayah STS, buat penanda anchor guard elektronik dengan simbol kapal dimaksud berada di tengah penanda tersebut 	
<i>In response to vessel requesting to commence Ship to Ship transfer or Special operation.</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received Standby for permission from to commence operation.</i>
<i>On receipt of permission from authorized officer</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received From Port Authority port has permission to commence Proceed at your discretion</i>

<u>3.5.3 Labuh jangkar di luar posisi</u>	
Ketika kapal tidak melakukan labuh jangkar pada posisi yang ditunjuk oleh syahbandar dan kapal tersebut tidak mengambil tindakan untuk mengubah posisi, maka VTS harus memberitahukannya kepada syahbandar.	
Bila perlu, buat laporan pelanggaran (form A-8)	
<i>In response to message at anchorage area. Vessel ready to anchor in a non-approved area</i>	<i>This is Dumai VTS Message Received Warning. You are in a prohibited anchorage area. Do not anchor in that position. Proceed to anchorage area</i>

<u>3.5.4 Anchor guard</u>	
Ketika kapal melapor telah berlabuh jangkar maka perlu dibuat penanda anchor guard elektronik dengan simbol kapal dimaksud berada di tengah penanda tersebut.	
Radius anchor guard adalah 100 meter atau sebagaimana disetujui oleh supervisor VTS.	

3.5.5 Jangkar Larat

Bila kapal teramati sedang mengalami jangkar larat, maka operator VTS harus:

- Berupaya menghubungi melalui radio dengan kapal tersebut untuk memberikan informasi mengenai posisi kapal
- Memberikan informasi kepada kapal-kapal lain di wilayah tersebut mengenai kapal yang jangkarnya larat tersebut
- Memeriksa posisi kapal lain yang berlabuh jangkar untuk melihat apakah ada kapal lain yang juga mengalami jangkar larat

Memastikan bahwa kapal tersebut mengambil tindakan yang diperlukan

Memberikan bantuan bila diminta oleh nahkoda

Memberitahukan kepada Syahbandar bila ada kemungkinan situasi darurat

3.5.6 Di Dermaga

Ketika kapal melaporkan telah bersandar di dermaga, kapal tersebut dapat menghentikan jaga-dengarnya.

*In response to message at Fairway Buoy
proceeding to berth*

*This is Dumai VTS Message Received
Call when alongside.*

3.6 Keadaan non Rutin

3.6.1 Umum

Keadaan non rutin terjadi saat VTS tidak dapat menerapkan prosedur rutin untuk merespons suatu keadaan. Prosedur untuk keadaan non rutin adalah:

- Siarkan berita kepelautan
- Pastikan bahwa otoritas terkait telah diberikan informasi mengenai keadaan khusus tersebut
- Cantumkan dalam log mengenai rincian keadaan yang terjadi

3.6.2 Rintangan Terhadap Navigasi

Bila menerima laporan dari kapal berdasarkan pengamatan visual bahwa terdapat rintangan terhadap kenavigasian di dalam wilayah operasi VTS, maka:

- Cantumkan dalam log mengenai waktu dan lokasi rintangan
- Cari keterangan rinci mengenai jenis rintangan, ukuran, maupun arah pergerakannya
- Buat siaran Berita Kepelautan

3.6.3 Kapal yang Menghalangi Navigasi

Bila menerima laporan dari kapal berdasarkan pengamatan visualnya bahwa terdapat kapal yang menghalangi jalur navigasi kapal-kapal lain di dalam wilayah operasi VTS, maka:

- Kenali identitas kapal yang menghalangi jalur kenavigasian tersebut
- Tentukan lokasi kapal tersebut dengan tepat
- Lakukan komunikasi untuk menanyakan maksud kapal tersebut
- Beritahukan kepada semua lalu lintas yang berada di wilayah sekitar kapal tersebut

3.6.4 Kapal dengan UKC sama dengan atau kurang dari 1 meter

- Berikan informasi kepada Syahbandar
- Berikan informasi kepada kapal tersebut bahwa izin untuk melanjutkan pelayaran akan diberikan oleh Syahbandar
- Berikan saran kepada kapal untuk hingga izin diterima dari Syahbandar
- Ketika Syahbandar memberikan persetujuannya, berikan informasi kepada kapal untuk melanjutkan pelayarannya dan lakukan pemantauan ekstra ketika kapal tersebut berada di perairan yang dangkal

3.6.5 Olah gerak – Operasi khusus (misal pengerukan, putar haluan, uji coba pelayaran dll)

Bila menerima laporan dari kapal mengenai dimulainya olah gerak atau operasi khusus yang mungkin dapat mengganggu keselamatan kenavigasian, maka:

- Dapatkan nama kapal, posisi, dan rincian mengenai olah gerak yang akan dilakukan
- Pastikan bahwa kapal-kapal lain diberikan informasi mengenai situasi tersebut
- Buat siaran Berita Kepelautan (bila perlu)

3.6.6 Setelah menyelesaikan operasi khusus

Operator VTS harus:

- Meminta laporan dari kapal tersebut dengan menyebutkan perubahan yang terjadi di alur pelayaran
- Buat siaran Berita Kepelautan (bila perlu)

3.6.7 Penyimpangan/deviasi dari arah dan kecepatan yang diharapkan

Ketika menyadari adanya penyimpangan, maka lakukan prosedur berikut:

- Tentukan kemungkinan adanya masalah yang semakin besar dan alasan terjadinya penyimpangan
- Tentukan maksud dari pelaut di atas kapal
- Tanyakan apakah kapal membutuhkan bantuan
- Pastikan bahwa kapal-kapal lain diberikan informasi (bila perlu)
- Tetap pantau kapal tersebut hingga tercapai keselamatan kenavigasian

3.6.8 Adanya muatan berupa zat polutan dan barang berbahaya

Dalam hal tertentu, kapal jenis dapat membawa sejumlah besar barang berbahaya dalam kemasan kecil. Bila ini terjadi, maka perkiraan jumlah muatan serta kode IMDG sudah mencukupi.. Ketika kapal membawa barang berbahaya atau zat polutan dalam bentuk curah, maka hal berikut ini harus diketahui:

- Sifat zat polutan atau barang berbahaya tersebut (IMDG Code dll)
- Berat dan ukuran barang berbahaya atau zat polutan tersebut
- Jenis penyimpanannya
- Berikan informasi kepada semua pihak terkait seperti: KPLP, Perwakilan Kementerian Lingkungan Hidup di wilayah setempat

3.6.9 Permintaan peta dan dokumen publikasi yang hilang

Bila kapal melaporkan bahwa peta atau dokumen publikasi yang harus dibawa oleh kapal tidak ada di atas kapal, maka:

- Catat peta/dokumen publikasi apa saja yang hilang
- Pastikan bahwa kapal dimaksud telah mengambil langkah-langkah yang diperlukan untuk mendapat peta/dokumen tersebut
- Berikan informasi kepada Syahbandar dan berikan saran kepada kapal mengenai kondisi yang harus diperhatikan
- Terus pantau pergerakan kapal menuju dan selama berada di wilayah operasi VTS

3.6.10 Masalah pada peralatan komunikasi – di atas kapal

Bila komunikasi dengan kapal tidak dapat dilaksanakan, maka:

- Upayakan panggilan pada VHF kanal 16 dan frekuensi lain yang mungkin dipantau oleh kapal tersebut
- Terus pantau pergerakan kapal dimaksud secara cermat
- Pastikan bahwa kapal-kapal lain telah diinformasikan (bila perlu)
- Buat isian dalam log
- Kapal tersebut dapat terus melanjutkan pelayarannya, dan harus menuju pelabuhan terdekat yang aman atau wilayah labuh jangkar di alur pelayarannya untuk memperbaiki peralatan radionya

3.6.11 Kapal yang akan bermanuver dan mungkin mengganggu keselamatan navigasi

Ketika kapal melaporkan akan melakukan manuver yang mungkin mengganggu keselamatan kenavigasian, maka dapatkan informasi berikut:

- Nama kapal
- Posisi
- Deskripsi olah gerak
- Perkiraan lamanya/durasi pelaksanaan olah gerak tersebut
- Pertimbangan-pertimbangan lainnya
- Berikan informasi lalu lintas pelayaran

3.6.12 Setelah manuver selesai dilaksanakan

Ketika kapal melaporkan telah selesai melaksanakan olah gerak yang dapat mengganggu keselamatan kenavigasian, maka operator VTS harus:

- Mencari tahu maksud kapal tersebut selanjutnya
- Berikan informasi lalu lintas pelayaran
- Perbaharui database kapal

3.7 Kondisi lingkungan yang kurang baik

3.7.1 Berkurangnya jarak pandang (jarak pandang sama dengan atau kurang dari 3 mil)

Bila menerima laporan dari kapal berdasarkan pengamatan visualnya bahwa jarak pandang berkurang di dalam wilayah operasi VTS, maka:

- Catat informasi mengenai waktu, lokasi, dan sejauh mana jarak pandang tersebut di dalam log
- Sesegera mungkin beritahukan kepada kapal-kapal mengenai berkurangnya jarak pandang karena mungkin perlu menjadi perhatian kapal-kapal tersebut
- Pertimbangkan untuk mengambil tindakan pembatasan terhadap pergerakan kapal berdasarkan kebijakan Supervisor VTS, yaitu: - Dalam interval 15 menit antara kapal-kapal yang berlayar pada arah yang sama - Dalam jarak 1 mil antara kelas kapal tertentu yang sedang melintas
- Buat siaran berita kepelautan

3.7.2 Angin kencang (22+ knot atau Skala Beaufort 6)

Bila menerima laporan dari kapal berdasarkan pengamatan visualnya mengenai kondisi cuaca ekstrim di dalam wilayah operasi VTS, maka:

- Catat informasi mengenai waktu, lokasi, dan tingkat kondisi cuaca tersebut di dalam log
- Berikan informasi kepada kapal-kapal sesegera mungkin mengenai kondisi cuaca yang mungkin diperlukan oleh kapal, misalnya kapal yang sedang melaksanakan STS transfer, bunkering, towing/penarikan, serta kapal-kapal dengan lambung timbul yang besar
- Berikan batasan bagi pelaksanaan STS transfer, bunker, launching dari dok kapal, dan penarikan platform lepas pantai atau bangunan serupa
- Buat siaran berita kepelautan

3.8 ISPS (Responsibility: HM Staff and VTS Staff)

3.8.1 Kode Internasional Keamanan Kapal dan Pelabuhan

ISPS Code diberlakukan bagi jenis kapal-kapal berikut ini yang melakukan pelayaran internasional:

- Kapal penumpang (termasuk kapal cepat jenis high speed craft/HSC)
- Kapal kargo (termasuk jenis HSC) dengan bobot lebih dari 500 GT
- Dermaga yang menangani kapal-kapal yang melakukan pelayaran internasional harus ditetapkan sebagai fasilitas pelabuhan ISPS.
- Prosedur ISPS tertentu diberikan oleh Syahbandar.
- Urusan/laporan yang berhubungan dengan keamanan harus disampaikan kepada Syahbandar (misal penumpang gelap, kejahatan kriminalitas, perdagangan atau penyelundupan manusia, dll).

Catatan Administratif

Prosedur-prosedur ISPS harus dibahas bersama syahbandar

3.9 Pelanggaran terhadap peraturan, panduan, atau prosedur yang direkomendasikan

3.9.1 Umum

VTS Dumai melakukan pemantauan di wilayah operasi VTS dan memperhatikan pemenuhan terhadap legislasi di tingkat nasional dan internasional, perintah dan arahan yang berlaku. Jika terjadi pelanggaran terhadap pedoman atau peraturan, maka harus dibuat laporan Form (A-8) secara terpisah.

<u>3.9.2 VTS infringement reports</u>	
<u>Saat membuat laporan pelanggaran terhadap peraturan/petunjuk VTS, maka informasi berikut ini harus dicantumkan di dalam laporan tersebut:</u>	
<ul style="list-style-type: none"> ● <u>Tanggal dan waktu</u> ● <u>Bagian peraturan/panduan yang dilanggar</u> ● <u>Nama kapal</u> ● <u>Tanda panggilan</u> ● <u>Bendera/kebangsaan</u> ● <u>Tujuan</u> ● <u>Posisi saat melakukan pelanggaran</u> ● <u>Status operasional radio VHF</u> ● <u>Narasi berisi: Kejadian secara kronologi</u> ● <u>Rincian tindakan yang dilakukan VTS untuk memberitahukan kapal tersebut</u> ● <u>Rujuk fasilitas pencatatan dan dokumentasi pendukung</u> ● <u>Operator VTS harus membubuhkan tanda tangan dan tanggal pada laporan pelanggaran tersebut dan melampirkan salinan tercetak dan menyampaikannya kepada Manajer VTS Centre.</u> 	
Catatan Administratif	<u>DJPL perlu membuat kebijakan mengenai proses penanganan laporan/laporan ini. Misalnya laporan dikirimkan kepada pemilik kapal dan nahkoda kapal yang telah melakukan pelanggaran, bersamaan dengan permintaan tanggapan tertulis yang menjelaskan mengapa pelanggaran tersebut dilakukan dan jaminan bahwa hal tersebut tidak akan diulangi lagi.</u>

<u>3.10 Laporan insiden/kecelakaan di laut</u>	
<u>3.10.1 Insiden/kecelakaan</u>	
Laporan harus disampaikan kepada VTS Dumai bila salah satu insiden berikut ini terjadi di atas kapal, atau berdasarkan pengamatan, terjadi di atas kapal lain, yaitu:	
<ul style="list-style-type: none"> ● Polusi atau tumpahan zat berbahaya ● Orang jatuh ke laut ● Larat jangkar 	<ul style="list-style-type: none"> ● Kondisi darurat medis ● Bencana alam ● Menaikkan atau menurunkan tim keamanan
<ul style="list-style-type: none"> ● Tubrukan, kandas, kebakaran, tenggelam, terbalik, dll ● Pengamatan adanya bahaya terhadap kenavigasian ● Adanya pelanggaran keamanan pada kapal atau pelabuhan ● Adanya kerusakan mesin atau peralatan pada kapal atau pelabuhan ● Kecelakaan atau insiden yang mungkin menyebabkan munculnya korban atau kematian ● Kecelakaan atau insiden yang mungkin menyebabkan kerusakan kapal atau struktur pantai ● Kapal dalam kondisi terbatas kemampuan olah geraknya ● Kapal dalam kondisi Not Under Command (NUC) 	

<u>3.10.2 Laporan di atas harus mencantumkan</u>	
<ul style="list-style-type: none"> ● Nama kapal ● Deskripsi insiden termasuk nama kapal serta jumlah orang terlibat insiden ● Nama orang atau kapal yang membuat laporan 	<ul style="list-style-type: none"> ● Posisi ● Deskripsi bantuan yang diperlukan

<u>3.10.3 Setelah menerima laporan insiden atau kecelakaan</u>	
<ul style="list-style-type: none"> ● Buat isian dalam log ● Buat isian dalam form insiden/kecelakaan di laut (formA-6) ● Terus memberikan layanan INS kepada kapal-kapal lain 	<ul style="list-style-type: none"> ● Inform all relevant offices ● Membuat siaran berita kepelautan ● Bekerja sama dengan petugas penanganan kondisi darurat

<u>3.10.4 Kapal-kapal tetap berada di pelabuhan atau wilayah labuh jangkar hingga mendapat persetujuan keberangkatan</u>	
Kapal-kapal yang terlibat dalam insiden di laut yang menyebabkan kerusakan terhadap kapal maupun struktur di pantai ataupun struktur yang mengapung (pelampung suar) harus diberitahukan bahwa kapal-kapal tersebut harus tetap berada di pelabuhan atau wilayah labuh jangkar hingga keadaannya telah diinvestigasi oleh Syahbandar atau otoritas keselamatan pelayaran. Kapal-kapal yang terlibat dalam kecelakaan saat meninggalkan dermaga atau wilayah operasi VTS harus menuju wilayah labuh jangkar untuk menunggu persetujuan keberangkatan dari wilayah tersebut.	

3.10.5 Polusi

Bila menerima laporan dari kapal atau berdasarkan pengamatan visual mengenai keluarnya atau ancaman keluarnya zat polutan dari kapal ke laut ataupun adanya zat polutan di laut, maka:

- Catat tanggal dan waktu laporan/pengamatan dan insiden
- Catat nama orang yang membuat laporan dan nomor telepon bila ada
- Berikan informasi kepada Syahbanda/otoritas pelabuhan
- Tentukan lokasi insiden, rincian sumber polutan, luas area polusi (bahan bakar, diesel, zat kimia dll)
- Dapatkan informasi cuaca dan kondisi pasang surut di wilayah yang tercemar
- Buat laporan polusi

3.10.6 Laporan kepada Ditjen Hubla

Khusus untuk kasus polusi atau kecelakaan, supervisor VTS harus membuat laporan kepada Ditjen Hubla.

3.10.7 Tempat pengungsian

Bila ada permintaan dari kapal atau pihak luar yang terkait, Syahbandar, dan Ditjen Hubla harus diberitahukan sebelum membuat keputusan. Hal ini berlaku bagi semua kapal. Form A-6

4. Operasi khusus/non rutin

4.1 Operasi khusus

VTS Dumai harus dilapori bila ada rencana mengenai salah satu hal berikut ini:

- | | |
|--|---|
| ● Penyelaman atau pekerjaan bawah air | ● Lifeboat drill and any marine event |
| ● Trans-Shipment | ● Putar haluan di dermaga atau di kolam pelabuhan |
| ● Perawatan sarana bantu kenavigasian | |
| ● Pekerjaan pengelasan atau perbaikan lainnya. | |

4.2 Menerima laporan

- Buat isian dalam log dengan mencantumkan operasi yang dijalankan dan perkiraan lama/durasi pelaksanaannya
- Buat siaran dan berikan informasi kepada setiap kapal yang berada di sekitar wilayah tempat berlangsungnya operasi khusus tersebut

4.3 Keadaan darurat di laut

- Setiap insiden atau kecelakaan yang diikuti dengan permintaan kehadiran pihak-pihak penanganan keadaan darurat seperti polisi, pemadam kebakaran, tim petugas keamanan, tim penanganan polusi dll harus dianggap sebagai keadaan darurat.
- Bila terjadi keadaan darurat, maka VTS harus merespons keadaan tersebut serta tetap memberikan layanan INS kepada lalu lintas lainnya yang ada di dalam wilayah tersebut.
- Untuk mencegah keadaan menjadi lebih parah, maka perlu diambil tindakan untuk meminimalkan akibatnya.
- Prosedur awal dimulai dengan mengisi form Insiden Di laut (Form A-6).

4.4 Sebagaimana halnya dengan insiden/kecelakaan di laut

Bila menerima laporan insiden, maka:

- | | |
|---|--|
| ● Buat isian dalam log dan formulir insiden/kecelakaan di laut <u>form (Form A-6)</u> | ● Berikan informasi kepada instansi terkait |
| ● Buat siaran berita kepelautan | ● Bekerja sama dengan petugas penanganan keadaan darurat |
| ● Terus memberikan layanan INS kepada kapal-kapal lain | |

Langkah-langkah berikut ini juga perlu dipertimbangkan:

1. Panggil staf tambahan untuk menangani kondisi darurat tersebut dan buat isian log keadaan darurat
2. Berikan laporan situasi terakhir (Situation Reports-SITREP) secara reguler

Format Komunikasi/Pesan Standar			
Kode Pesan	(Waktu Pengiriman)	Metode	(Komunikasi)
B-1	Untuk menanggapi Pesan Pra-Kedatangan dan Pra-Keberangkatan yang tidak lengkap. Meminta informasi tambahan	VHF Phone, Fax e-Mail	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Tolong berikan informasi tambahan, informasi, informasi...
B-2	Untuk menanggapi Pesan Pra-Kedatangan yang telah lengkap	VHF Phone, Fax e-Mail	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Akan memasuki wilayah Dumai VTS pada (waktu) Panggil pada (batas U_S_B_T_)
B-3	Untuk menanggapi pesan kedatangan di batas wilayah ketika kapal langsung berlabuh ke dermaga	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Berlayar menuju Dermaga _____ Panggil pada Buoy Fairway. Standby di VTS Dumai Frekuensi _____
B-4	Untuk menanggapi pesan kedatangan di batas wilayah ketika kapal sedang labuh jangkar	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Dari Otoritas Pelabuhan Lanjutkan ke wilayah labuh jangkar _____ Panggil ketika siap untuk lego jangkar Standby di VTS Dumai Frekuensi _____
B-5	Untuk menanggapi pesan dari kapal di Buoy Fairway yang berlayar menuju dermaga	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Panggil ketika telah sandar
B-6	Untuk menanggapi pesan dari kapal di wilayah labuh jangkar. Kapal siap melabuh jangkar di wilayah yang ditentukan	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Labuh jangkar menurut kebijakan anda
B-7	Untuk menanggapi pesan dari kapal di wilayah labuh jangkar. Kapal siap melabuh jangkar bukan di wilayah yang ditentukan	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Peringatan. Kamu berada di wilayah labuh jangkar terlarang. Jangan labuh jangkar pada posisi tersebut. Lanjutkan menuju wilayah labuh jangkar
B-8	Untuk menanggapi pesan dari kapal yang berada di tempat atau telah labuh jangkar di lokasi yang ditentukan	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima
B-9	Untuk menanggapi pesan yang telah diterima dari pesan Pra-Keberangkatan yang lengkap	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima _____ Untuk berangkat dari _____ dok/wilayah labuh jangkar _____) pada (_waktu_) Panggil 15 menit sebelum keberangkatan
B-10	Untuk menanggapi pesan keberangkatan 15 menit ketika kapal siap untuk berangkat	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Lanjutkan menurut kebijakan anda. Panggil ketika telah belayar
B-11	Untuk menanggapi pesan keberangkatan 15 menit ketika kapal tidak siap untuk berangkat	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima (Informasi/Peringatan) Frekuensi/alur di blokir (Saran) atau (dari Instruksi P.A) Tetap bersama Panggil kembali _____ menit ketika frekuensi/alur terbuka
B-12	Untuk menanggapi panggilan kapal ketika telah berlayar	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Panggil ketika meninggalkan wilayah VTS Dumai
B-13	Untuk menanggapi panggilan kapal yang berada di batas wilayah	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Standby di Singapura VTIS pada frekuensi _____
B-14	Untuk menanggapi permintaan Kapal untuk memulai transfer Kapal ke Kapal (STS) atau operasi khusus	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Standby untuk mendapat izin dari _____ untuk memulai operasi
B-15	Untuk menanggapi setelah menerima izin dari pejabat yang berwenang	VHF	_____ Disini VTS Dumai Pesan diterima Dari _____ P.A. Pelabuhan _____ memiliki izin untuk memulai _____. Lanjutkan menurut kebijakan anda

Formulir A-3 (Form A-3)

WATCH HAND OVER DUMAI VTS

Sektor (Sector) : _____ Tanggal (Date) : _____ Bulan (Month) : _____ Tahun (Year) : _____

Uraian (Briefing):	Yang berlangsung/ yang akan datang (Existing /Expected)	Catatan Penting (Special Notes)
<i>Cuaca dan pasang surut (Weather & Tide Condition)</i>		
<i>Kegiatan Pelayaran (Shipping Activity)</i>		
<i>Kapal Masuk & Akan Masuk (Ships In & Expected)</i>		
<i>Ships Out & Expected Kapal Keluar & Akan Keluar</i>		
<i>Ships at anchor Kapal Labuh Jangkar</i>		
<i>Special Operation Perkerjaan Khusus</i>	<i>Pengerukan (Dredging) Perkerjaan Bawah Air dll (Under Water Works etc.)</i>	
<i>Peralatan Operasi (Equipment Operation)</i>	<i>If equipment is unserviceable Bila Peralatan Tidak Berfungsi</i>	
<i>Notice to Mariners Informasi Kelautan</i>	<i>Hazards Bahaya Kenavigasian Buoys Pelampung Suar</i>	
<i>Incidents / Accidents Insiden / Kecelakaan</i>	<i>Pollution , MOB etc Polusi, Korban Jatuh Ke Laut dll.</i>	
<i>Petugas (Personnel)</i>	<i>Sakit , terlambat (Sick, delayed)etc.</i>	
<i>Administrasi (Administration)</i>	<i>Peraturan kebijakan baru (New directives Procedure etc.) Otoritas Pelabuhan (Port Authority Orders)</i>	
<i>Lain-lain (Other)</i>	<i>Perkerjaan Yang Belum Selesai (Unfinished Work)</i>	

Accepting VTSO _____

Dumai VTS Formulir (Form) A-4

Pemberitahuan Pra kedatangan Tanggal _____ Waktu _____ Dibuat Oleh: _____

Pre-Entry Notification Date _____ Time _____ Prepared by: _____

Diterima melalui VHF, Telepon, e-Mail, Fax (Received on VHF, Telephone, e-Mail, Fax)

Uraian (Item)	Informasi (Information)
Nama kapal & Tanda panggil (Name and Callsign)	
Posisi (Position)	
Pelabuhan Asa (Last port)	
Tujuan di dalam wilayah VTS Batam (Destination at Dumai VTS Area)	
ETA di batas wilayah VTS Dumai (ETA Dumai VTS Area limits)	
Draft terdalam dalam Meter (Deepest Draught in Metres)	
Panjang Kapal dalam Meter (Length Over All in Metres)	
Kargo (Cargo)	
Daftar kerusakan atau defisiensi (List of Defects or Deficiencies)	
Deskripsi Barang Berbahaya (Description of Dangerous goods)	
Jumlah Orang di Kapal (dan jika kapal penumpang) Jumlah penumpang asing dan local (The number of Foreign and Local Residents. Number of Persons on Board (and if a Passenger Ship)	
Nama Agen (Name of Agent)	

Dumai VTS Formulir (Form) A-5

Pemberitahuan Pra kedatangan Tanggal _____ Waktu _____ Dibuat Oleh: _____

(Pre-Departure Notification) (Date) (Time) (Prepared by)

Diterima oleh VHF, Telepon, e-Mail, Fax (Received by VHF, Telephone, e-Mail, Fax)

Uraian (Item)	Informasi (Information)
Nama kapal & Tanda panggil (Name and Callsign)	
Posisi (Position)	
Pelabuhan Selanjutnya (Next port)	
Surat Ijin Berlayar (SPB) dari Otoritas Pelabuhan (Sailing permission received from Port Authority)	
ETA di batas wilayah VTS Dumai (ETA Dumai VTS Area limits)	
Perkiraan Waktu Keberangkatan (ETD) (Estimate Time of Departure (ETD))	
Draft Terdalam dalam Meter (Deepest Draught in Metres)	
Panjang Kapal dalam Meter (Length Over All in Metres)	
Kargo (Cargo)	
Daftar Kerusakan atau defisiensi (List of Defects or Deficiencies)	
Deskripsi Barang Berbahaya (Description of Dangerous goods)	
Jumlah Orang di Kapal (dan jika kapal penumpang) Jumlah penumpang asing dan lokal Number of Persons on Board (and if a Passenger Ship) The number of Foreign and Local Residents	
Nama Agen (Name of Agent)	

Dumai VTS Formulir (Form) A-6

Laporan Kapal / Insiden atau Kecelakaan: (Ship Report / Incident or Accident)		
<input checked="" type="checkbox"/>	Tubrukan, Kandas, Kebakaran, Tenggelam, Terbalik, dll (Collision, Grounding, Fire, sinking, Capsizing etc.)	Kerusakan Mesin atau Peralatan pada Kapal atau Pelabuhan (Any breakdown of machinery or equipment to the ship or port)
	Polusi atau tumpahan zat berbahaya (Pollution or spill of a dangerous or hazardous Substance)	Kecelakaan atau insiden yang mungkin menyebabkan adanya korban jiwa atau kematian (Any accident or incident causing or likely to cause injury or death to a person)
	Keadaan Darurat Medis (Medical Emergency)	Pelanggaran keamanan pada kapal atau pelabuhan (Any breach of security to the ship or port)
	Orang Jatuh ke Laut (Man Over Board)	Menaikkan atau menurunkan tim pengamanan (Embarking or disembarking a security team)
	Bencana Alam (Natural Disaster)	Kecelakaan atau insiden yang (mungkin) menyebabkan kerusakan kapal atau struktur di pantai (Any accident or incident causing or likely to cause damage to a vessel or shore structure)
	Jangkar Larat (Dragging anchor)	Kapal dalam kondisi kemampuan olah gerak terbatas (A vessel restricted in its ability to manoeuvre)
	Pengamatan adanya bahaya navigasi (Sighting of any hazard to navigation)	Dalam Kondisi Tidak Terkendali (NUC) (A condition of Not Under Command (NUC))

Tanggal / Waktu Pelaporan (Date / Time of Report)		Ship or Name and Phone of Person making report (Kapal atau Nama dan Nomor Telepon pengirim laporan)	
Posisi..... Position	Jenis Laporan..... Type of Report.....	Tanggal / Waktu Insiden atau Kecelakaan.... Date / Time of Incident or Accident.....	
Uraian dan Rincian (Description and Detail)			
Nama dan Rincian Kapal (Name(s) and details of Ship(s))			
Tanda Panggil (Callsign, Flag)			
Jenis, Kargo, LOA, Draft, G.T (Type, Cargo, LOA, Draught, G.T)			
Cacat / Kerusakan diatas kapal (Defects / Damage on board)			
Laporan korban jiwa atau kematian (Reports of Injuries or loss of life)			
Jumlah Penumpang (Persons on board)			
Jumlah orang hilang (Persons missing)			
Deskripsi dan lokasi polusi (Description and location of pollution)			
Sebab insiden atau kecelakaan jika diketahui (Cause of incident or)accident if known			
Kondisi cuaca pada saat insiden (Weather conditions at time of incident)			
Nama dan alamat agen (Name and address of agent)			
Bantuan yang diminta (Assistance requested)			

Petugas / Kantor (Person / Office)		Waktu pemberitahuan (Time) notified	VTSO (VTSO)
Otoritas Pelabuhan (Port Authority)			
Pencarian dan Penyelamatan (SAR) Search and Rescue)			
Penjaga Pantai (KPLP) (Coast Guard)			
Stasiun Radio (Coast Radio)			
Polisi (Police)			
Penanganan Polusi (Pollution Control)			
Militer (Military)			
DGST MCC (DGST MCC)			
Disiarkan (Broadcast)	Waktu: (Time)	Frekuensi: (Frequency)	VTSO (VTSO):
Tindakan lain yang dilakukan (Other Action Taken)			

Dibuat Oleh (Prepared by).....Diketahui (acknowledged by).....

Dumai VTS Formulir (Form) A-7

<i>Laporan Kapal / Operasi Khusus (Ship Report / Special Operation)</i>	
<i>Penyelaman atau Pekerjaan dibawah (Air Diving or underwater works)</i>	<i>Any marine event Kejadian dilaut</i>
<i>Latihan penyelamatan dengan sekoci (Lifeboat drill)</i>	<i>Putar haluan dipelabuhan atau didalam kolam pelabuhan (Swinging off a berth or in a turning basin)</i>
<i>Pekerjaan Pengelasan atau perbaikan (Hot work or repairs)</i>	<i>Lain-lain (Other)</i>

<i>Tanggal / Waktu Pelaporan / Permintaan (Date / Time of Report / Request)</i>	<i>Kapal atau Nama dan Nomor Telepon dari Pengirim Laporan / Permintaan (Vessel or Name and Phone of Person making report / Request)</i>	
<i>Posisi (Position)</i>	<i>Jenis Laporan (Type of Report).....</i>	<i>Tanggal / Waktu Operasi (.Date / Time of Operation).....</i>
<i>Description & Detail Uraian & Rincian</i>		
<i>Name(s) & Details of Vessel(s) Nama & Rincian Kapal</i>		
<i>Kondisi Cuaca (Weather conditions)</i>		
<i>Waktu Mulai / Berhenti (Time start / stop)</i>		
<i>Konfirmasi izin dari Pihak Berwenang (Confirmation of permission by authorized person)</i>		

<i>Petugas / Kantor (Person / Office)</i>	<i>Waktu (Time)</i>	<i>VTSO (VTSO)</i>
<i>Otoritas Pelabuhan (Port Authority)</i>		
<i>Pencarian dan Penyelamatan (SAR) (Search and Rescue)</i>		
<i>Penjaga Pantai (KPLP) (Coast Guard)</i>		
<i>Radio Pantai (Coast Radio)</i>		
<i>Polisi (Police)</i>		
<i>Penanganan Polusi (Pollution Control)</i>		
<i>Militer (Military)</i>		

<i>Disiarkan (Broadcast)</i>	<i>Waktu (Time)</i>	<i>Frekuensi (Frequency)</i>	<i>VTSO (VTSO)</i>
<i>Tindakan lain yang dilakukan (Other Action Taken)</i>			

Dibuat Oleh (Prepared by)..... Diketahui (Acknowledged by).....

Dumai VTS Formulir (*Form*) A-8

<i>Laporan Pelanggaran (Infringement Report)</i>	
<i>Tidak memenuhi (Non-compliance with):</i>	<i>Instruksi (Instruction)</i>
<i>Undang-undang Pelayaran (Marine Act)</i>	<i>Panduan (Guideline)</i>
<i>Peraturan (Regulation)</i>	<i>Lain-lain (Other)</i>

<i>Tanggal / Waktu pelaporan (Date / Time of Report)</i>	<i>Nama kapal / Tanda panggil / Bendera (Vessel or Name / Callsign / Flag)</i>	
<i>Posisi (Position)</i>	<i>Rujukan pada UU / Peraturan / Panduan (Section of Act / Reg. / Guideline)</i>	<i>Tanggal / Waktu terjadi Pelanggaran (Date / Time Infringement Occurred)</i>
<i>Uraian dan Rincian (Description & Detail)</i>		
<i>Kondisi Cuaca (Weather conditions)</i>		
<i>Tujuan (Destination)</i>		
<i>Status Operasional VHF (VHF operational status)</i>		
<i>LOA, GT (LOA, GT)</i>		
<i>Informasi / Peringatan Dibuat Oleh VTS (Information / Warning provided by VTS)</i>		

<i>Petugas / Kantor (Person / Office)</i>	<i>Waktu (Time)</i>	<i>VTSO</i>
<i>Otoritas Pelabuhan (Port Authority)</i>		
<i>Manajer VTS Sub-Center (VTS Sub-Center Manager)</i>		

<i>Disiarkan jika perlu (Broadcast if necessary)</i>	<i>Waktu (Time)</i>	<i>Frekuensi (Frequency)</i>	<i>VTSO (VTSO)</i>
<i>Tindakan lain yang dilakukan (Other Action Taken)</i>			

Dibuat Oleh (Prepared by)..... Diketahui (Acknowledged by).....

MINISTER OF TRANSPORTATION, NUMBER 26 OF YEAR 2011

TELECOMMUNICATIONS REGULATION OF THE MINISTER OF TRANSPORTATION - Section SHIPPING.

What are the rules underlying SOP?

CHAPTER I GENERAL PROVISIONS

Article 1

7. Ship Reporting System (SRS) is a ship reporting system involving ships coming in and out of Indonesian waters to provide that information current to the authorities (Ministry of Transportation) through SROP, VTS stations

8. Vessel Traffic Services (VTS) is a vessel traffic service in designated areas an integrated and implemented by the authorities (Ministry of Transportation).

9. Local Port Services (LPS) is a vessel traffic service is limited to providing information about the data related to the purposes and operation of port or terminal that is not responsive to the shipping traffic in the coverage area of the station concerned.

CHAPTER II MEANS AND FUNCTIONS OF TELECOMMUNICATIONS - SHIPPING

Part Three (3) Telecommunications - navigational function

Article 5

Vessel Traffic Services (VTS) as referred to in Article 3 paragraph b) serves to:

- a). monitor shipping traffic and the flow of shipping traffic;
- c). improve efficiency navigate;
- d). environmental protection;
- e). observation, detection and tracking vessels in VTS coverage area;
- f.) setting general information; (INS)
- g). setting specific information, and (TOS)
- h). assist ships that require special assistance. (NAS)

CHAPTER III

Article 25

(4) Procurement (Obtaining) of Telecommunications - voyage undertaken by a legal entity referred to in paragraph (2) includes:

- a). Coast Radio Stations, and
- b). Vessel Traffic Services Station (VTS).

Article 26

(3) Requirements for the establishment of the Vessel Traffic Services (VTS) station as referred to in Article 25 paragraph (4) letter b) shall include:

- a. establishment license photocopy Coast Radio Stations;
- b. equipment specifications, and
- c. survey by the official examiner of the Telecommunications - Shipping and installation location.

Article 35

(1) Vessel Traffic Services (VTS) Station provides services such as:

- a. information services (Information Service / INS), a service that provides important information useful for decision -making on the boat and navigate right to be given the necessary time and is the fundamental services that must be provided by each station Vessel Traffic Services (VTS);
- b. navigational assistance services (Navigational Assistance Services / NAS), a service to assist decision -making (assist ships in navigation / exercise motion in the VTS area coverage on the ship and monitor the impact of the motion if the vessel);

Article 35 (Continue)

c. traffic management services (Traffic Organization Services / TOS) is a service provided to regulate the movement of vessel traffic within the scope of Vessel Traffic Services (VTS) in order to be safe, efficient and does not harm the environment and prevent the traffic situation and the dangerous voyage provide movement of vessel traffic within the scope of vessel traffic Services (VTS) safely, efficiently and does not harm the environment.

CHAPTER X

TELECOMMUNICATIONS OFFICERS – SHIPPING

Article 58

(4) For radio technician officers Global Maritime Distress and Safety System, operator Vessel Traffic Services (VTS), which has followed the education and training - Navigation Telecommunications awarded a certificate by the Director -General.

Article 59

(3) To be eligible for the education and training of operators Vessel Traffic Services (VTS) as referred to Article 57 paragraph (2) letter c, must meet the following requirements:

- a. Minimum Education High School majoring in science, majoring in Electrical Vocational School;
- b. have a minimum maritime certificate ANT-III, and
- c. actively speak English have a minimum TOEFL English 500.

Article 60

(1) Certificate of education and training - Navigation Telecommunications consists of:

- a. radio operator certificate Global Maritime Distress and Safety System radio electronics;
- b. radio technician certificate Global Maritime Distress and Safety System
- c. Operator Certificate Vessel Traffic Services (VTS);
- d. Radio Inspector certificate.

(4) Vessel Operator Certificate Traffic Services (VTS) as referred to in paragraph (1) letter c consists of:

- a. Vessel Traffic Services Operator Basic and Advance
- b. Vessel Traffic Services Supervisor;
- c. Vessel Traffic Services On- the- Job Training;
- d. Vessel Traffic Services Instructor training.

CHAPTER XII OTHER PROVISIONS

Article 65

(1) In respect of the Vessel Traffic Services (VTS) established a national authority (National Competent Authority - NCA).

(2) The Director General designated as the National Authority (National Competent Authority - NCA).

(3) National Authority referred to in paragraph (1) is authorized to determine Navigation District in charge of the station Vessel Traffic Services (VTS).

Article 66

Director General shall supervise the implementation of this regulation.

<u>REGARDING THE ENACTMENT OF STANDARD OPERATIONS AND PROCEDURES OF VESSEL TRAFFIC SERVICE (VTS) DUMAI (Reference only)</u>
<u>Article 1 (Related Laws and Regulations)</u>
1. Laws Number 17 Year 2008 regarding <u>Shipping</u> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2008 Number 64, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 4849);
2. Government Regulation Number 51 Year 2002 regarding <u>Shipbuilding</u> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2002 Number 95, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 4227);
3. Government Regulation Number 61 Year 2009 regarding <u>Harbor</u> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 151, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 5070);
4. Government Regulation Number 5 Year 2010 regarding <u>Navigation</u> (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 8, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 5093);
5. Presidential Decree Number 65 Year 1980 regarding <u>Ratification of International Conventional for The Safety of Life at Sea, 1974</u> ;
6. Presidential Regulation Number 47 Year 2009 regarding <u>The Formation and Organization of State Ministries</u> as last amended by Presidential Decree Number 91 Year 2011;
7. Minister of Transportation Regulation Number KM 60 Year 2010 regarding <u>Organization and Working Procedures of Ministry of Transportation</u> ;
8. Minister of Transportation Regulation Number <u>PM 26</u> Year 2011 regarding <u>Shipping Telecommunication</u> ;
9. Minister of Transportation Decree Number 173/AL.401/PHB-84 regarding <u>enactment of The IALA Maritime Buoyage System</u> for Region-A in the navigational aids order in Indonesia

<u>CHAPTER II: SCOPE</u>
<u>Article 2</u>
Standard Operations and Procedures of Vessel Traffic Service Dumai <u>apply to operational area covering Dumai of ports</u> consist of <u>areas for anchoring and Trans-Shipment</u> .
Standard Operations and Procedures of Vessel Traffic Service Dumai apply to <u>ship sailing in the operational Dumai area</u> as follows:
Ships with a weight <u>300 GT</u> (Three Hundreds Gross Tonnage) or more;
Ships with a length of <u>30 Meters</u> (Thirty) or more;
Ships are pulling (towing)or pushing with a combined weight of <u>300 GT</u> or more, or a combination of length 30 meters or more;
Ships with any tonnage weight <u>carrying dangerous goods</u> as mentioned in paragraph 1.4 on Resolution of MSC.43 (64);
<u>All passengers ship are equipped with VHF</u> without regard length or weight; and (<u>"Fitted" means Engaged international voyage has IMO code</u>)
<u>All categories of ships that less than 30 meters in length or weigh less than 300 GT</u> are equipped with VHF and when in an emergency using the shipping lanes to avoid danger.

<u>CHAPTER III: IMPLEMENTATION OF VTS DUMAI</u>
<u>Article 3</u>
<u>Director General as National Competent Authority</u> – NCA is responsible to safety and efficiency of shipping traffic, and protection of the marine environment at the national level.

<u>Article 4</u>
National Authority as referred to in paragraph (1) is authorized to determine the <u>Navigation District as responsible for</u> a Vessel Traffic Service (<u>VTS</u>) Station.

<u>Article 5</u>
<u>VTS Manager</u> has the responsibilities to Ensure the Vessel Traffic Service (VTS) station which is under its management have <u>sufficient resources to give services</u> as determined by National Competent Authority and <u>Realizing and developing the opportunity to improve the services</u> that could be given by the VTS station management.
<u>VTS Supervisor</u> has responsibilities to <u>supervise activities</u> which are implemented in the Vessel Traffic Service (VTS) Station that under its responsibility in accordance with <u>kind of services</u> which has been determined for station referred.
<ul style="list-style-type: none"> ● To <u>supervise the group</u> that responsible to implement the Vessel Traffic Service (VTS) services to fulfill provision of authority station and <u>meet needs of ships and other users</u>. ● <u>Ensure the fulfillment of standard</u> that determined by VTS Manager about the <u>continuity of operator qualification</u>. ● <u>Ensure the sustainability of coordination</u> between intended station, other cooperation services, facilities and other port services.
<u>VTS Operator</u> as referred to in paragraph (1) above has responsibilities to <u>Provide information and instruction</u> which has been given by authorized to ships (and <u>allied services</u>) in accordance with kind of services that determined on Vessel Traffic Service (VTS) station intended also (do) decide actions that should be taken in response to shipping traffic data which has been received and <u>To communicate with ships</u> as required in the work area on the region of the scope of work Vessel Traffic Service (VTS) station intended.

<u>Article 8</u>
Operating activities in the implementation of VTS stations include:
<ul style="list-style-type: none"> ● Giving <u>Information services, Navigational assistance services, and Traffic management services</u>. ● Maintain the safety and efficiency of shipping traffic and <u>environmental protection in the regions</u> of VTS operations. ● Maintain the resources, facilities or installations that are in operation areas of VTS. ● Implementing the services <u>cooperation with VTS</u> or other related institutions (<u>allied service</u>) as necessary. ● <u>Taking the necessary steps on the name of National Authority</u> if there are activities that can harm shipping traffic in the VTS operation area. ● Vessel Traffic Service (VTS) Station <u>organizers have to submit the station operational report in writing every month</u> and/or if there is emergency situation to Director General.

Article 9
Maintenance of Vessel Traffic Service (VTS) includes <u>quarterly</u> treatment and <u>annual</u> treatment.
<u>Maintenance of Vessel Traffic Service (VTS) sensor station</u> that located in <u>separate location</u> from VTS sub-centre includes <u>daily</u> (by RMS) treatment, <u>monthly</u> treatment and <u>annual</u> treatment.
A <u>repair</u> in the Vessel Traffic Service (VTS) Station is <u>conducted by approval</u> from competent authority at the station.

<u>CHAPTER IV: SUPERVISION AND MAINTENANCE</u>
Article 10
Vessel Traffic Service (VTS) station <u>organizers</u> must conduct surveillance operation monitoring and maintenance to <u>maintain the reliability of the station</u> .

Article 11

Vessels Traffic Service (VTS) stations organizers must record every maintenance activities as referred to in paragraph (1) and submit the monthly reports in writing to Director General.

Vessel Traffic Service (VTS) station organizers must allocate a budgets for operational and maintenance costs to maintain the reliability of the station.

CHAPTER V: CLOSING PROVISIONS

Article 12

This Decision shall come into force as of the date of enactment.

Determined in: Jakarta Dated: day, Month, Year

DIRECTOR GENERAL OF SEA TRANSPORTATION: Name



添付資料-3

Vessel Traffic Service Sub-Center Dumai User's Manual (Draft)

英語版

ページ番号は添付資料内の記載による

Vessel Traffic Service Sub-CENTER DUMAI



**USER's
MANUAL**



VESSEL TRAFFIC SERVICES SUB-CENTER DUMAI

(STASIUN RADIO PANTAI KELAS I DUMAI)

ALAMAT:

J.L. Ahmad Yani NO.1

DUMAI 28825

Telephone 1: (0765) XXXXX

Telephone 2: (0765) XXXXX

(0765-31382: SROP)

E-MAIL: sropdumai@yahoo.co.id

FAX: XXXXXXXXXXXX

URL: <http://www.dumaiivts.com>

(Note: This is Imaginary address!!)

This "USER's Manual" was created by the trainees themselves as part of improving the ability of Dumai VTS candidate operators.

Of course it is not official, nor authenticated. All of us Instructor wish to publish as an official document in the near future after evaluation of DGST as National Competent Authority and Dumai NAVIGASI as VTS Authority.

From Instructor: Japan Aids to Navigation Association.

The Project on Enhancing Vessel Traffic Services System
Management Capability Phase 2

Supported by

Japan International Cooperation Agency (JICA)

Japan Aids to Navigation Association (JANA)

THE MARINER IS CAUTIONED THAT INFORMATION PROVIDED BY VESSEL TRAFFIC SUB-CENTERS IS TO A LARGE

EXTENT BASED UPON REPORTS OF PARTICIPATING VESSELS AND CAN BE NO MORE ACCURATE THAN THE INFORMATION RECEIVED. THE VTS SUB-CENTERS MAY NOT KNOW OF ALL HAZARDOUS CIRCUMSTANCES WITHIN THE VESSEL TRAFFIC AREA.

UNREPORTED HAZARDS MAY CONFRONT THE MARINER AT ANY TIME. ANY CONFLICTING CIRCUMSTANCES OR HAZARDOUS CONDITIONS SHOULD BE REPORTED TO THE VESSEL TRAFFIC SUB-CENTER IMMEDIATELY.

DUMAI VTS USER MANUAL TABLE OF CONTENTS

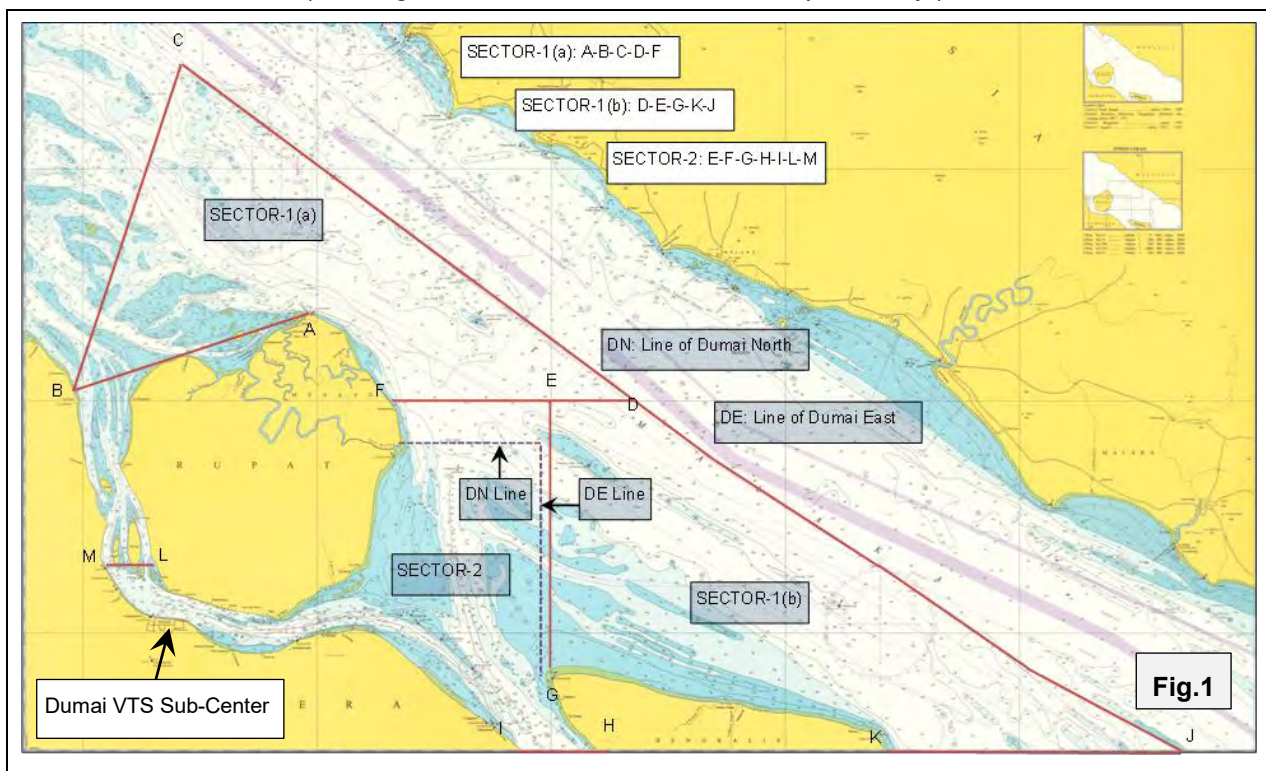
	Chapter	Page
I	INTRODUCTION	1
II	OPERATIONAL CONCEPT OF "DUMAI VTS SUB-CENTER"	2
III	IMPORTANT NAVIGATIONAL RULES	3
IV	COMMUNICATION	3
	1) VHF Channels	
	2) Languages	
V	PRE-ARRIVAL REPORT AND POSITION REPORT	4
	1) Pre-arrival Report	
	2) Conformation of Entry	
	3) Vessels required report	
	4) Exempt Vessels	
	5) Items to be reported (Ship owner or Agents by e-mail or Fax)	
	6) Addressee and means of report	
	7) Position Report	
	8) Information Service Area and Monitoring of Vessel Traffic	
VI	Pre-Departure and Departure Reports. Information to be provided	7
	1) Items to be reported.	
	2) Confirmation of Departure	
VII	SERVICES PROVIDED BY VHF RADIOTELEPHONE	8
	1) Message Markers	
	2) Type of Information services within the Information Service Area	
VIII	OTHER MEANS OF INFORMATION SERVICES	10
	1) AIS	
	2) Internet Homepage	
	Figure 1. Area of Responsibility	12
	Figure 2. Surveillance area: Approx. 50km from Tg. Medang Radar stations	13
	Figure 3. Estimated Coverage of VHF Radio and AIS Base station	14
	Figure 4. Dumai Port Anchorages	15

DUMAI VESSEL TRAFFIC SERVICE SUB-CENTER “DUMAI VTS” USER’S MANUAL *(DRAFT)*

I . INTRODUCTION

DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center, “DUMAI VTS”, whose missions are to enhance the safety of vessels and improve the efficiency of vessel navigation in the area described below, has been established and operated by Directorate General Sea Transportation – Republic of Indonesia

(See Figure1 shown below.” Area of Responsibility”).



This “User’s Manual” aims at contributing to the safe navigation of vessels by explaining about services provided by the Sub- Center and essential information while underway in *above mentioned area*. Vessels to navigate in *the area* are highly recommended to carry this manual in the bridge and utilize as a reference book.

The Sub-Center is operated in accordance with Law, Government Regulations, Presidential Decree, Public notices and Minister of Transportation Regulation listed below. Exact application of rules should be referred to these regulations.

- 1) Laws Number 17 Year 2008 regarding Shipping (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2008 Number 64, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 4849);
- 2) Government Regulation Number 51 Year 2002 regarding Ship building (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2002 Number 95, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 4227);

- 3) Government Regulation Number 61 Year 2009 regarding Harbor (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 151, Supplement to The Gazette of Republic of Indonesia Number 5070);
- 4) Government Regulation Number 5 Year 2010 regarding Navigation (State Gazette of Republic of Indonesia Year 2010 Number 8, Supplement to The State Gazette of Republic of Indonesia Number 5093);
- 5) Presidential Decree Number 65 Year 1980 regarding Ratification of International Conventional for The Safety of Life at Sea, 1974 (SOLAS) ;
- 6) Presidential Regulation Number 47 Year 2009 regarding The Formation and Organization of State Ministries as last amended by Presidential Decree Number 91 Year 2011;
- 7) Minister of Transportation Regulation Number KM 60 Year 2010 regarding Organization and Working Procedures of Ministry of Transportation;
- 8) Minister of Transportation Regulation Number PM 26 Year 2011 regarding Shipping Telecommunication;
- 9) Minister of Transportation Decree Number 173/AL.401/PHB-84 regarding enactment of The IALA Maritime Buoyage System for Region-A in the navigational aids order in Indonesia

II . OPERATIONAL CONCEPT OF DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center

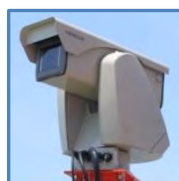
DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center maintains and improves the safety of vessels in *the area* by

- 1) collecting, verifying and monitoring vessel traffic information by equipment such as RADAR, CCTV, AIS and VHF radio,
- 2) providing information which is necessary for the safety of vessels,
- 3) providing navigational advice to vessels when it is considered necessary to avoid imminent danger or possibility of violation of traffic regulations,
- 4) Instructing vessels to stand by outside of *the area* in case visibility reduces (*less than 0.5 NM*), and instructing the permission or arrange the time of entry into *the area*.

In addition to VHF radio communication, the Sub-Center provides navigational assistance information by AIS, VHF radio broadcast, telephone, facsimile and internet Homepage (www.dumaivts.com).



CCTV Camera



AIS Transponder



III. IMPORTANT NAVIGATIONAL RULES

The establishment of safety traffic areas notices as local rules. Other than specifically regulated by these regulations, e.g the *Act for Preventing Collision at Sea*, which is Local Law for the International Regulation for Preventing Collision at Sea, is applied.

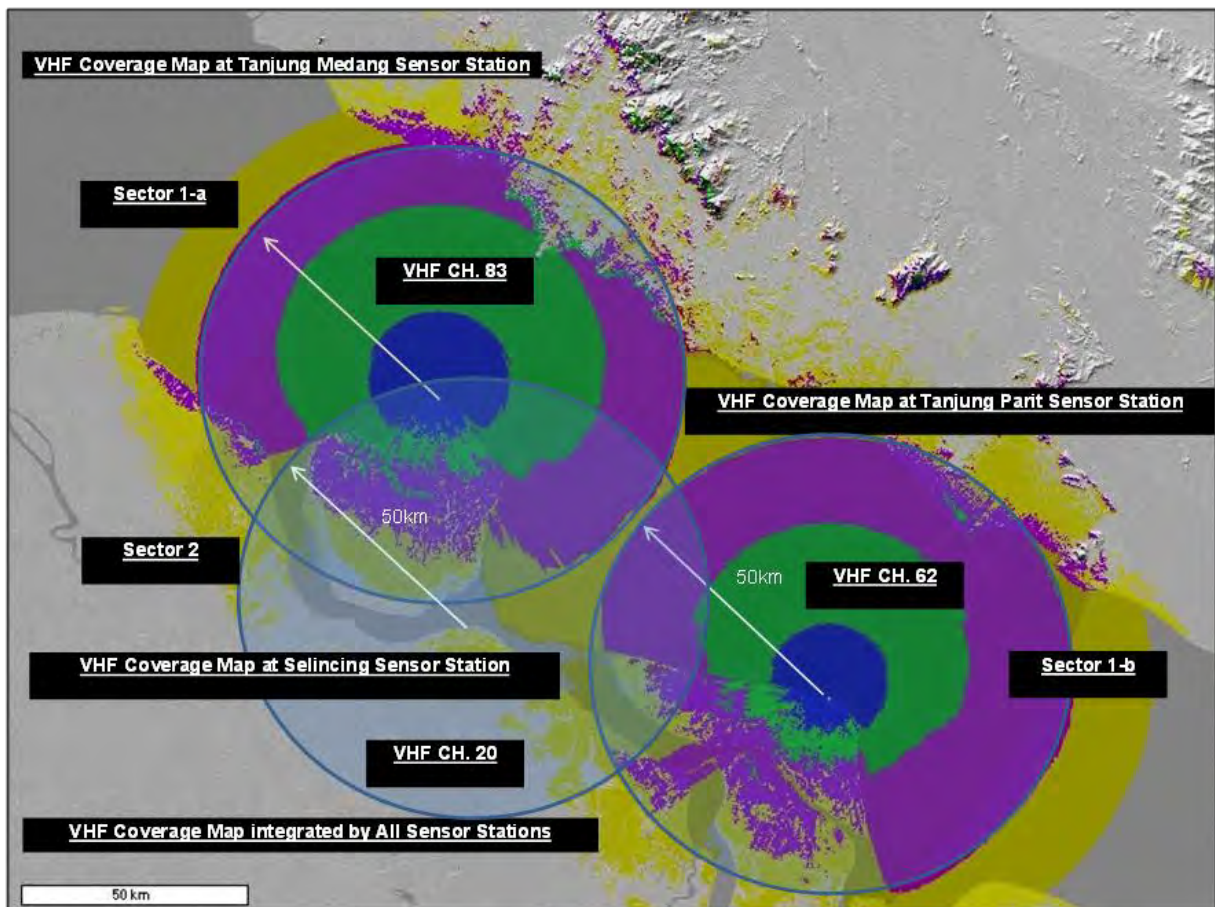
Important traffic regulations are explained below. As these explanations cover only major rules, it is recommended to refer to the related regulations for the exact application of these rules.

The reference charts that show the operational area of DUMAI VTS Sub-Center are:

- ✧ Indonesian Chart No : 12,18 of the Hydrographer; Indonesian Navy; or Equivalent charts published by the competent hydrographic authority

- The usage of safety traffic areas*
- Giving way to other vessels
- Mandatory traffic regulations* in the traffic the area
- Limitation of navigation speed
- Transmitting destination information by AIS while vessels equipped with AIS are underway in the area, the vessels shall transmit an AIS signal to tell the *name of the destination port and route* as the destination information of AIS in order to inform the other ships of the route of the vessels.

IV. COMMUNICATION



1) VHF CHANNELS

VHF channels to communicate with VTS DUMAI are as follows.

- Channel 16: calling and response
- Channel 83: communication with Sector 1-a
- Channel 62: communication with Sector 1-b
- Channel 20: communication with Sector 2

2) COMMUNICATION LANGUAGES

Communication language is Indonesian and English. Wherever possible, “IMO Standard Maritime Communications Phrases” and “Message Markers” must be used

VTS DUMAI monitors **channel 16** all the time. Vessels equipped with VHF radio are highly recommended to monitor the **channel 16** while underway within the information service area (See, Fig.2: “Radar Surveillance area” and Figure3. “Estimated Coverage of VHF Radio and AIS Base station”)

V. PRE-ARRIVAL REPORT AND POSITION REPORT

1) PRE-ARRIVAL REPORT OF 48 hours ADVANCE

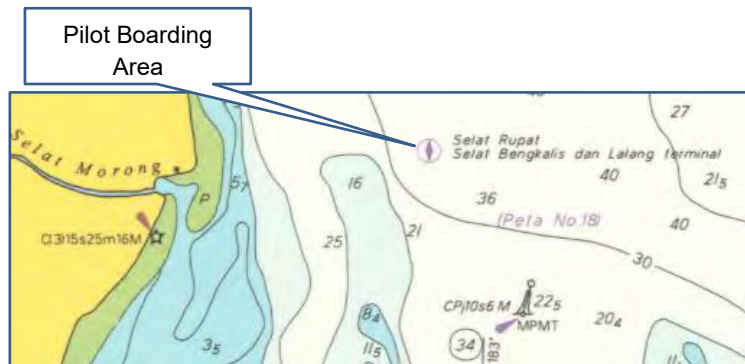
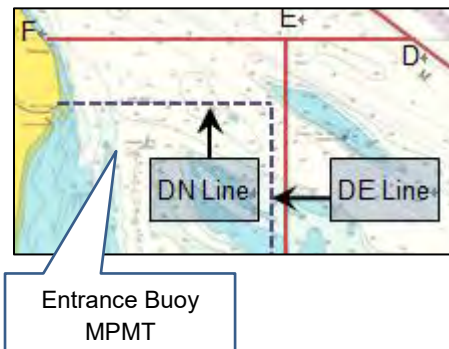
The master of the vessel shall submit the pre-arrival report to DUMAI VTS Sub-Center by noon of the 2 days prior to the entry into the area.

When any changes occur in the report, she shall report to the Sub-Center 3 hours before the scheduled time to enter the area. If any other changes occur after that, she shall report to the Sub-Center as soon as possible.

2) Confirmation of Entry

Notification shall be made by VHF on the appropriate sector frequency.

- a) When entering the DUMAI VTS area
- b) Approx.3 miles before (DN or DE Line) arriving at the port Fairway Buoy (MPMT:CP10s6M)
- c) When at the port Fairway Buoy. Information to provide
 - Name and Callsign
 - Position
 - Any change to information previously provided
- d) When pilot is on board (Refer “area”)



3) Vessels required to report

- a) Vessels of 300 GT and above;
- b) Vessels of 30metres or more in length;
- c) Vessels engaged in towing or pushing with a combined length of 30metres or more
- d) Vessels of any tonnage carrying hazardous cargo, as defined in paragraph 1.4 of resolution MSC.43(64)
- e) All passenger vessels that are fitted with VHF regardless of length or GT; and
- f) Any category of vessels less than 30metres in length or less than 300GT which are fitted with VHF and in an emergency uses the appropriate traffic lane or separation zone in order to avoid immediate danger.

4) Exempt Vessels

The following vessels are exempt from reporting:

- a) Military vessels of the Republic of Indonesia.
- b) Indonesian government vessels such as vessels engaged in patrol activities.
- c) Support vessels engaged in support of authorized marine events and special operations.
- d) Certain vessels engaged in various operations may be granted equivalent reporting status.

In the case of ferries, agreement should be made by MOU. However, in each case the ferry should provide a minimum report to DUMAI VTS of departure and arrival at berth in DUMAI together with any defects/deficiencies when applicable.

5) Items to be reported (Ship owner or Agents by e-mail or Fax)

Vessels with report obligation shall report applicable items among the following items.

- a) Name and Callsign
- b) Position
- c) Last port
- d) Destination Port in DUMAI area
- e) ETA DUMAI VTS Area limits
- f) Deepest Draught in meters
- g) Length Over All in metres
- h) Cargo
- i) Description of defects and/or deficiencies
- j) Description of Dangerous Goods
- k) Number of persons on Board, and if a Passenger Ship the number of Foreign and Local Residents
- l) Name of Agent

6) Addressee and means of report

a) Addressee

DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center ("DUMAI VTS")

b) Means of report

When the master of a vessel submits the pre-arrival report, one of the following means may be chosen.

- Written form: Address: JL. Ahmad Yani NO.1 DUMAI 28825
- telephone: Number +62 XXXXX, +62(0765) XXXXX
- Facsimile: Fill in the report form and send to DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center.

FAX: XXXXXXXXXXXX

E-MAIL: sropdumai@yahoo.co.id

- radio communication

Contact the shore-based radio station: "DUMAI VTS" through VHF radio Ch 16 Frequencies: (156.800) MHz.

7) POSITION REPORT

Immediately after vessels cross the initial position reporting line see the Figure 1 attached to this manual.

a. Items to be reported

- vessel's name and international radio call sign
- time when vessels cross the initial position reporting line, and the
- code of the line (DN and DE)
- destination

b. Means of report

- call sign: "DUMAI VTS"
- calling channel: The ships intended to enter to sector 2: channel 20

The ships intended to enter to sector 1 (a): channel 83

The ships intended to enter to sector 1 (b): channel 62

The Ships intended to cross DN and DE line: Channel 62

- telephone :Number +62 (0765) XXXXX, +62 (0765) XXXXX

8) INFORMATION-SERVICE AREA AND MONITORING OF VESSELTRAFFIC

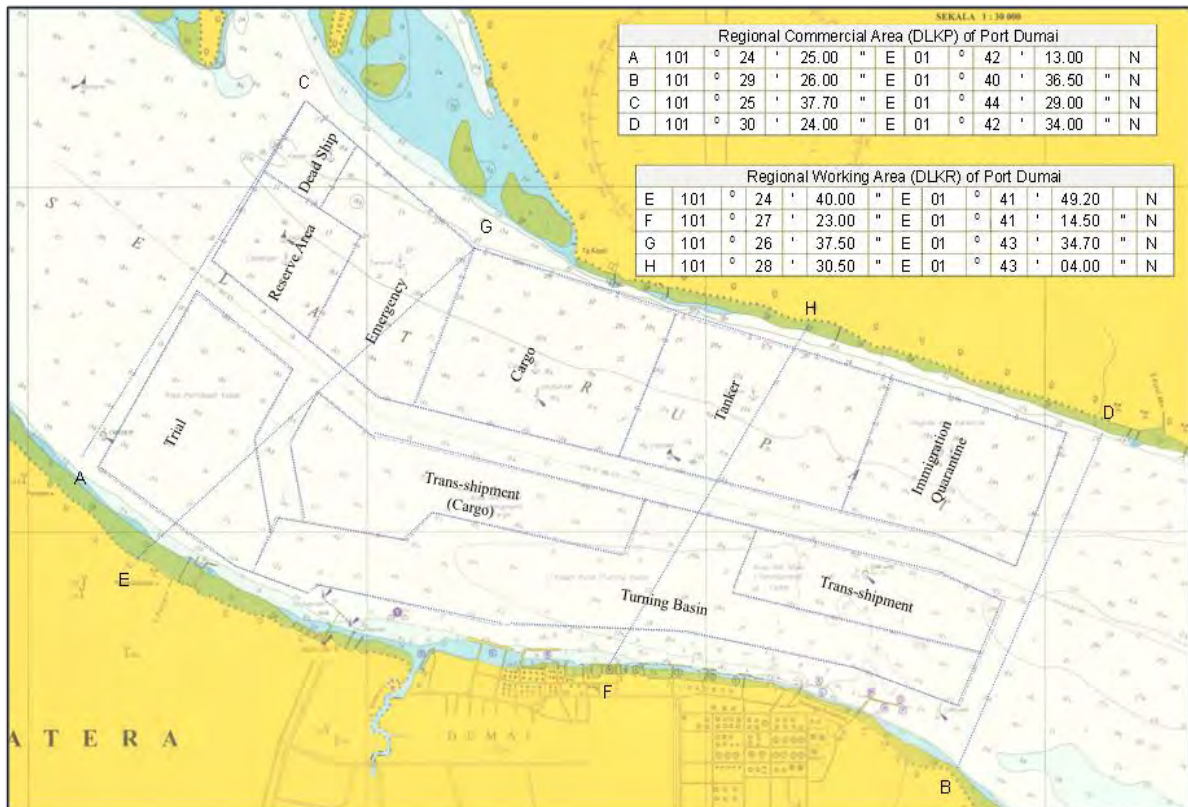
The information service area of DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center is shown in the figure 1 attached. The Sub-Center monitors vessel traffic in its information-service area by RADAR (Tg. Medang), AIS Base Station (Tg. Medang, Tg. Parit and Selincing) position-report information, CCTV (Tg. Medang) and so forth.

VI. Pre-Departure and Departure Reports. Information to be provided

1) Items to be reported.

Notification shall be made to DUMAI VTS by the vessel via radio, telephone, facsimile or email. A minimum 1hour prior departure from or move within the port, anchorage or Trans-shipment area.

(Refer Map shown below)



- a) Name and Call sign
- b) Position
- c) Destination
- d) ETD
- e) Deepest draught in metres
- f) Length Over All in metres
- g) Cargo
- h) Description of defects and or deficiencies
- i) Description of dangerous or hazardous goods
- j) Confirmation that permission to sail has been received from the Harbour Master
- k) Number of persons on board and if a passenger ship the number of foreign and local residents

2) Confirmation of Departure

Notification shall be made 15 minutes prior departure. Information to be provided;

- a) Name and Callsign
- b) Position
- c) Any change to information previously provided
- d) Onboarding Pilot or not

VII. SERVICES PROVIDED BY VHF RADIO

1) APPLICATION OF MESSAGE MARKERS

When DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center provides information, warning, advice or instruction for vessels, one of the following message markers "INFORMATION", "WARNING", "ADVICE" and "INSTRUCTION" is used before the message to increase the probability of the purpose of the message being properly understood.

Message markers are used in accordance with the IMO Standard Marine Communication Phrases and the meanings of message markers used are as follows.

"INFORMATION"

This message marker indicates that DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center inform the observed facts, situations, etc. Which contribute to navigational safety to vessels. Consequences of INFORMATION will be up to the recipient.

"WARNING"

This message marker indicates that the Sub-Center inform any dangerous situation that may impede the navigational safety of vessels. The recipient of this message should pay their immediate attention to the situation mentioned and consequences of WARNING will be up to the recipient.

"ADVICE"

This message marker indicates that the Sub-Center provide advice, pursuant to the Law, Government Regulations, Presidential Decree, public notices and Ministry of Transportation Regulation, to take any necessary action to comply with the traffic regulations in the area, to avoid the dangerous situation that may impede the navigational safety of vessels. The recipient of this message should maneuver, considering this advice very carefully. The decision whether to follow the advice still stays with the recipient.

"INSTRUCTION"

This message marker indicates that the Sub-Center instructs vessels to take a certain action, pursuant to the Law, Government Regulations, Presidential Decree, public notices and Ministry of Transportation Regulation.

The recipient obligate to follow this message unless they have any safety reasons contradictory to the message instructed.

2) TYPE OF INFORMATION PROVIDED WITHIN THE INFORMATION AVAILABLE AREA

DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center provides the following information within its area in which the Sub-Center is able to provide information through VHF radio.

Any of the following information which the Sub-Center considers necessary for vessels of 30 meters and over in length here in after referred to as "specified vessels" who navigate in the area in which specified vessels strongly recommended keep watch on the information from the Sub-Center through VHF radio here in after referred to as "VHF coverage area".(See, Figure 2)

a. *information on the traffic regulations applied in the VHF-Coverage are when it is found that specified vessels are likely to navigate against the traffic regulations*

b. *information on the occurrence of any impediment to the safety navigation of specified vessels such as a sunken vessel, any defect or discrepancy in a marine aid to navigation, etc.*

c. *information on areas in which specified vessels have difficulty in navigate safely such as an area where any work or operations is being carried out, very shallow waters, etc., and in case that specified vessels extremely close to the areas*

d. *information on vessels who have difficulty in giving way to the other vessels and have any possibility of causing serious dangers to the navigational safety of specified vessels*

e. *information on specified vessels who extremely close to the other specified vessels or other ships*

f. any other information considered necessary for specified vessels to keep watch on information referred in the preceding section a) through g). which DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center considers necessary for vessels equipped with AIS other than specified vessels (here in after referred to as AIS-equipped vessels" Message Marker, "INFORMATION" or "WARNING" information which the Sub-Center considers necessary to provide for the navigational safety of specified vessels or AIS-equipped vessels or information offered to specified vessels or AIS-equipped vessels on their request Message Marker: "INFORMATION")

"The VHF-Coverage area", ON INFORMATION THROUGH VHF RADIO

Pursuant to the Law, Government Regulations, Presidential Decree, public notices and Ministry of Transportation Regulation, specified vessels those equipped with VHF radio, while they are underway in the VHF-watch area and in case they have difficulty in watching on VHF radio, keep watch on the information provided through VHF radio by DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center.

ADVICE (Message Marker" *ADVICE* "Provision of advice Pursuant to the Act on Maritime Traffic Safety, DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center may provide "advice" for specified vessels underway in the VHF-watch area to advise the vessels to take any necessary action such as altering the vessels' course and so forth in order to prevent them violating the traffic regulations and getting

involved in any possible danger in such cases as follows;

- in case the Sub-Center recognizes that the specified vessels are likely to navigate against the traffic regulations applied in the area, in case the Sub-Center finds that the specified vessels have any possibility of getting extremely close to the other vessel or an obstruction, in case the Sub-Center recognizes that there lie the other factors to cause any possible danger which impedes the navigational safety of the specified vessels.
- In addition to VHF radio, "advice" maybe conveyed by telephone, etc.

Action to be taken by vessels who receive "advice" The vessels who receive "advice" from the Sub-Center are advised to decide the proper action to take in order to comply with the traffic regulations applied in the VHF-watch area or to avoid any possible danger, taking the Sub-Center's "advice" into consideration carefully, getting a firm grip on the circumstances surrounding themselves, and judging if any dangerous situation exists around themselves.

- Report on the action taken by vessels who receive "advice" When it is considered necessary, the Sub-Center may request from vessels for a report on the action taken by the vessels based on the advice given.

INSTRUCTION Message Marker "INSTRUCTION"

"Instruction" to specified vessels and etc.

- DUMAI Vessel Traffic Service Sub-Center may provide "instruction" referred in to specified vessels and etc. by VHF radio.
- "instruction" to stand by outside the area "Instruction" in case of the reduction in visibility Pursuant to the Law, Government Regulations, Presidential Decree, public notices and Ministry of Transportation Regulation, the Sub-Center may provide "Instruction" to stand by outside the area to the vessels listed below in order to prevent dangerous situations for such vessels who are underway or intend to enter the area. In addition to VHF radio, "instruction" may be conveyed by telephone, etc.

VIII. OTHER MEANS OF INFORMATION SERVICES

1) AUTOMATIC IDENTIFICATION SYSTEM (AIS)

BATAM Vessel Traffic Service Center timely provides information necessary for the safety of navigation in the area such as information on marine accidents, information on the restrictions on the entry into the area of the vessel, the present weather conditions, any defect or discrepancy in marine aids to navigation, the present situation of fishing boats engaged in operation, etc., to vessels underway in the AIS-service area by making good use of communication function of AIS.

When any dangerous situation which may impede the safety of navigation such as a vessel heading for shallow waters and so forth is found within the AIS-service area, the Center will provide vessels with information on such a dangerous situation whenever necessary by AIS.

2) Internet Homepage

Information on navigational safety and assistance is available on the Internet homepage of BATAM Vessel Traffic Service Center.

URL: <http://www.dumaiivts.com/>

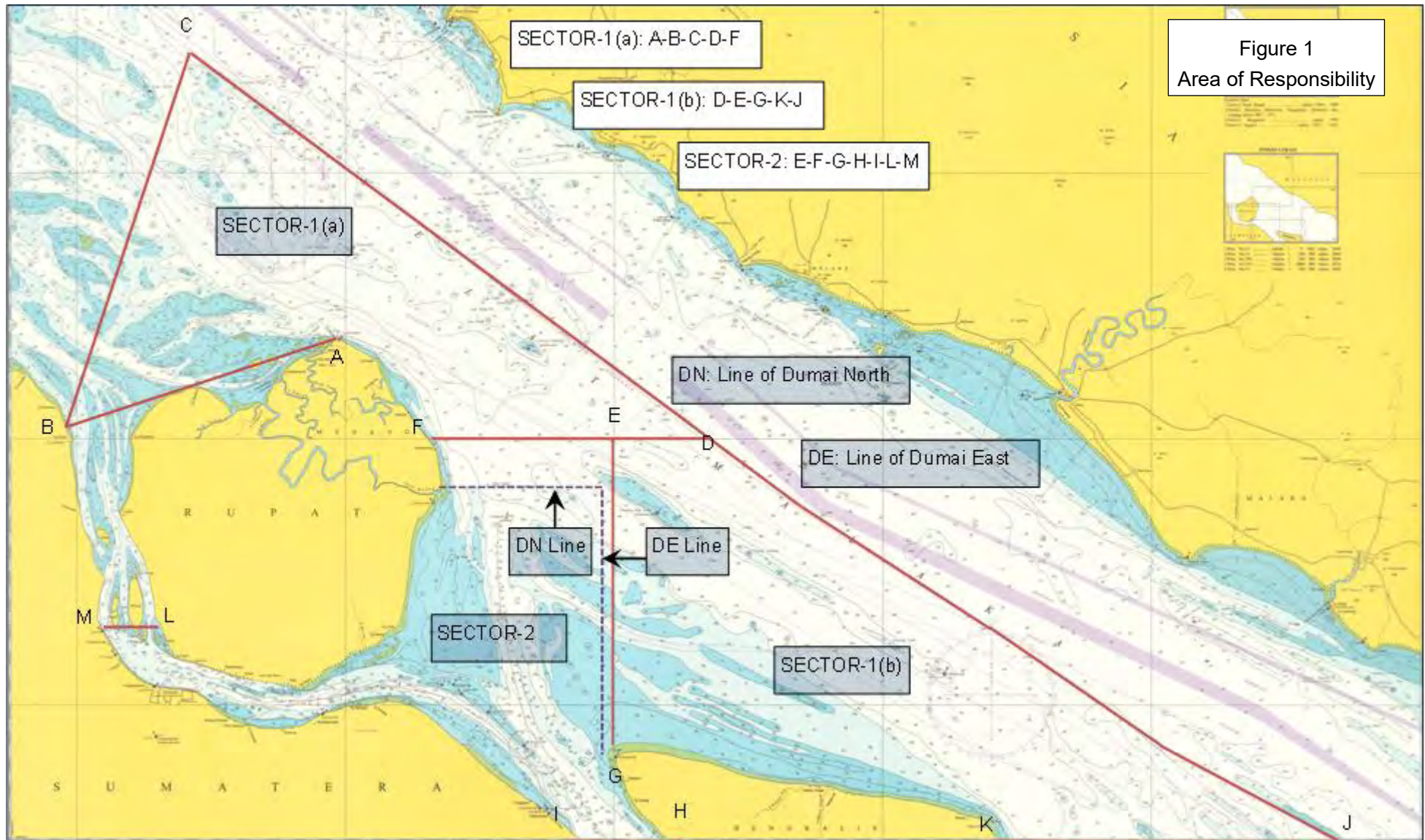
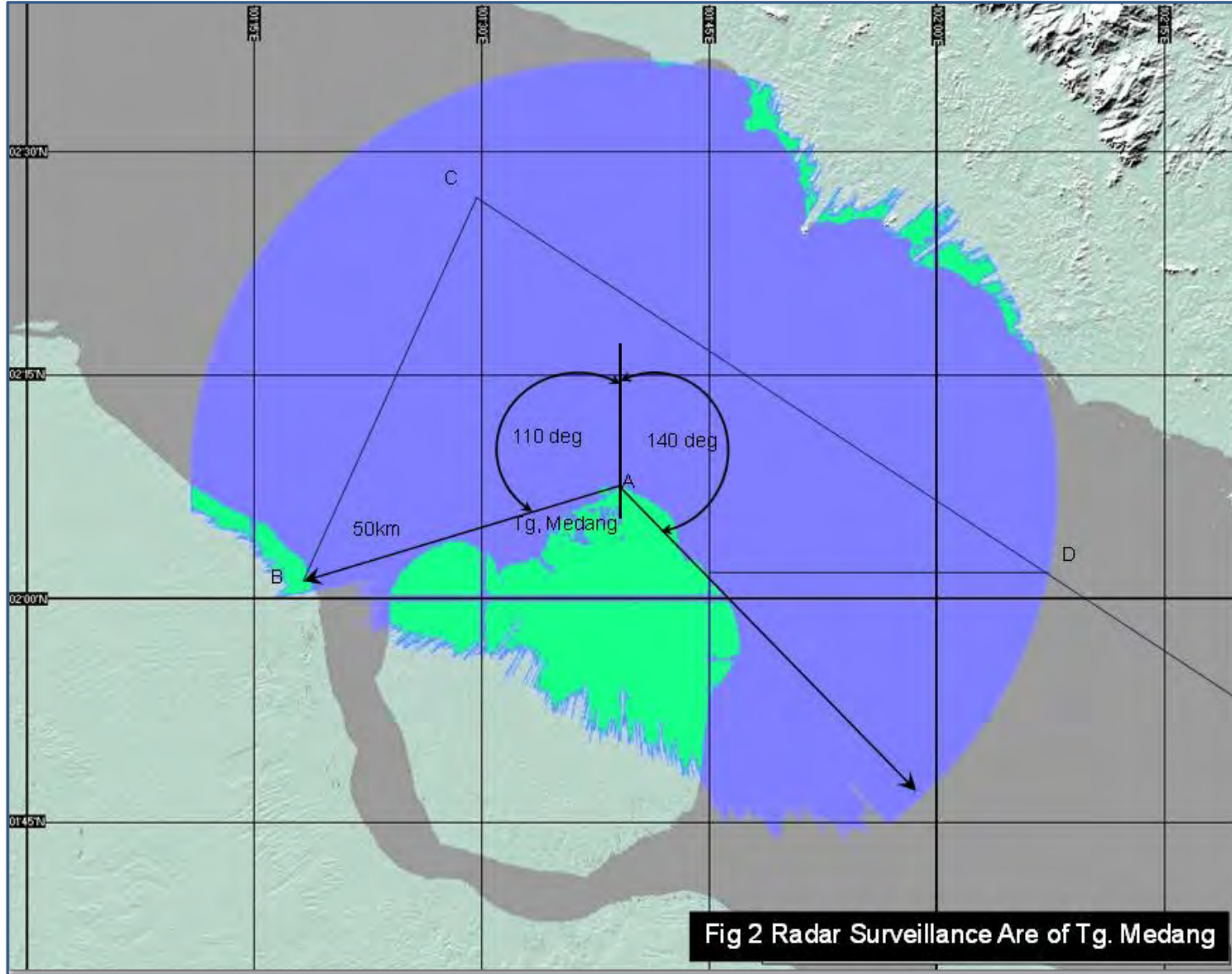
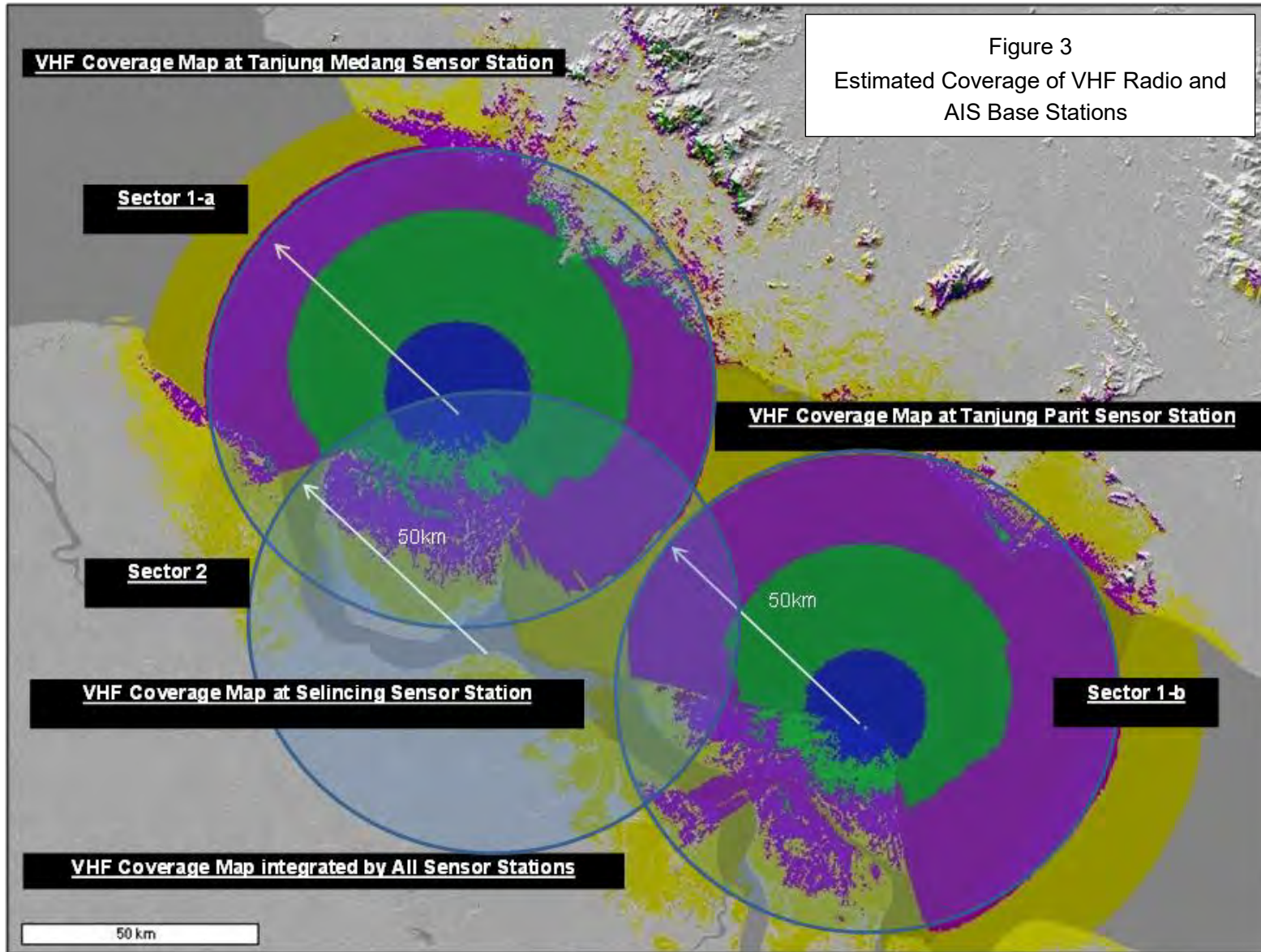


Figure 1
Area of Responsibility





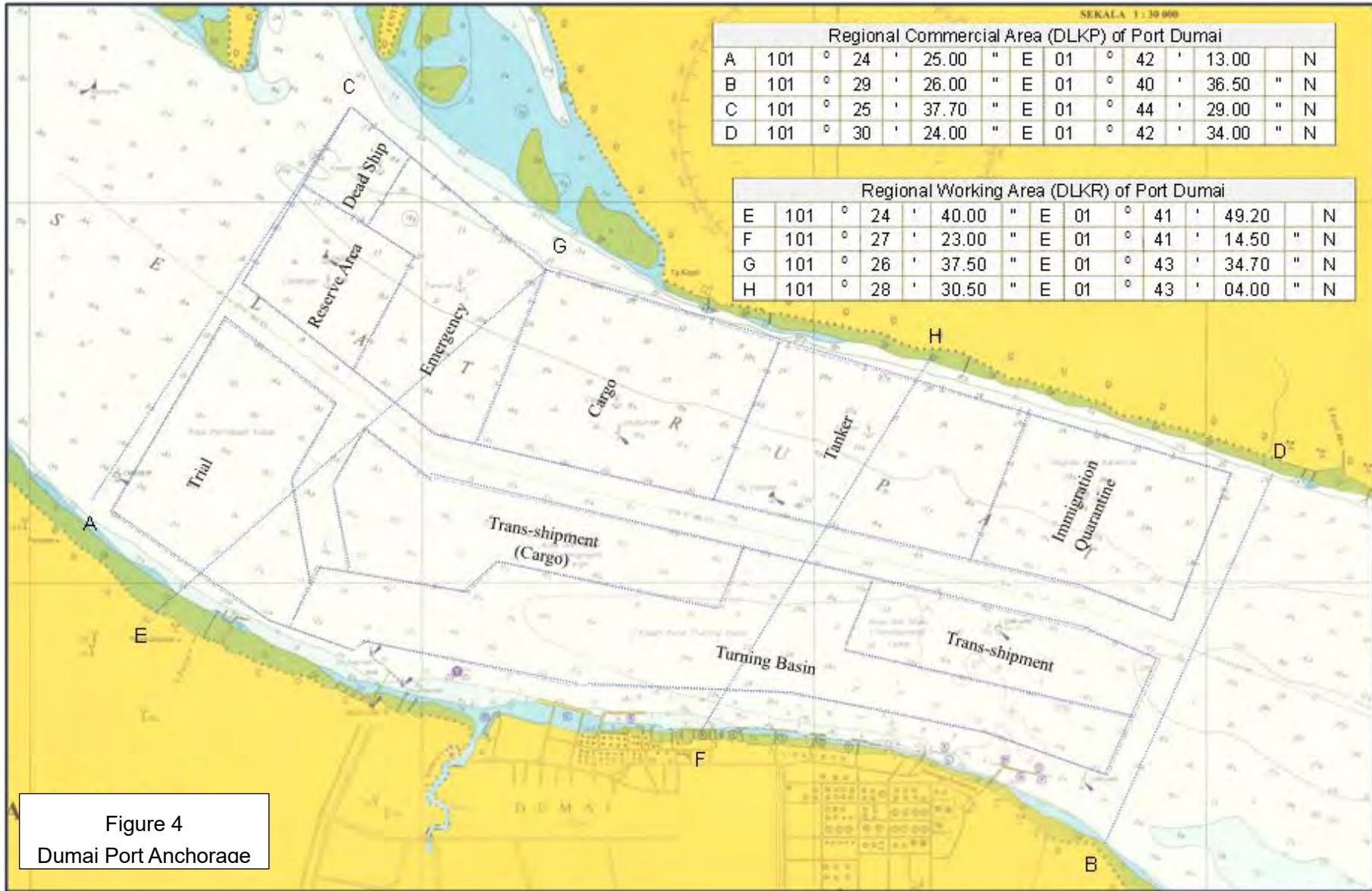
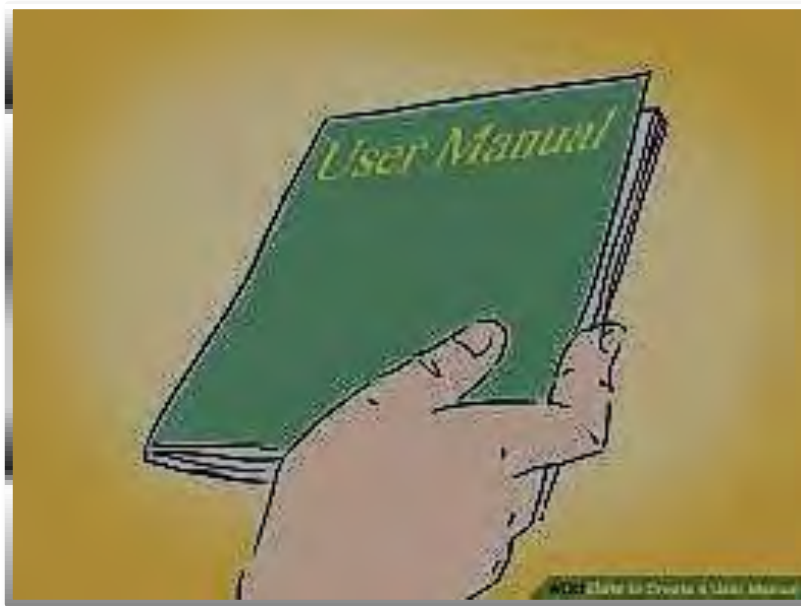


Figure 4
Dumai Port Anchorage



VESSEL TRAFFIC SERVICES SUB-CENTER DUMAI
(STASIUN RADIO PANTAI KELAS I DUMAI)

ALAMAT:

JL. Ahmad Yani NO. 1

DUMAI 28825

Telephone 1: (0765) XXXXX

Telephone 2: (0765) XXXXX

(0765-31382: SROP)

E-MAIL: sropdumai@yahoo.co.id

FAX: XXXXXXXXXX

URL: <http://www.dumaivts.co.id>

(Note: This is Imaginary address!!)

添付資料-4

Vessel Traffic Service Sub-Center Dumai User's Manual (Draft)

インドネシア語版

ページ番号は添付資料内の記載による

Vessel Traffic Service DUMAI Sub-CENTER



PETUNJUK PENGUNAAN



VESSEL TRAFFIC SERVICES SUB-CENTER DUMAI

(STASIUN RADIO PANTAI KELAS I DUMAI)

ALAMAT:

JL. Ahmad Yani NO. 1

DUMAI 28825

Telephone 1: (0765) XXXXX

Telephone 2: (0765) XXXXX

(0765-31382: SROP)

E-MAIL: sropdumai@yahoo.co.id

FAX: XXXXXXXXXXX

URL: <http://www.dumaivts.com/>

(Note: This is Imaginary address!!)

" PETUNJUK PENGGUNAAN" Ini dibuat oleh peserta pelatihan sendiri sebagai bagian dari meningkatkan kemampuan dari para calon operator VTS Dumai. Belum resmi, belum dikonfirmasi.

Semua para instruktur berharap diterbitkan menjadi sebuah dokumen resmi untuk masa yang akan datang setelah di evaluasi dan disahkan oleh DJPL sebagai Otoritas Nasional dan Navigasi Dumai sebagai otoritas resmi VTS sub-Center Dumai.

Instruktur: Jepang Aids Asosiasi Navigasi.

The Project on Enhancing Vessel Traffic Services System
Management Capability Phase 2

Supported by

Japan International Cooperation Agency (JICA)

Japan Aids to Navigation Association (JANA)

THE MARINER IS CAUTIONED THAT INFORMATION PROVIDED BY VESSEL TRAFFIC SUB-CENTERS IS TO A LARGE

EXTENT BASED UPON REPORTS OF PARTICIPATING VESSELS AND CAN BE NO MORE ACCURATE THAN THE INFORMATION RECEIVED. THE VTS SUB-CENTERS MAY NOT KNOW OF ALL HAZARDOUS CIRCUMSTANCES WITHIN THE VESSEL TRAFFIC AREA.

UNREPORTED HAZARDS MAY CONFRONT THE MARINER AT ANY TIME. ANY CONFLICTING CIRCUMSTANCES OR HAZARDOUS CONDITIONS SHOULD BE REPORTED TO THE VESSEL TRAFFIC SUB-CENTER IMMEDIATELY.

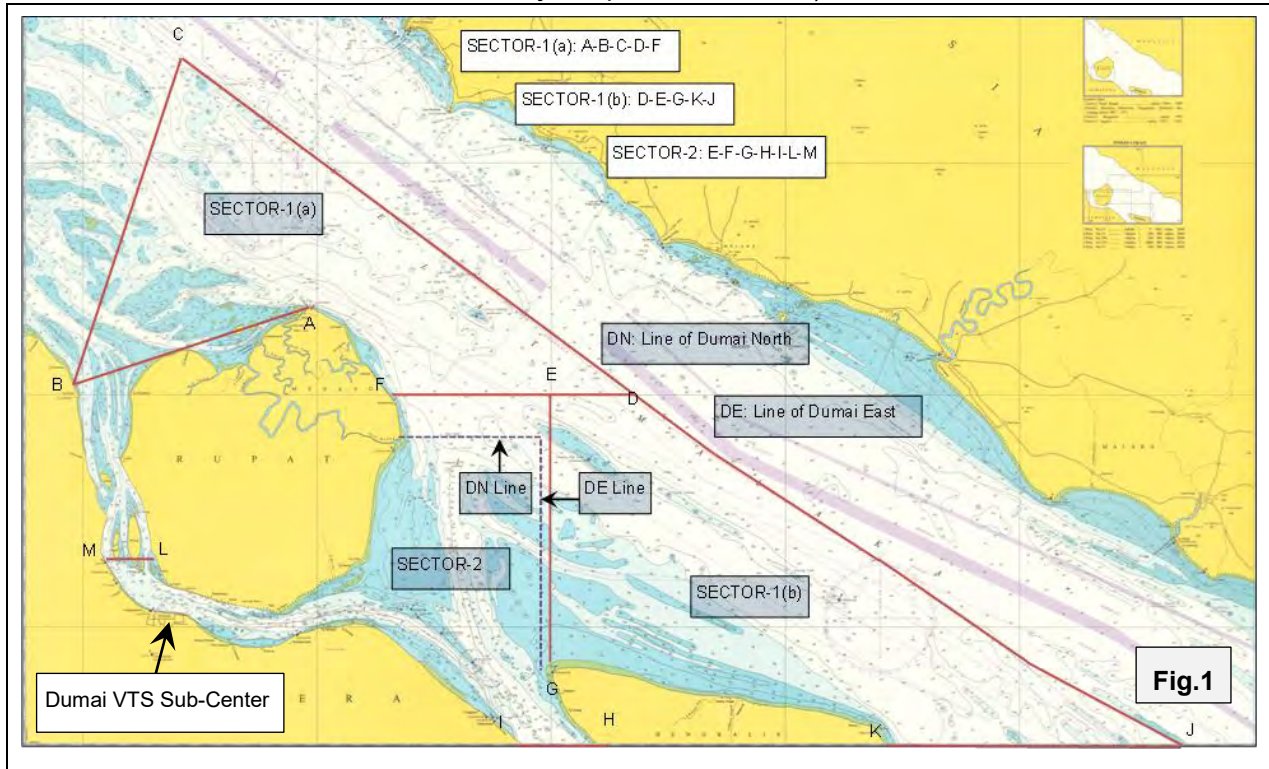
DAFTAR ISI PANDUAN PENGGUNAAN VTS DUMAI

	Bab	Hal
I	PENDAHULUAN	1
II	KONSEP OPERASIONAL " VTS SUB CENTER DUMAI "	2
III	ATURAN-ATURAN PENTING BERNAVIGASI	3
IV	KOMUNIKASI	3
	1) Saluran VHF	
	2) Bahasa	
V	LAPORAN KEDATANGAN DAN POSISI MELAPOR	4
	1) Laporan Sebelum Kedatangan Kapal	
	2) Konfirmasi Masuk	
	3) Kapal-Kapal yang Wajib Lapor	
	4) Kapal-Kapal yang tidak Wajib Lapor	
	5) Hal-hal yang akan dilaporkan (oleh pemilik atau agen kapal melalui e-mail atau Fax)	
	6) Tempat dan Cara Pelaporan	
	7) Laporan Posisi	
	8) Informasi Daerah Pelayanan dan Pengawasan Lalu Lintas Kapal	
VI	LAPORAN SEBELUM DAN SESUDAH KEBERANGKATAN	7
	1) Hal-hal yang harus dilaporkan	
	2) Konfirmasi Keberangkatan	
VII	LAYANAN YANG DISEDIAKAN DENGAN TELEPON RADIO VHF	8
	1) Penandaan Pesan	
	2) Jenis layanan informasi dalam Wilayah Layanan Informasi	
VIII	JENIS-JENIS LAYANAN INFORMASI LAIN	10
	1) AIS	
	2) Halaman WEB	
	Gambar 1. Daerah Wajib Lapor	12
	Gambar 2. Daerah Pengawasan: Sekitar. 50km dari Tg. Medang Radar stations	13
	Gambar 3. Cakupan Perkiraan VHF Radio dan Stasiun Basis AIS	14
	Gambar 4. Lokasi Wilayah Pelabuhan Dumai	15

PUSAT LAYANAN LALU LINTAS KAPAL "VTS SUB CENTER DUMAI" Petunjuk penggunaan (*Draft untuk Pelatihan*)

I . PENDAHULUAN

"DUMAI VTS SUB CENTER", yang misinya adalah untuk meningkatkan keselamatan kapal dan meningkatkan efisiensi navigasi kapal di daerah yang akan dijelaskan di bawah telah didirikan dan dioperasikan oleh Direktorat Jenderal Perhubungan Laut - Republik Indonesia (Lihat Gambar. 1 "di Area Wajib Laport" Halaman 11).



Petunjuk penggunaan ini bertujuan memberikan kontribusi keamanan bagi kapal yang bernavigasi dengan menjelaskan tentang layanan yang disediakan oleh Pusat dan informasi penting yang berlangsung di daerah yang tersebut di atas. Untuk kapal yang bernavigasi di daerah tersebut sangat dianjurkan untuk membawa petunjuk ini di atas (anjung kapal) dan memanfaatkan sebagai buku referensi.

DUMAI VTS SUB CENTER dioperasikan sesuai dengan UU, Peraturan Pemerintah, Keputusan Presiden, Pemberitahuan Publik dan Peraturan Menteri Perhubungan yang tercantum di bawah ini. Pelaksanaan yang tepat dari aturan harus bersumber ke Peraturan tersebut.

- 10) Undang-Undang Nomor 17 Tahun 2008 tentang Pelayaran (Lembaran Negara Republik Indonesia Tahun 2008 Nomor 64, Tambahan Lembaran Negara Republik Indonesia Nomor 4849);
- 11) Peraturan Pemerintah Nomor 51 Tahun 2002 tentang Perkapalan (Lembaran Negara Republik Indonesia Tahun 2002 Nomor 95, Tambahan Lembaran Negara Republik Indonesia Nomor 4227);

- 12) Peraturan Pemerintah Nomor 61 Tahun 2009 tentang Kepelabuhanan (Lembaran Negara Republik Indonesia Tahun 2010 Nomor 151, Tambahan Lembaran Negara Republik Indonesia Nomor 570);
- 13) Peraturan Pemerintah Nomor 5 Tahun 2010 tentang Navigasi (Lembaran Negara Republik Indonesia Tahun 2010 Nomor 8, Tambahan Lembaran Negara Republik Indonesia Nomor 5093);
- 14) Keputusan Presiden Nomor 65 Tahun 1980 tentang Pengesahan International konvensional untuk Keselamatan Jiwa di Laut, 1974 (SOLAS);
- 15) Peraturan Presiden Nomor 47 Tahun 2009 tentang Pembentukan dan Organisasi Kementerian Negara sebagaimana telah diubah terakhir dengan Keputusan Presiden Nomor 91 Tahun 2011;
- 16) Peraturan Menteri Perhubungan Nomor KM 60 Tahun 2010 tentang Organisasi dan Tata Kerja Departemen Perhubungan;
- 17) Peraturan Menteri Perhubungan Nomor PM 26 Tahun 2011 tentang Pengiriman Telekomunikasi;
- 18) Surat Keputusan Menteri Perhubungan Nomor 173 / AL.401 / PHB-84 tentang berlakunya The IALA Maritim Buoyage System Daerah-A dalam urutan sarana bantu Navigasi di Indonesia.

II. KONSEP OPERASIONAL PUSAT LAYANAN LALU LINTAS KAPAL DUMAI VTS SUB CENTER

VTS SUB CENTER DUMAI menjaga dan memelihara keselamatan kapal di daerah pelayaran dengan cara:

- 5) Mengumpulkan dan memeriksa informasi, pemantauan lalu lintas kapal dengan alat seperti RADAR, CCTV, AIS dan radio VHF,
- 6) Memberikan informasi yang diperlukan untuk keselamatan kapal,
- 7) Memberikan saran navigasi kepada kapal yang dianggap perlu, untuk menghindari bahaya dimana kemungkinan akan terjadi pelanggaran aturan lalu lintas,
- 8) Memerintahkan kapal-kapal untuk tetap berada di luar area kekurangan jarak pandang (kurang dari 0,5 NM), dan memerintahkan untuk menjadwalkan waktu memasuki area. Sebagai tambahan komunikasi Radio VHF, VTS SUB CENTER DUMAI menyediakan informasi bantuan navigasi dengan AIS, Siaran Radio VHF telepon, faximile, dan halaman internet (www.DUMAIvts.co.id).



III. ATURAN-ATURAN PENTING BERNAVIGASI

Pemberitahuan Area Keselamatan Lalulintas sebagai Peraturan Lokal. Selain diatur secara khusus oleh peraturan ini, misalnya Undang-Undang untuk Mencegah Tabrakan di Laut, yang merupakan Hukum Lokal untuk Peraturan Internasional tentang Pencegahan Tabrakan di Laut, harus diterapkan.

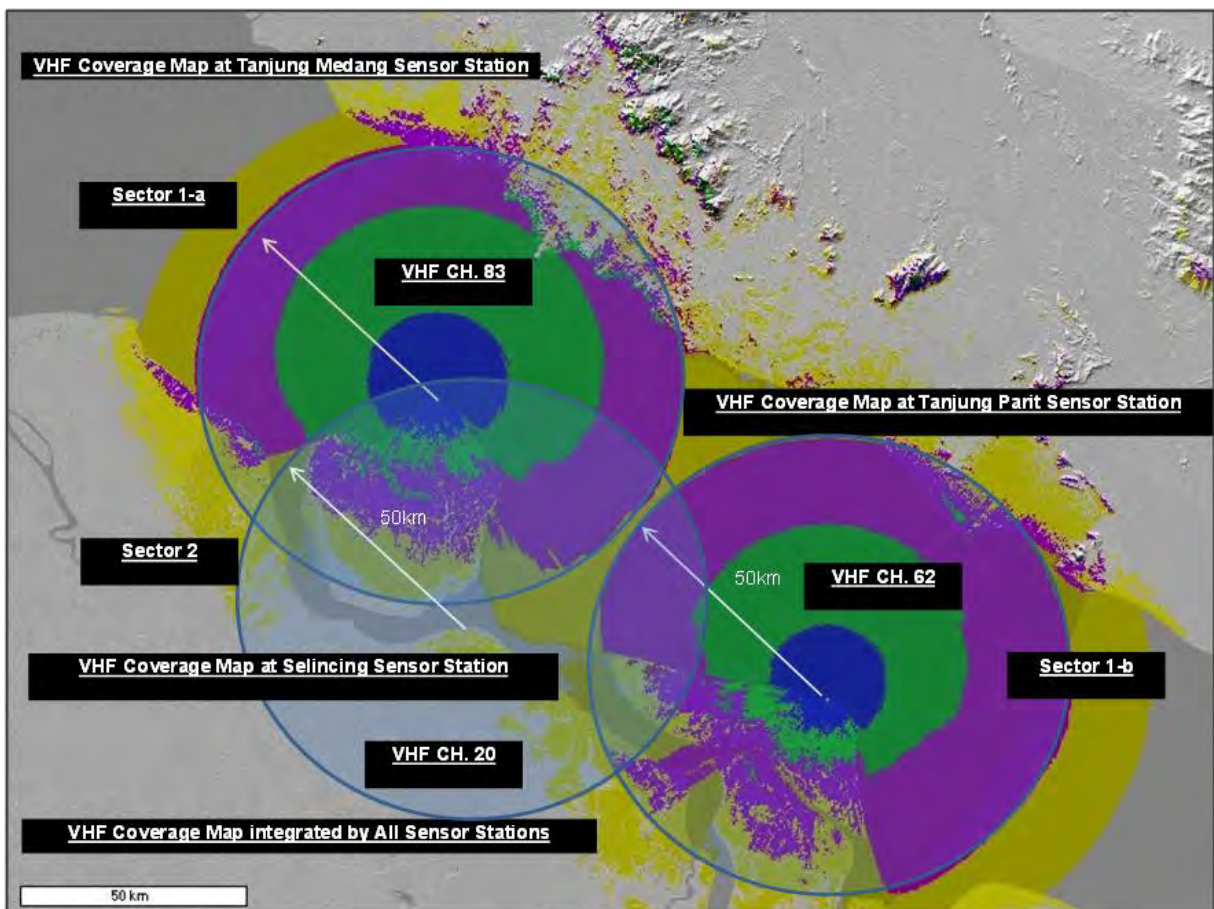
Peraturan Lalulintas Penting yang dijelaskan di bawah ini. Penjelasan tersebut hanya mencakup sebagai aturan utama, disarankan untuk merujuk pada peraturan terkait untuk aplikasi yang tepat dari aturan ini.

Peta referensi yang menunjukkan wilayah kerja DUMAI VTS SUB CENTER adalah:

- ✧ *Peta Indonesia No:12, 18 dari Hydrographer; Angkatan Laut Indonesia; atau Peta sejenisnya yang diterbitkan oleh otoritas Hydrografis yang berkompeten*

- Penggunaan daerah lalu lintas keselamatan
- Memberikan Jalan untuk kapal lainnya
- Peraturan-Peraturan Wajib Lalulintas di dalam Area Lalulintas
- Pembatasan kecepatan bernavigasi
- Penyiaran informasi tujuan dengan AIS bagi kapal-kapal yang dilengkapi dengan AIS yang sedang berlayar, kapal-kapal akan mengirimkan sinyal AIS untuk memberitahukan nama dan rute Pelabuhan Tujuan untuk menginformasikan ke kapal-kapal lainnya.

VIII. KOMUNIKASI



1) SALURAN VHF

Saluran-saluran VHF untuk berkomunikasi dengan DUMAI VTS adalah sebagai berikut.

Saluran 16: panggilan dan jawaban

Saluran 67: komunikasi dengan Sektor 1-a

Saluran 83: komunikasi dengan Sektor 1-b

Saluran 62: komunikasi dengan Sektor 2

2) BAHASA-BAHASA KOMUNIKASI

Bahasa komunikasi adalah bahasa Indonesia dan bahasa Inggris. Jika memungkinkan, "Standar Komunikasi Pelayaran IMO dan Penanda Pesan" harus digunakan.

DUMAI VTS memonitor saluran 16 sepanjang waktu. Kapal yang dilengkapi dengan radio VHF sangat dianjurkan untuk memantau saluran 16 ketika berlangsung dalam jangkauan layanan informasi (Lihat, Gambar.2 "Daerah Cakupan Radar" dan Gambar.3 "Cakupan VHF Radio dan stasiun basis AIS".)

IX. LAPORAN KEDATANGAN DAN POSISI KAPAL

9) Pelaporan dibuat 48 jam sebelum kedatangan kapal.

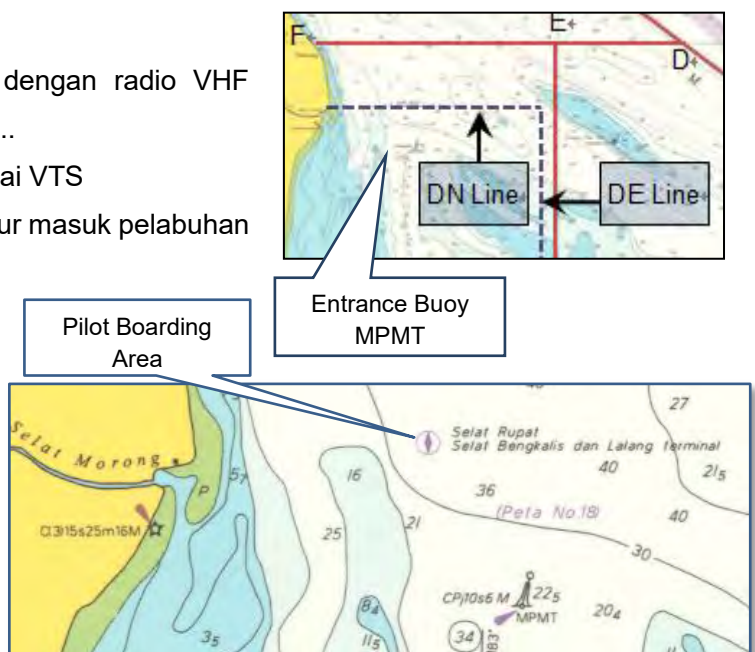
Nakhoda kapal harus mengirimkan laporan kedatangan ke DUMAI VTS 2 hari sebelum masuk ke daerah DUMAI.

Apabila terjadi perubahan dalam laporan, Nakhoda harus melaporkan ke Dumai VTS 3 jam sebelum waktu yang dijadwalkan untuk memasuki daerah tersebut. Jika ada perubahan lain terjadi setelah itu, dia akan melaporkan kepada Dumai VTS sesegera mungkin.

10) Konfirmasi Kedatangan

Pemberitahuan harus dilakukan dengan radio VHF pada frekuensi sektor yang sesuai..

- a) Saat memasuki wilayah Dumai VTS
- b) 3 NM sebelum tiba di bouy alur masuk pelabuhan (Nama Buoy)
- c) Ketika di bouy alur masuk pelabuhan, informasi yang diperlukan:
 - Nama dan Tanda Panggilan
 - Posisi
 - Setiap perubahan yang diberikan sebelumnya
- d) Ketika pandu di atas kapal (Lihat Tabel 1 "daerah wajib pandu")



11) Kapal-kapal yang wajib melapor

- a) Kapal dari GT 300 ke atas;
- b) Kapal dengan panjang 30 meter atau lebih;
- c) Kapal yang menarik atau mendorong dengan gabungan panjang dari 30 meter atau lebih
- d) Kapal dengan bobot yang membawa barang berbahaya, seperti ditetapkan dalam ayat 1,4 resolusi MSC.43 (64)
- e) Semua kapal penumpang yang dilengkapi dengan radio VHF terlepas dari panjang atau GT; dan
- f) Setiap kategori kapal yang panjang nya kurang dari 30 meter atau kurang dari 300 GT yang dilengkapi dengan radio VHF dan dalam keadaan darurat menggunakan jalur lalu lintas atau zona pemisah yang tepat untuk segera menghindari bahaya.

12) Kapal yang tidak diwajibkan Laport

Kapal berikut ini tidak diwajibkan Laport :

- a) Kapal Militer Republik Indonesia
- b) Kapal Negara Indonesia seperti kapal yang terlibat dalam kegiatan patroli
- c) Kapal yang mendukung kegiatan kelautan resmi dan operasi khusus
- d) Kapal yang mendukung kegiatan kelautan resmi dan operasi khusus
kapal tertentu yang terlibat dalam berbagai operasi dapat diberikan kebebasan pelaporan setara Dalam kasus kapal feri, perjanjian MOU harus dibuat. Namun dalam setiap kasus kapal feri harus memberikan laporan minimum ke Dumai VTS tentang keberangkatan dan kedatangan di dermaga daerah Dumai bersamaan dengan apabila terdapat defisiensi / kerusakan

13) Hal-hal yang harus dilaporkan (pemilik atau agen kapal melalui e-mail atau Fax)

Kapal wajib melaporkan sebagai berikut :

- a) Nama dan tanda panggilan kapal
- b) Posisi
- c) pelabuhan terakhir
- d) Pelabuhan Tujuan di daerah Dumai
- e) Waktu prakiraan Tiba di batas area Dumai VTS
- f) Kedalaman Draft (dalam meter)
- g) Panjang Kapal keseluruhan (dalam meter)
- h) Muatan
- i) Keterangan defisiensi dan / atau kekurangan
- j) Keterangan Barang Berbahaya
- k) Jumlah Orang di atas kapal ,atau jumlah orang asing dan pribumi jika di kapal Penumpang
- l) Nama Agen

14) Alamat dan cara Pelaporan :

a) Alamat

DUMAI Vessel Traffic Service Center ("DUMAI VTS")

b) Cara Pelaporan

Apabila nakhoda kapal akan menyampaikan laporan sebelum kedatangannya, salah satu cara berikut ini dapat dipilih:

- Format Surat : Alamat: XXXXXXXX
- telepon: Nomor +62 XXXX, +62 XXXX
- Faksimili: Mengisi formulir laporan dan kirim ke DUMAI Vessel Traffic Service Center.

Nomor +62 XXXXXXX

- Radio Komunikasi

Hubungi Stasiun Radio Pantai: "DUMAI VTS" melalui VHF radio saluran 16, Frekuensi: (156,800) MHz.

15) LAPORAN POSISI

Segera Lapor setelah kapal melewati garis posisi Pelaporan yang diketahui (lihat Gambar 1 terlampir pada panduan ini).

a. Hal-hal yang harus dilaporkan:

- nama dan tanda panggilan kapal
- saat kapal melewati posisi awal garis pelaporan, dan
- kode garis (DN dan DE)
- tujuan Kapal

b. Sarana Pelaporan :

- Tanda Panggilan : "DUMAI VTS"
- Saluran Panggilan : Kapal yang menuju sektor 2: saluran 20
Kapal yang menuju sektor 1(a): saluran 83
Kapal yang menuju sektor 1(b): saluran 62
Kapal yang menyeberangi garis DN dan DE : Saluran 62
- Telepon: Nomor +62 xxx xxxxxx, +62 xxxxxxxxxx

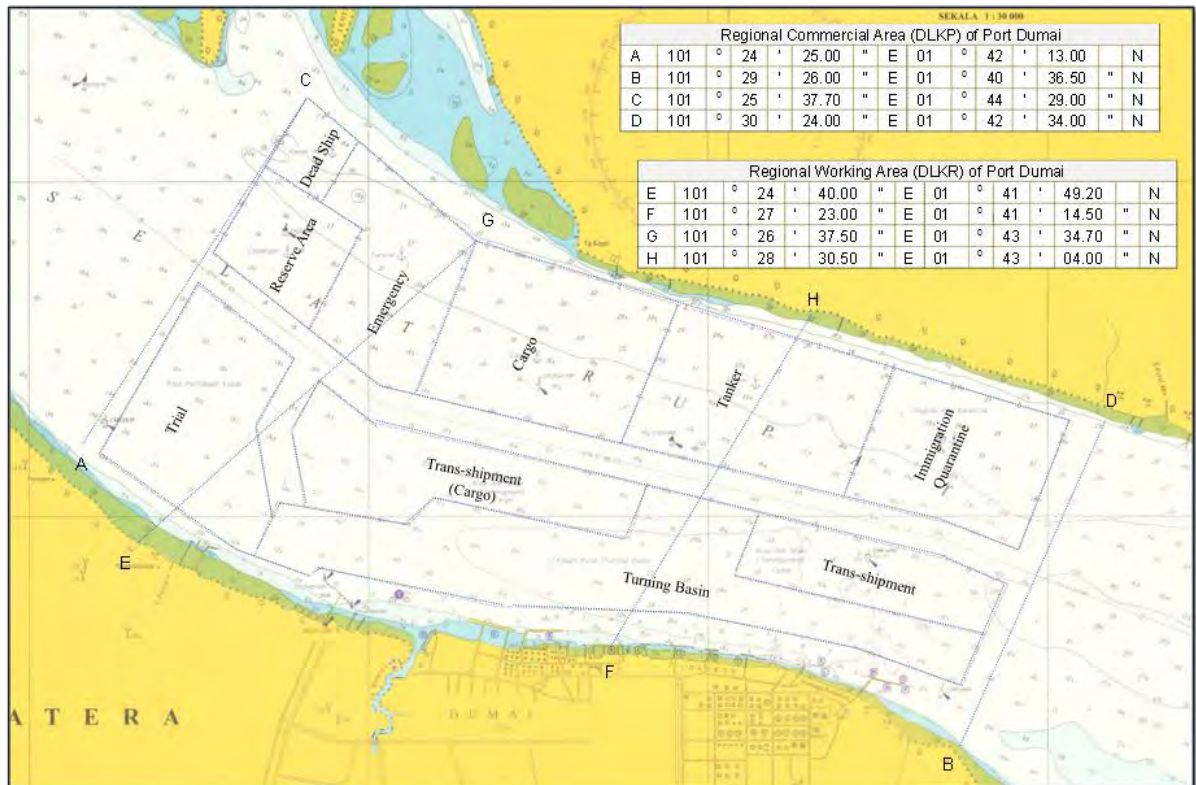
16) PELAYANAN DAN PEMANTAUAN WILAYAH INFORMASI LALULINTAS KAPAL.

Wilayah layanan informasi DUMAI VTS ditunjukkan pada gambar 1 terlampir. Dumai VTS memonitor lalu lintas kapal di bidang layanan informasi dengan : RADAR, AIS, informasi Pelaporan-posisi, CCTV dan lain sebagainya.

X. PELAPORAN Sebelum dan Sesudah Keberangkatan. Informasi Yang Akan Diberikan :

3) Hal-hal yang akan dilaporkan.

Pemberitahuan akan dikirim ke Dumai VTS oleh kapal melalui radio, telepon, faksimili atau email Minimal 1 jam sebelum keberangkatan dari Pelabuhan atau gerakan kapal dalam pelabuhan, atau kegiatan yang serupa di Area Labuh Jangkar atau STS. (Lihat Tabel 1)



- a) Nama dan Tanda Panggilan
- b) Posisi
- c) Tujuan
- d) Prakiraan Waktu Keberangkatan
- e) Kedalaman Draft dalam meter
- f) Panjang Kapal Keseluruhan (dalam meter)
- g) Muatan
- h) Keterangan defisiensi dan atau kekurangan
- i) Keterangan barang-barang berbahaya
- j) Konfirmasi bahwa izin dai Syahbandar untuk berlayar telah diterima
- k) Jumlah orang di atas kapal dan jika kapal penumpang (Jumlah penumpang asing dan lokal).

4) Konfirmasi Keberangkatan

Pemberitahuan harus di Laporkan 15 menit Sebelum keberangkatan Informasi yang akan diberikan :

- a) Nama Tanda Panggilan

- b) Posisi
- c) Setiap perubahan informasi yang diberikan sebelumnya
- d) Pandu sudah di atas kapal atau belum.

XI. LAYANAN YANG DISEDIAKAN OLEH VHF RADIO

1) APLIKASI PENANDA PESAN VTS DUMAI

Menyediakan informasi, peringatan, saran atau instruksi untuk kapal, salah satu penanda pesan sebagai berikut "INFORMASI", "PERINGATAN", "SARAN" dan "INSTRUKSI" digunakan untuk meningkatkan pesan yang bertujuan untuk memungkinkan agar pesan dapat dipahami dengan baik.

Penanda pesan yang digunakan sesuai dengan IMO SMCP dan makna penanda pesan digunakan sebagai berikut :

"INFORMASI"

Penanda pesan ini menunjukkan bahwa VTS Dumai menginformasikan fakta yang diamati, situasi, dll yang berkontribusi terhadap keselamatan navigasi untuk kapal.

"PERINGATAN"

Penanda pesan ini menunjukkan bahwa VTS Dumai menginformasikan situasi berbahaya yang dapat menghambat keselamatan navigasi untuk kapal. Penerima pesan ini harus memperhatikan langsung terhadap situasi yang disebutkan dan konsekuensi dari Peringatan bahaya yang akan sampai ke penerima pesan

"SARAN"

Penanda pesan ini menunjukkan bahwa VTS Dumai memberikan saran sesuai dengan Undang-Undang ,Peraturan Pemerintah, Keputusan Presiden, Pemberitahuan Publik dan Peraturan Menteri Perhubungan untuk mengambil tindakan yang diperlukan untuk mematuhi peraturan lalu lintas di daerah tersebut untuk menghindari situasi berbahaya yang dapat menghambat keselamatan navigasi untuk kapal. Penerima pesan ini harus bermanuver, perhatikan saran ini dengan hati-hati. Keputusan yang akan mengikuti saran masih tetap diperlukan

"INSTRUKSI"

Penanda pesan ini menunjukkan bahwa VTS Dumai memberikan saran sesuai dengan Undang-Undang ,Peraturan Pemerintah, Keputusan Presiden, Pemberitahuan Publik dan Peraturan Menteri Perhubungan.

Penerima wajib untuk mengikuti pesan ini kecuali mereka memiliki alasan keamanan bertentangan dengan pesan yang diinstruksikan.

2) JENIS INFORMASI DI DALAM AREA LAYANAN INFORMASI

VTS DUMAI menyediakan informasi dalam wilayah di mana VTS Dumai dapat memberikan informasi melalui radio VHF sebagai berikut : Setiap informasi berikut yang VTS Dumai anggap perlu untuk kapal-kapal panjang dari 30 meter dan lebih disini disebut sebagai "kapal khusus" yang bernavigasi di daerah di mana ditetapkan kapal yang sangat dianjurkan untuk tetap memantau informasi dari VTS Dumai melalui radio VHF di sini disebut sebagai "daerah jaga VHF" . (Lihat, Gambar 2 dan Gambar 3)

- a. Informasi tentang peraturan lalu lintas yang diterapkan di daerah "JAGA-VHF" ketika ditemukan bahwa kapal tertentu cenderung untuk menavigasikan terhadap peraturan lalu lintas
- b. Informasi tentang terjadinya setiap halangan untuk navigasi keselamatan kapal tertentu seperti kapal tenggelam, kerusakan atau perbedaan dalam bantuan laut untuk navigasi, dll
- c. Informasi mengenai bidang-bidang yang ditentukan kapal mengalami kesulitan dalam menavigasikan daerah tidak aman seperti daerah di mana pekerjaan atau operasi sedang dilakukan, perairan yang sangat dangkal, dll, dan dalam hal tertentu
- d. Informasi mengenai kapal yang mengalami kesulitan dalam memberikan jalan untuk kapal lainnya dan memiliki kemungkinan menyebabkan bahaya serius terhadap keselamatan navigasi kapal tertentu
- e. Informasi di kapal tertentu yang sangat dekat dengan atau kapal lain
- f. Informasi lain yang dianggap perlu bagi kapal-kapal tertentu untuk berjaga-jaga sebagaimana dimaksud dalam bagian a) sampai dengan f). yang dianggap perlu Dumai VTS untuk kapal yang dilengkapi dengan AIS selain kapal yang ditentukan (selanjutnya merujuk untuk kapal yang dilengkapi AIS sebagai "Penanda Pesan," INFORMASI "atau" PERINGATAN " informasi yang dianggap perlu Dumai VTS untuk menyediakan keselamatan navigasi kapal tertentu atau kapal yang dilengkapi AIS atau informasi yang ditawarkan untuk kapal tertentu atau kapal yang dilengkapi AIS, penanda pesan permintaan mereka: "INFORMASI"):

"AREA JAGA_VHF", INFORMASI MELALUI RADIO VHF

Berdasarkan Undang-Undang, Peraturan Pemerintah, Keputusan Presiden, pemberitahuan publik dan Peraturan Menteri Perhubungan, kapal tertentu yang dilengkapi dengan radio VHF, sementara mereka berlangsung di daerah Jaga-VHF dan jika mereka mengalami kesulitan dalam memantau radio VHF, agar tetap memantau informasi yang diberikan melalui radio VHF oleh Pusat Pelayanan Lalu Lintas Kapal DUMAI.

SARAN (Penanda pesan "SARAN" Pemberian saran Sesuai dengan UU Lalu Lintas Keselamatan Pelayaran, Pusat Pelayanan Lalu Lintas Kapal DUMAI dapat memberikan "saran" untuk kapal tertentu yang berlangsung di daerah "Jaga_VHF" untuk memberikan saran kepada kapal untuk mengambil tindakan yang diperlukan seperti mengubah haluan kapal untuk mencegah mereka melanggar peraturan lalu lintas dan terlibat dalam bahaya seperti dalam kasus-kasus seperti berikut;

- Dalam kasus Pusat mengakui bahwa kapal tertentu cenderung untuk menavigasi terhadap peraturan lalu lintas yang diterapkan di daerah, dalam hal tersebut Pusat menemukan bahwa kapal tertentu memiliki kemungkinan berada sangat dekat dengan kapal lain atau obstruksi, dalam kasus ini Dumai VTS mengakui bahwa terdapat faktor lain yang menyebabkan bahaya yang mungkin dapat menghambat keselamatan navigasi kapal yang ditentukan.
- Sebagai tambahan radio VHF, "saran" memungkinkan dapat disampaikan melalui telepon, dll

Tindakan yang harus diambil oleh kapal-kapal yang menerima "saran" Kapal-kapal yang menerima "saran" dari Pusat disarankan untuk menentukan tindakan yang tepat yang diambil dalam rangka untuk mematuhi peraturan lalu lintas yang diterapkan di daerah Jaga-VHF atau untuk menghindari kemungkinan bahaya, Pusat mengambil "saran" selalu mempertimbangkan dengan hati-hati, mulai menguasai keadaan sekitar mereka, dan menilai jika ada situasi berbahaya ada di sekitar mereka.

- Laporan tindakan yang diambil oleh kapal-kapal yang menerima "saran" Ketika dipandang perlu, Pusat dapat meminta dari kapal-kapal untuk laporan tentang tindakan yang diambil oleh kapal-kapal berdasarkan saran yang diberikan.

INSTRUKSI Penanda Pesan "INSTRUKSI"

"Instruksi" untuk kapal tertentu dan lain-lain.

- Pusat Pelayanan Lalu Lintas Kapal DUMAI dapat memberikan "instruksi" sebagaimana dimaksud pada kapal-kapal tertentu dan lain-lain dengan radio VHF.
- "instruksi" untuk berada di luar daerah "Instruksi" dalam kasus penurunan jarak pandang Berdasarkan UU, Peraturan Pemerintah, Keputusan Presiden, pemberitahuan publik dan Peraturan Menteri Perhubungan, Dumai VTS dapat memberikan "Instruksi" untuk berada di luar daerah ke kapal untuk mencegah situasi berbahaya bagi kapal tersebut yang sedang melintasi atau berniat untuk memasuki daerah tersebut. Selain radio VHF

IX. SARANA LAYANAN INFORMASI LAINNYA

1) SISTEM IDENTIFIKASI OTOMATIS (AIS)

Pusat Pelayanan Lalu Lintas Kapal DUMAI tepat waktu dalam memberikan informasi yang diperlukan untuk keselamatan bernavigasi seperti informasi kecelakaan laut, informasi pada

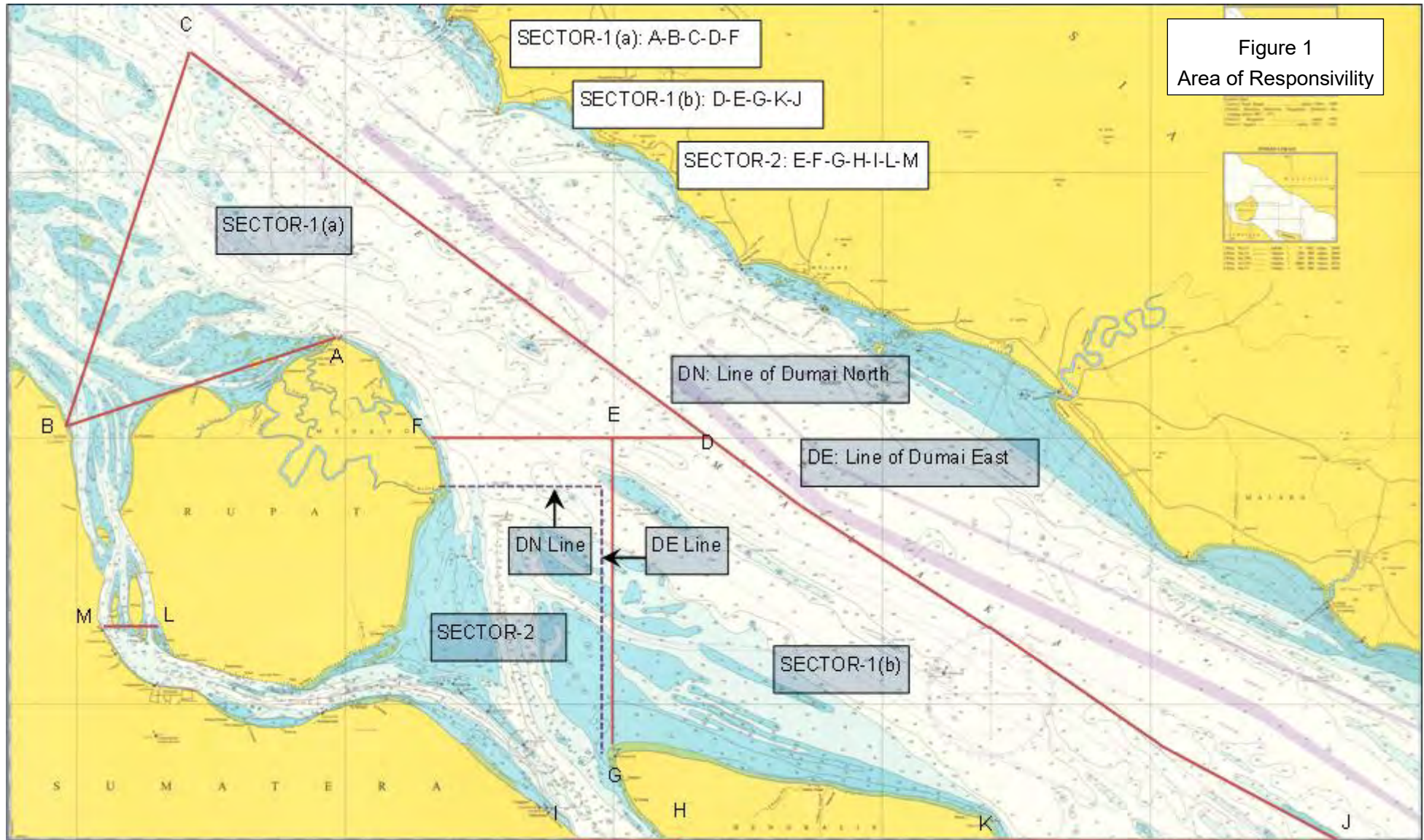
batas area masuk kapal, kondisi cuaca saat ini, keterbatasan atau perbedaan dalam bantuan navigasi pelayaran, situasi saat ini dari kapal nelayan yang terlibat dalam operasi, dll, untuk kapal-kapal yang sedang berlayar di area pelayanan-AIS dengan menggunakan fungsi komunikasi AIS.

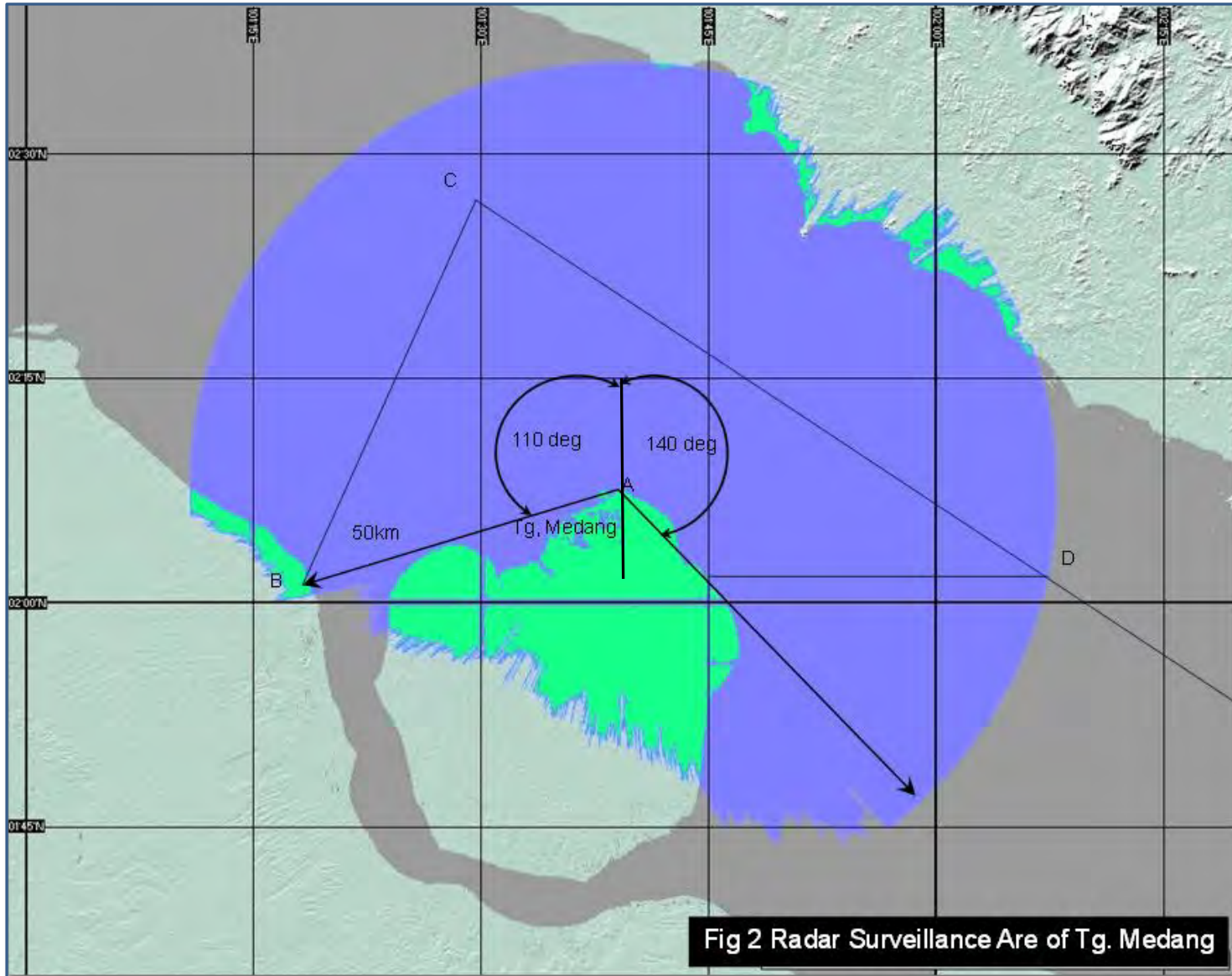
Ketika situasi berbahaya yang dapat menghambat keselamatan navigasi seperti kapal menuju perairan dangkal dan sebagainya adalah untuk menemukan kapal di area pelayanan-AIS, Pusat memberikan kapal-kapal dengan informasi seperti situasi berbahaya ke kapal dengan AIS apabila diperlukan.

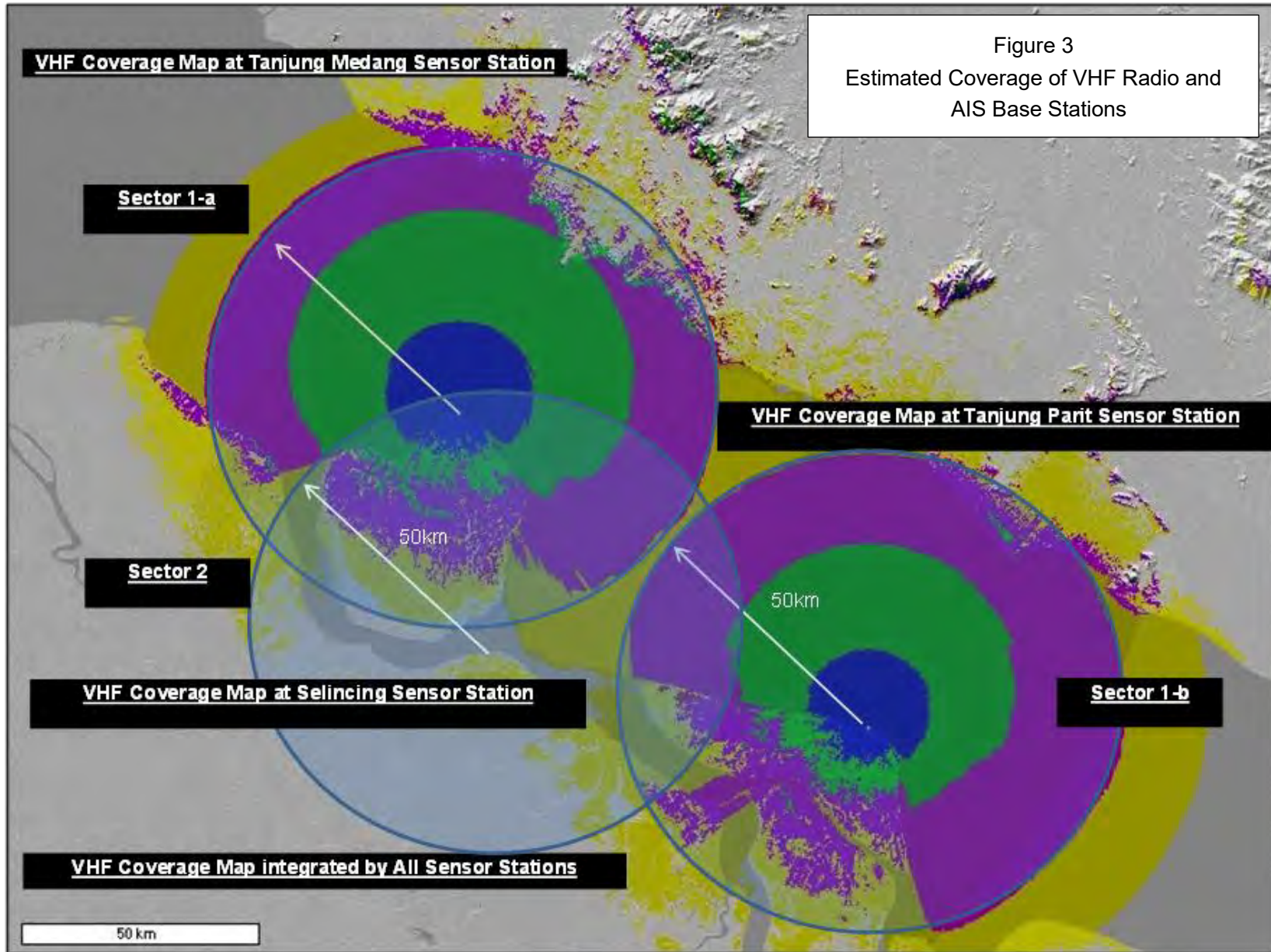
2) Internet Homepage

Informasi tentang keselamatan dan bantuan navigasi tersedia di situs Internet homepage Pelayanan Lalu Lintas Kapal DUMAI

URL: <http://www.dumailvts.com/>







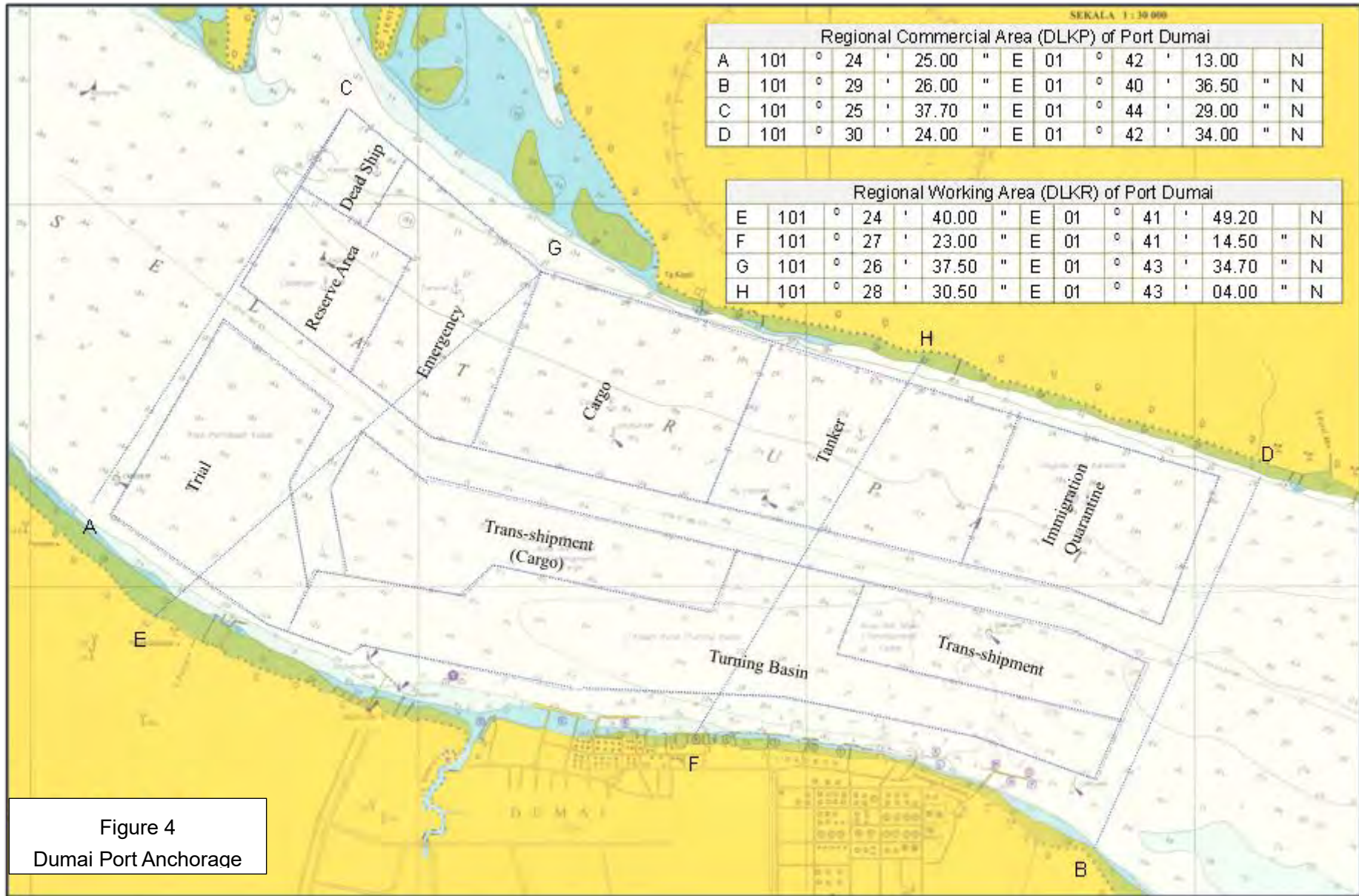
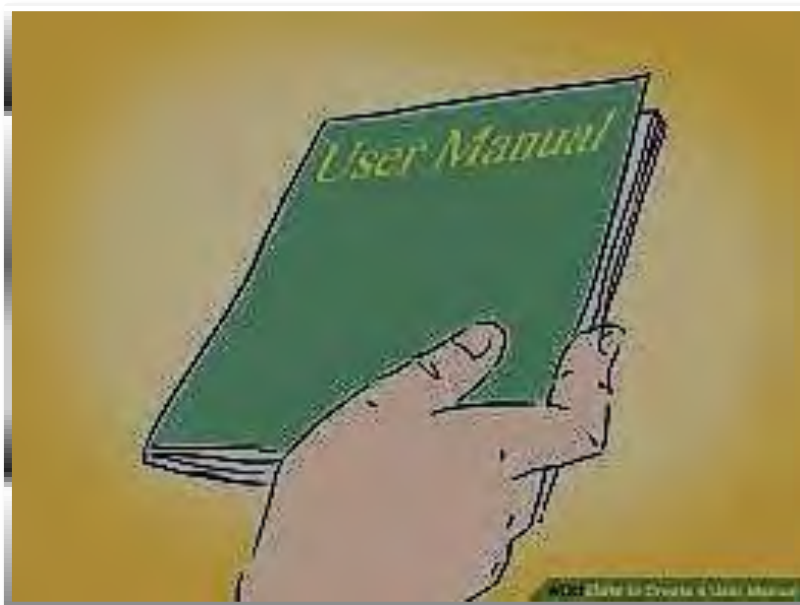


Figure 4
Dumai Port Anchorage

Project on Enhancing of Vessel Traffic Service System Management Capability Phase 2



VESSEL TRAFFIC SERVICES SUB-CENTER DUMAI
(STASIUN RADIO PANTAI KELAS I DUMAI)

ALAMAT:

JL. Ahmad Yani NO. 1

DUMAI 28825

Telephone 1: (0765) XXXXX

Telephone 2: (0765) XXXXX

(0765-31382: SROP)

E-MAIL: sropdumai@yahoo.co.id

FAX: XXXXXXXXXXX

URL: <http://www.dumaiavts.com/>

(Note: This is Imaginary address!!)

